

地区報
2008～2009

奉仕の理想



【2008-2009年度 国際ロータリー第2760地区 地区役員及び会長幹事懇親会】

2009年6月13日(土) 18:00～ 名鉄グランドホテル 柏の間

08-09年度の地区の役員・委員長及び各クラブ会長幹事が一堂に会し、和やかに開催された。



2008～2009年度
国際ロータリーのテーマ

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2760

国際ロータリー第2760地区ガバナー 片山 主水

ガバナー月信 No. 13

最終号

2009年9月発行



目次

2008-09 ガバナーメッセージ 片山主水 「ロータリーの心と形 ロータリー!! この素晴らしい 人の集まりよ!!」 …	3
2008-09 ガバナー補佐・分区幹事集合写真 …	5
2008-09 地区役員・地区スタッフ・ ガバナー事務所集合写真 …	6
2008-09 ガバナー補佐報告	
村上茂登(南尾張分区) …	7
安藤銑悟(西尾張分区) …	8
安藤公爾(東尾張分区) …	9
近藤雄亮(西名古屋分区) …	10
國分孝雄(東名古屋分区) …	11
松井章悟(東三河分区) …	12
福岡輝夫(西三河中分区) …	13
辻村和美(西三河分区) …	14
2008-09 地区幹事報告	
宮崎 薫 …	15
2008-09 地区副幹事報告	
筆頭副幹事 佐久間貞介 …	16
成瀬和男 …	16
山口剛男 …	17
山本誠一 …	17
下郷卓弥 …	18
近藤信之 …	18
水野恒平 …	19
白木良彦 …	19
2008-09 会員増強リーダー報告	
山内 登 …	20
2008-09 地区会計長報告	
伴 禎夫 …	20
2008-09 地区会計監事報告	
鈴木輝彦 …	21
2008-09 地区スタッフ報告	
江口博寿 …	21
岡村達人 …	22
長瀬憲八郎 …	22
児島徳和 …	23
伊東與有三 …	23
神保成章 …	24
尾本和弘 …	24

2008-09 地区委員会報告	
ロータリー未来委員委員会 委員長 松浦壽康 …	25
拡大委員会 委員長 松尾隆徳 …	25
地区規則細則委員会 委員長 草野勝彦 …	26
地区総務委員会 委員長 馬場研治 …	26
青少年安全保護委員会 委員長 國分孝雄 …	27
クラブ奉仕委員会 委員長 藤原研一 …	28
研修委員会 委員長 鈴木孝則 …	28
会員増強委員会 委員長 伊藤秀雄 …	29
広報委員会 委員長 青木勇作 …	29
職業奉仕委員会 委員長 成田洋之 …	30
社会奉仕委員会 委員長 西脇良一 …	30
RCC委員会 委員長 懸 政行 …	31
国際奉仕委員会 委員長 鈴木吉男 …	32
青少年交換委員会 委員長 安藤隆利 …	33
世界社会奉仕委員会 委員長 籠橋美久 …	33
新世代委員会 委員長 遠山堯郎 …	34
インターアクト委員会 委員長 服部英男 …	35
ローターアクト委員会 委員長 富田雅則 …	35
RYLA委員会 委員長 牧野正高 …	36
環境保全委員会 長瀬 諭 …	36
ロータリー財団委員会 委員長 深谷友尋 …	37
年次寄付委員会 委員長 吉川正敏 …	38
恒久基金委員会 委員長 久野博淳 …	39
ポリオプラス委員会 委員長 成田幸太郎 …	39
補助金委員会 委員長 高山光雄 …	40
財団奨学委員会 委員長 ミカエル・カルマノ …	41
財団学友委員会 委員長 大巖岩雄 …	41
研究グループ交換委員会 委員長 矢形修己 …	42
米山奨学委員会 委員長 大西弘高 …	43
諮問委員会 …	45
源流セミナー …	47
親睦合唱祭 …	49
記念式典	
名古屋守山RC …	51
刈谷RC …	52
春日井RC …	53
あまRC …	54
東海RC …	55
岡崎南RC …	56
名古屋北RC …	57
岩倉RC …	58
東知多RC …	59



お知らせ

中部名古屋みらいロータリークラブ設立によせて…	60
新会員紹介……………	61
全国地区会員数ベストテン……………	62
会員数および出席率表	
5月……………	63
6月……………	65
ロータリー愛知82地区報新会員掲載人数……………	67

年次報告書

片山ガバナー公式訪問日程表……………	68
ガバナー補佐訪問日程表……………	69
第2760地区資金決算書(案)……………	70
地区大会収支決算書……………	72
ガバナー事務所分室収支決算書……………	72
地区協議会決算書……………	73
募金明細……………	74
地区内主要行事日程表……………	75
年間出席率・会員増強一覧表……………	77
ロータリー財団寄付一覧表……………	78
ポール・ハリス・フェロー認証者……………	80

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー認証者…	81
ベネファクター認証者……………	82
ポール・ハリス・ソサエティ……………	82
ロータリー財団国際親善奨学生候補者一覧表…	82
米山記念奨学会奨学生名簿……………	83
米山寄付金納入クラブ別明細表……………	84
米山寄付金納入地区別明細表……………	86
米山功労者……………	87
米山功労者(マルチプル)……………	87
米山功労者(メジャードナー)……………	87
各クラブの世界社会奉仕(WCS)活動一覧	89
新入会員一覧……………	90
物故者一覧……………	92
各種表彰リスト……………	93

懇親会……………	95
----------	----

事務局・編集局

下郷卓弥……………	97
横井信司……………	98
川口小百合……………	98

お寄せ頂いた原稿は原文のまま掲載してあります。



【一色の大提灯(有形民族文化財)】 撮影 西三河分區 一色RC会長 都築 勇一

大提灯は、毎年8月26日・27日の諏訪神社の祭礼に奉納される。提灯の長さは591～1000cmあり、直径では364～560cmである。この祭りは、田畑を荒らす海の魔物を退散させる祈願の篝火たきが、350年ほど前に小型提灯の祭事になり、やがて巨大な提灯に変わってきた。火の威圧感を神威と感じたことが現在の大提灯奉納になったものと推察される。



2008-09
ガバナーメッセージ

ロータリーの心と形

ロータリー！！

クラブ会長 各位 クラブ幹事 各位 ロータリアン 各位



ロータリーの年が改まりました。あっと言う間の1年でした。

先月号でこのガバナーメッセージ・月信欄も終りのつもりでご挨拶いたしました。もう一度最終号に是非ともということですので、1年を振り返って、ご挨拶とします。

短い1年の期間でしたので、考えながら駆け抜けさせていただきました。

ガバナーに個性があったようですから、多くも少なくも、波長の合わないことも、歯車のかみ合わないところもあったかも知れませんが、ロータリーに対する一途な思い入れの然らしめるところと置いていただいて、ロータリーの友情とご寛容を以て宥恕いただきますよう、皆様方をお願い申し上げます。



ロータリー愛知81からロータリー愛知82へ

既報のように、年度の押しつまった2009年5月13日認証の中部名古屋みらいロータリークラブ(川口豊会長)の認証状伝達式が、同5月24日、2630地区(岐阜・三重)からも多数の参加を得て盛大に開かれました。会員減少の真っ只中、特別代表斎藤パストガバナー、深谷財団委員長をはじめ財団関係委員長、松尾拡大委員長方の長期にわたるご努力と2630地区由良ガバナー、同特別副代表篠田靖之パストガバナーのご協力により、創立された日本全国3番目のロータリー財団学友、米山記念学友を中心メンバーとする27人の新クラブです。6月19日にガバナー補佐訪問と公式訪問を終えました。そんな訳でロータリー愛知81からロータリー愛知82になりました。当地区内、名古屋葵クラブを最後に4年間にわたりクラブの創立がありませんでしたので、その喜びも一入です。よろしく願い申し上げます。



ロータリー！！ この素晴らしい 人の集まりよ！！

ご承知のような連年にわたる会員減少とロータリー諸原則の退色現象の中、2008年度の1年は、RI李東建会長のRIテーマ「夢をかたちに」の下で、「持続可能な前進!!」の方針を掲げて、地区大会に臨み、各クラブを合同・単独の両形式により公式訪問をし、その具体的な展開として、●ロータリーの綱領の再確認、●地区・分区・クラブの組織・機構の整備、●調和の奉仕、●人的・物的資源の維持強化の4項目を重点的に語ってきました。

「持続可能な前進!!」に込めた思いは、遅々としたものであってもロータリーの新世紀での確固たる前進であり、ロータリーの永遠の存続です。その思いの根底は、私自身、これまでロータリーと共に過ごした年



この素晴らしい人の集まりよ!!

国際ロータリー第2760地区 2008-09年度ガバナー

いっしょに

月、ロータリーに心から誠意を持ってやってきたであろうかという、ある時点からの自省の念と、これから先、10年・20年、ロータリーと如何に接すべきであろうかという、事ある度毎の前途への定まらない不安の念でした。

その過去への自省と前途への不安の念を解消する答を得るためには、ロータリーというものの実体を出来る限り等身大に、過大評価せず過小評価せず、正確に把握することが不可欠です。

そして、徐々に、ロータリーという人の集まりは他の人の集まりとはどこか相違するのではないかという臆けながら懐いてきた予測が、その把握の過程の中で、やがて、ロータリーは素晴らしい、人の集まり、ロータリーは重要な点において他の集団とは質的にも量的にも素晴らしく異なっている、ロータリーは掛け替えのない数少ないものの一つであると考えなければならないように思えてきました。そうして、ロータリーは他の集団とは相違しているべきだ、ロータリーは素晴らしい人の集まりであるべきだと思えてきました。



ロータリーの心と形

そうであれば、第一に、ロータリアン一人ひとり人間として、まず、自ら切磋琢磨して人間向上に務め、ロータリー自身もその事を意識的にロータリーの目的の1つに加えなければならない。そして、ロータリーの目的も、それを含める三本の柱の「三我の奉仕」、すなわち、超我の奉仕の社会奉仕、彼我の奉仕の職業奉仕、唯我の奉仕の自己向上であることを、理論的に整備して示すと共に、奉仕と親睦と例会の関係、ロータリー五原則等ロータリーの心の基本的な有り様・ロータリアンの心の持ち様を明らかにし、これらロータリーの心とその心が凝縮して外に顕現しているロータリーの姿・形を鼓吹することが、いろいろな意味においてエントロピー増大の状況下におけるガバナーの役どころと考え、朗太君の助言も得て、熱っぽく語りかけた最後の一年でした。振り返って、少々、力み過ぎたかとの反省はありますが、空回りはしても逆送はしなかったかと思っています。

何はともあれ、共に、肩ばらず、ロータリーの理想を秘めて楽しく、人生にとって有意義なロータリーでありますことを祈っています。

2008年度のクラブの会長・幹事の方々をはじめクラブの皆様、そして、ガバナー補佐、地区研修リーダー・会員増強リーダー・地区委員長、地区幹事以下地区役員スタッフの方々、我が名古屋東南クラブの皆さん、そしてパストガバナーの諸先輩の方々に、心から感謝申し上げます。

1年間、有り難うございました。



ガバナー補佐・分区幹事



東三河分区幹事(豊橋RC)
上村 健介

西三河分区幹事(西尾KIRARA RC)
伊藤 則男

西三河分区ガバナー補佐
(西尾KIRARA RC)
辻村 和美

西名古屋分区ガバナー補佐
(名古屋瑞穂RC)
近藤 雄亮

東尾張分区ガバナー補佐(尾張旭RC)
安藤 公爾

西三河中分区ガバナー補佐(豊田中RC)
福岡 輝夫

東尾張分区幹事(尾張旭RC)
井田 武憲

西三河中分区幹事(豊田中RC)
小島 哲夫

西尾張分区幹事(尾張中央RC)
中村 隆文

東名古屋分区幹事(名古屋和合RC)
中村 有孝

東名古屋分区
ガバナー補佐
(名古屋和合RC)
國分 孝雄

南尾張分区
ガバナー補佐
(知多RC)
村上 茂登

地区筆頭副幹事
(名古屋東南RC)
佐久間 貞介

地区幹事
(名古屋東南RC)
宮崎 薫

ガバナー
(名古屋東南RC)
片山 主水

地区研修リーダー
(名古屋RC)
大島 宏彦

西尾張分区
ガバナー補佐
(尾張中央RC)
安藤 銃悟

東三河分区
ガバナー補佐
(豊橋RC)
松井 章悟



地区役員・地区スタッフ・ガバナー事務所



事務所

川口 小百合

地区スタッフ(名古屋東南RC)

伊東 興有三

地区スタッフ(名古屋名南RC)

猪村 美之

地区副幹事(名古屋東南RC)

白木 良彦

地区副幹事(名古屋東南RC)

山口 剛男

地区副幹事(名古屋東南RC)

近藤 信之

地区副幹事(名古屋東南RC)

成瀬 和男

地区副幹事(名古屋名南RC)

山本 誠一

地区スタッフ(名古屋南RC)

江口 博寿

地区スタッフ(名古屋東南RC)

尾本 和弘

事務長
横井 信司

地区会計長
伴 禎夫

地区筆頭副幹事
佐久間 貞介

地区幹事
宮崎 薫

ガバナー
片山 主水

地区研修リーダー
大島 宏彦

地区会計監事
鈴木 輝彦

地区副幹事
下郷 卓弥



ガバナー補佐報告



分区大会でのあいさつ

南尾張分区 ガバナー補佐

むら かみ しげ と
村上 茂登 (知多RC)

ざい つ やすたか
(分区幹事 財津 泰宜)



分区大会で事務局員さんに記念品を贈呈

今年度の実績 (活動内容等)

(1)ガバナー補佐訪問

8月7日半田ロータリークラブを皮切りに、9月30日半田南ロータリークラブまで分区内7クラブを訪問した。会長・幹事懇談会、例会における卓話、その後のクラブ協議会、卓話では本年度RI会長テーマと片山ガバナーの地区方針を説明しました。

クラブ協議会では、それぞれのクラブの歴史や地域性もあり、又奉仕活動も工夫して行っておられ、特色もあり感動いたしました。

このクラブ訪問を通じて色々と経験をさせていただきました。

(2)会長・幹事会並びに分区運営委員会

年に7回の会長・幹事会に今年度は分区運営委員会を兼ねて開催しました。内容としては、各クラブの近況報告と情報交換の場としています。3回は夜間に行い親睦を深めるのを目的としています。

(3)分区内の行事

①分区大会は「夢こそが明日をつくる」をテーマに開催し、新入会員研修会は豊島パストガバナーを講師に迎え行いました。基調講演は、野球評論家の木俣達彦氏「無駄な努力が実を結ぶ」と題して講演があり、有意義な時間を過ごせました。

②周年行事として東海RC創立40周年、東知多RC創立40周年式典が行われ、それぞれの特色のある記念例会をお祝いさせていただきました。

③7クラブ親睦ゴルフ大会を2008年9月15日知多CCで開催しました。

最後に、この一年は人と人との出会いと充実した日々でした。私を支えて下さいました、ガバナー始め地区役員の皆様、分区内の会長・幹事の皆様、地区副幹事、分区幹事さん、心より皆様の友情とご支援に感謝しつつ、お礼と報告とさせていただきます。



ガバナー補佐訪問



西尾張分区 ガバナー補佐

あん どう せん ご
安藤 銑悟 (尾張中央 RC)

なか むら たか ふみ
 (分区幹事 中村 隆文)

1 今年度の実績 (活動内容等)

7月3日(木)	第1回ガバナー補佐研修会	24日(水)	ガバナー補佐訪問 尾張中央RC
4日(金)	西尾張分区運営委員会発足(旧会長幹事会)	26日(金)	ガバナー補佐訪問 津島RC
	西尾張分区 分区運営委員会決起大会開催	10月5日(日)	尾張中央RC25周年事業打ち合わせ出席
10日(木)	分区運営委員会(次期ガバナー補佐選 定 名古屋清須RC保浦文夫君に決定)	7日(火)	ガバナー補佐訪問 名古屋清須RC
17日(木)	地区ロータリー財団セミナー出席	18日(土)	米山奨学会体験活動出席
22日(火)	25周年記念	28日～30日	GSE 受け入れアメリカオハイオ州より
23日(水)	尾張中央RC夜間例会出席	11月12日(水)	指導者育成セミナー打ち合わせ
8月4日(月)	ガバナー補佐訪問 あまRC	13日(木)	米山奨学会会議出席
8日(金)	ガバナー補佐訪問 一宮北RC	15日(土)16日(日)	地区大会出席
21日(木)	米山奨学会委員会出席	12月13日(金)	西尾張分区 分区運営委員会
9月8日(月)	ガバナー補佐訪問 尾西RC	2月13日(金)	西尾張分区 分区運営委員会
10日(水)	ガバナー補佐訪問 一宮中央RC	3月7日(土)	西尾張分区大会
17日(水)	ガバナー補佐訪問 稲沢RC	5月22日(金)	尾張中央RC新人研修会出席
18日(木)	ガバナー補佐訪問 一宮RC	6月19日(金)	西尾張分区 分区運営委員会

2 計画の中でやり残したことなど

ロータリー情報マニュアルを使い新人研修を行う予定でしたが十分活用できずに終わってしまっている。

3 次年度への希望・要望・引継ぎ事項等

引き続き環境問題には本年度以上に力を入れ取り組んで頂きたい。

新人研修はやり残しが多く是非次代を担う会員の皆さんへの研修会は本年度以上に取り組んで頂きたい。



ガバナー補佐報告



東尾張分区 ガバナー補佐

あん どう こう じ
安藤 公爾 (尾張旭 RC)

い だ たけのり
 (分区幹事 井田 武憲)

1 今年度の実績 (活動内容等)

◎ガバナー補佐訪問 (2008年7月30日～10月14日)

区内11RCへ訪問し、会長・幹事懇談会・例会・クラブ協議会に出席して、地区方針を報告しながら各クラブ実情、方向性の説明を受けた。

◎分区内行事

- ・ 分区決起大会では、地区副幹事始め総勢29名にて開催し本年度の諸行事等を依頼し懇親会を通して親睦を深めた。
- ・ 周年行事として、瀬戸北RC創立30周年、春日井RC創立40周年、岩倉RC創立30周年記念行事が行われ、それぞれの会が趣向を凝らした内容で記念式典が開催された。
- ・ 分区大会の全体会議では「環境問題にロータリーとして何ができるか」をテーマに小牧RCと名古屋空港RCより事例報告がなされた。

記念講演として、広島大学大学院総合科学研究科教授 町田 宗鳳氏「日本が変える地球環境」の講演があり有意義な内容として高い評価を受けた。

◎会長幹事会並びに分区運営委員会

年4回の恒例の会に分区運営委員会を兼ねて実施し、主にクラブの状況発表、情報交換及び懇親を目的として開催された。

2 次年度への希望・要望・引継ぎ事項等

- ・ 四半期ごとのガバナー補佐訪問は、11RCの会長・幹事会に合わせて行うことが望ましい。
- ・ 次期IM(分区大会)の関するクラブ協力費、会員負担費については、全額をIM(分区大会)の事業費として支出する。小人数会員のクラブでは、同費用を充当しなければ事業活動が困難になる為。
- ・ 補佐訪問のビジターフィーは本年度と同様とされるがよい。

ガバナー補佐退任ご挨拶

2007年9月4日「08-09ガバナー補佐内定のご通知」を頂き、第1回ガバナー補佐打ち合わせ会が同年9月27日(木)に開催され、この時からガバナー補佐としての仕事が始まりました。2008-09年度の李東建RI会長のRIテーマ「夢をかたちに」を受け、片山主水ガバナーは、地区方針として「持続可能な前進」を掲げられ、私は、その方針に従って分区の運営をしてまいりました。

本年度は、年度前である2008年4月18日(金)に山内登会員増強リーダーの指導のもと「2008-09年度会員増強セミナー」が開催されました。伊藤秀雄地区会員増強委員長による会員増強の講話は、会員をその気にさせる有意義な話でありました。

特筆すべきは、2008年7月7日(日)、東京の「ホテルグランパシフィックLE DAIBA」において「国際ロータリー2008-09年度RI会長主催会議(会員増強)-東京」が開催されたことでした。RI会長は、出席会員1200名の会員に対し「ロータリーの原点と目的、今、なぜ会員増強が必要か」を熱心に話されました。クラブによる事例発表では、当地区の伊藤秀雄地区会員増強委員長が「チャレンジ100」について熱弁をふるい、会場内で他地区の複数のRCから卓話の依頼を受けていました。

2009年3月28日(土)、ウェスティンナゴヤキャッスルにおいて、「環境と人類の平和-ロータリーはどう関わるか!」のテーマで東尾張分区の分区大会を開催致しました。講演は、広島大学大学院総合科学研究科教授の町田宗鳳氏にお願いしました。講演のテーマは「日本が変える地球環境」でした。町田先生の話は、聞く者に感銘を与えるもので、片山ガバナーからも講師は誰が選ばれたかとか、福田清成バスターガバナーからも同様の言葉があり、その後、お邪魔しましたクラブでも「当日の講演は良かったですね」との言葉を頂き、分区大会の成功を確信した次第でした。

東尾張分区のガバナー補佐訪問では、山本誠一地区副幹事と井田武憲分区幹事の協力のもと、討議をし、他クラブの事例を紹介するなど情報交換を行うことができました。

終わりに、この一年間、関係者各位の皆様にご多大のお世話になったことに対し、深く感謝の意を表し退任の挨拶と致します。



西名古屋分区 ガバナー補佐

こん どう ゆう すけ
近藤 雄亮 (名古屋瑞穂RC)

たか す ひろ し
(分区幹事 高須 洋志)

1 今年度の実績(活動内容等)

◎地区に関する事

ガバナー補佐会議へ参加

地区新世代関連事業へ参加

ローターアクト会長・幹事会、アクトーズミーティング、
ローターアクト地区年次大会、地区新世代委員長会
議、地区RYLA委員会、RYLAセミナーなど

地区大会へ参加

GSE各行事に参加

地区ロータリー財団セミナーおよび委員長会議へ参加

地区ロータリー研究会へ参加

新クラブ(中部名古屋みらいRC) チャーターナイトへ参加

地区報『奉仕の理想』へ投稿

◎分区に関する事

分区運営委員会の運営

分区運営委員会委員ならびに地区出向正副委
員長合同親睦会の実施

ガバナー補佐訪問

分区大会開催

今回は通常の式典・講演会・懇親会に加え、入会
3年以内の新人会員研修セミナーを行った。

名古屋市内23RC社会奉仕委員長会議へ参加

西名古屋分区幹事会へ参加

東名古屋分区大会へ参加

名古屋市内クラブの記念式典に参加

概ねガバナー補佐の役割はできたのではないかと思います。自分自身、活動を通じ、ロータリーに関する知識や新しい知り合いを増やすことができました。この機会を与えて頂きました関係各位に感謝申し上げます。

2 計画の中でやり残したことなど

皆様方のご協力のもと、当初立てた計画をほぼ達成できたと思います。

3 次年度への希望・要望・引き継ぎ事項等

特には有りませんが、健康に留意されガバナー補佐の役目を進めていただければ良いと思います。

ガバナー補佐報告



東名古屋分区 ガバナー補佐

こく ぶ たか お
國分孝雄 (名古屋和合 RC)なか むら あり たか
(分区幹事 中村 有孝)

東名古屋分区では、RIテーマ「夢をかたちに」を念頭に、ガバナー方針「持続可能な前進!!」をスローガンに、ガバナー提唱の四つの重点項目の推進を図るべく活動してきました。同時に、分区内11クラブ相互の情報交換と連携の強化に努めました。

まずガバナー補佐訪問では、夫々のクラブの会長、幹事及び執行部の方々やクラブ協議会での意見交換に重点を置き、充実した公式訪問をすることができました。この際の各クラブ訪問の公式報告書は既に提出していますが、各クラブとも活発な、特徴あるロータリー活動やクラブ運営に取り組んでおられることを個々に改めてご報告します。また訪問時、会員の方々の心温まる歓迎に感謝を申し上げます。

次に、分区運営会議を2回、同懇親会を2回開催しました。分区運営会議は、分区内11クラブの会長、幹事と過去三年のガバナー補佐と私で構成し、分区運営会議の運営要領、次期ガバナー補佐候補推進手続等要綱を承認しました。併せて、東名古屋分区の従来からの慣習に従って創立年度順にガバナー補佐を出すことが確認され、次年度は村橋泰志氏(名古屋名東RC)を満場一致で推薦することになりました。

今年度は、従来のIMを分区大会と位置付けて研修と親睦の二部構成で開催しました。第一部ではロータリーの進むべき道筋や未来像が、月尾嘉男、北川正恭両氏による環境をキーワードにした講演と対話から見出すことができればと願って開催しました。第二部では分区内11クラブから選出されたエンタテイナーを中心に分区内大交流会を開催し、クラブ相互および会員相互の親睦を深めることができました。また、会場内では分区内会員企業の環境への取り組みをブース展示でご紹介させていただきました。出展にご協力いただきました会員の皆様に厚く御礼申し上げます。

最後になりましたが、恙無く任を全うすることができましたことは、片山ガバナー、宮崎地区幹事のご指導と、下郷副幹事、江口スタッフのバックアップ、更に、分区内11クラブのご協力、地区関係役員の皆様のご支援によるものと御礼申し上げます。



東三河分区 ガバナー補佐

まつ い しょう ご
松井 章悟 (豊橋RC)

うえ むら けん すけ
(分区幹事 上村 健介)



分区大会特別記念行事 分区ミーティング

1 今年度の実績 (活動内容等)

2008年3月16日 PETSの分区グループ懇談会で東三河13クラブ会長幹事と初の懇談会

4月13日 地区協議会第3分科会 職業奉仕 出席

4月19日 第1回東三河分区会長幹事会開催

- 1) 地区からクラブへの依頼事項確認
- 2) ガバナー補佐訪問、ガバナー公式訪問スケジュール確認
- 3) 地区報「奉仕の理想」記事役割分担 その他

片山ガバナー年度

7月26日 第1回東三河分区運営委員会開催

- 1) 各クラブの1年間の運営について 決起集会
- 2) 次年度ガバナー補佐選任について 候補者の承認

8月1日～10月15日 ガバナー補佐訪問 13クラブ訪問

11月17日～20日 GSEメンバー5名受け入れ

11月30日 豊川RC50周年記念式典出席

2009年1月17日 第2回東三河分区運営委員会開催 分区大会の件

2月20日 豊橋ゴールデンRC20周年記念式典出席

2月22日 東三河分区大会開催 於ホテルアークリッシュ

3月1日 渥美RC40周年記念式典出席

5月30日31日 豊橋ゴールデンRC記念事業 市民オペラ カルメン 参加

6月6日 第2回東三河分区会長幹事会開催 1年を振り返って

2 計画の中でやり残したことなど

前年度から引き継いだAEDの活用が出来なかった。各クラブからの活用申し出が無く活用できなかった。

3 次年度への希望・要望・引継ぎ事項

上記AED機器の活用方法についてご検討願いたい。

今年度1年間、片山ガバナー始め地区内外の皆様大変お世話になりました。東三河分区13クラブの会長幹事様始め全会員の皆様にも厚くお礼申し上げます。ありがとうございました。



ガバナー補佐報告



西三河中分区 ガバナー補佐

ふく おか てる お
福岡 輝夫（豊田中RC）

こ しま てつ お
（分区幹事 小島 哲夫）

1 今年度の実績（活動内容等）

- ①PETS 参加…………… 2007年3月16日ウェスティンナゴヤキャッスルで、PETSに参加して、ガバナー補佐の実務開始。
- ②次期ガバナー補佐研修会… 2007年10月23日を皮切りに、4回出席した。
- ③分区運営委員会発足…… 2008年4月11日第一回西三河中分区会長幹事会で、決起大会を行い分区運営委員会を立ち上げた。
- ④地区協議会参加…………… 2008年4月13日地区協第7分科会へ財団担当ガバナー補佐として参加。
- ⑤ガバナー補佐訪問…………… 2008年8月18日より10月14日にかけて、分区内9RCを訪問した。
- ⑥GSE受け入れ…………… 2008年11月4日～8日までRI6600地区オハイオより5名受け入れた。
- ⑦分区大会…………… 2009年2月21日名鉄トヨタホテルで326名の登録で開催した。
- ⑧第16回懇親ゴルフ大会… 2009年4月16日豊田CCで174名の参加で開催した。チャリティー金20万円を豊田市社会福祉協議会へ寄付した。
- ⑨ガバナー補佐会議…………… 2008年7月3日を皮切りに、3回の全会議に出席した。
- ⑩その他の会議・研修会… 地区・財団・分区の会合へ約90回参加した。

2 次年度への希望・要望・引継ぎ事項等

- ①歴史に学ぶべし…………… 西三河中分区には長い歴史があります。分区運営のノウハウは成文化されてはいませんが、分区内各クラブに豊富に存在します。探し当てるのに手間はかかるが尋ねればどのクラブも丁寧に応対してくれます。過去に学ぶことは、大切だと感じました。
- ②迷っている暇は無い…… ガバナー補佐は、多忙です。案件は即断・即決が慣用です。ため込み厳禁です。
- ③着眼点は正確に…………… 分区運営は、間口は広く奥行きもあります。そのなかで正確に方向性を示し分区を統率しなければなりません。ガバナー補佐は、地区ガバナーの下で独任官であり万能であることを求められています。それ故に衆知を集めて協議し助言に耳を傾けて円満な落としどころを演出すべきです。



西三河分区 ガバナー補佐

つじ むら かず み
辻村 和美 (西尾 KIRARA RC)い どう のり お
(分区幹事 伊藤 則男)

今年度の実績(活動内容等)

①ガバナー補佐訪問(日程・クラブ名・会場)

8月5日(火) 西尾	ロイヤルスクエア平安殿	10月6日(月) 刈谷	刈谷商工会議所
8月19日(火) 高浜	衣浦グランドホテル	10月8日(水) 知立	知立セントピアホテル
8月20日(水) 碧南	碧南商工会議所	10月22日(水) 三河安城	ホテルグランドティアラ安城
9月11日(木) 一色	一色商工会館	10月24日(金) 安城	碧海信用金庫 本店3階
9月12日(金) 西尾KIRARA	西尾信用金庫 中央支店2階		

②周年事業 (日程・クラブ名事業名・会場)

9月27日(土) 碧南	創立50周年	衣浦グランドホテル
11月26日(水) 三河安城	創立10周年	ホテルグランドティアラ安城
2月14日(土) 高浜	創立40周年	衣浦グランドホテル

③分区大会(日程・事業名・会場)

3月21日(土) 式典・フォーラム	知立リリオコンサートホール
記念講演講師	月尾 嘉男 東京大学名誉教授
演題	「地球環境問題に挑戦する日本の技術と文化」
懇親会	知立セントピアホテル
11月24日(月・祝)	ガバナー補佐杯親睦ゴルフ大会 葵カントリークラブ

④分区内9クラブ会長幹事会の開催(分区運営委員会を兼ねる)

- 第1回 6月6日(金) 18:30より 西尾市内「花月」にて
 第2回 12月2日(火) 18:30より 西尾市内「花月」にて
 第3回 5月22日(金) 18:30より 西尾市内「花月」にて

⑤分区内9クラブ幹事・次年度幹事・事務局員連絡会の開催

- 5月15日(金) 18:00より 西尾市内「甲羅」にて



地区幹事報告

地区幹事 名古屋東南RC

みや ざき かおる
宮崎 薫

片山ガバナー年度の終わりが近づくとつれ、これまでの緊張感と言う責任の荷物が軽くなっていくような気がしています。確かに肩の荷が軽減、解放されていくことは私にとって楽になることで有難いのですが、一抹の淋しさもないわけではありません。地区内の多くのクラブを訪問し、皆様とお知り合いになりましたし、地区の委員会に出席させて頂き委員の皆様と親しくお付き合いさせて頂いたり…。今後はこのような機会が殆どなくなるのですから。本当に多くのロータリアンの方々に励まされ、ご指導、ご協力戴き、なんとか地区幹事という大役を勤め上げることが出来ましたことを深く感謝申し上げます。

さて、地区幹事という役柄上か、皆様からロータリーに関する様々な知識が勉強になり身についたでしょう、とよく言われます。確かにその通りだとも思います。ロータリーの歴史、ロータリーの手続要覧、それにロータリーの様々な約束事等…。これらのことを事細かく覚えていても、どれ程の役に立つのでしょうか？ 2～3年もすれば殆ど忘れてしまいそうです。「ロータリーとは何ですか?」。とても素朴な、でもとても重要な質問が多くありました。そのことを、とても明快に語っていただいたのが、R I 第2680地区パストガバナー田中毅氏であり、昨年地区大会のR I 会長代理として講演していただく予定で

したが、ご逝去されました第2580地区パストガバナー佐藤千壽氏です。お二人とも考え方の基本がとてもシンプル、簡単明瞭です。ロータリーは「奉仕する会員の集まり」、「職業人個人個人の社交クラブ」、それ故に我々はもっと職業奉仕の理念を理解し倫理観を高める機会を多く持つことが重要です。家族の為、職場の為、地域社会の為、国の為、国際社会の為、自己の改善と研鑽を積むことの大切さを教えていただきました。ロータリアンは傍観者であってはならない、積極的に行動、実践する人であることだと思います。親睦は潤滑油。嫌な事、意見の相違はあって当たり前です。一年毎の会長の考え方で計画を推進するんですから。でも務めて明るく和やかに、親睦は…辛抱・僕—駄洒落ではありませんが、これも大切です。ただ基本は全て根っ子の所で、共有してることです。この根っ子の所でしっかり共有する方法を今一度見直したらどうでしょうか？

アプローチは違って、目標は一緒、こんな角度からのアプローチの方法があるのだと勉強が出来れば、それこそがロータリーならではのだと思います。これまでに感じたことを書いてみましたが、取りとめもなく申し訳ありません。

本当に皆様有難うございました。





地区筆頭副幹事・副幹事報告

地区筆頭副幹事 名古屋東南RC

さくま ていすけ
佐久間 貞介

一年間のお付き合いを有難うございました。

私のこれからのロータリーライフにとって大変に貴重な体験をさせていただきました。あらためてお礼を申し上げるとともに、今後の変わらぬお付き合いをお願い申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

血液型による性格判断を気にするのは日本と韓国だけだそうです。血液型毎に脳の働きに違いがあることがわかってきたようです。

海馬の働きが盛んなA型は過去の経験に照らし合わせて物事を判断するため、保守的な行動となる過去型。B型は、発想や行動を司る前頭葉が発達しているの、ひらめき中心の未来志向。後頭葉や側頭葉が発達しているO型は、現在をベースに判断し、まとめ上手だということです。

ちなみに片山ガバナーはO型、宮崎地区幹事はA型とのことですが…… ???

又お会いしたときに、感想をお聞かせください。



地区副幹事 名古屋東南RC

なる せ かず お
成瀬 和男

この度、片山ガバナーのもとで地区チーム研修セミナー、P E T Sを担当させて頂き、開催日前日は夜半まで資料準備に追われる慌ただしい日々の思い出や、地区大会では準備品調達に市内を走りまわったりはしたもの、大きな問題も無く地区の行事をこなせたことでほっとしています。

他に南尾張分区を担当させていただき、村上ガバナー補佐と南尾張7クラブを回らせていただきました。各クラブとも会員数は少ないながらも良くまとまって連携がとれて南尾張が1つのクラブのような錯覚をしたほどでした。東海RC及び東知多RCの40周年事業に招待をして頂き、東知多RCでは釣り好きの堀会長が自らこの記念事業のために久米島までマグロを釣りに行き2匹のマグロの解体ショー

を見せて頂き、刺身、寿司にしてご披露していただき、帰りには皆さんにマグロの手土産までいただきました。





地区副幹事報告

地区副幹事 名古屋東南RC

やま ぐち たか お
山口 剛男

西尾張分区の皆様、一年間大変お世話になり有難う御座いました。又、安藤銑悟ガバナー補佐、中村隆文分区幹事、瀧本守分区副幹事の御三方には、色々ご指導を頂き頼りない副幹事でしたが、無事勤める事が出来ました。本当に有難う御座いました。

この一年を振り返ってみますと、分区運営委員会に始まりガバナー補佐訪問、分区大会と懐かしき思い出されます。そして、最後の分区運営委員会に於いて、保浦文夫次年度ガバナー補佐より次年度も分区運営委員会は継続し、分区大会も「さらなる環境への取りくみを Part II」として開催をしますという力強い発言があり、大変嬉しく又頼もしく感じいました。この一年間、皆様と一緒に蒔いた種が次年度に大

輪の花が開きますことを祈念しまして私の西尾張分区の皆様へのお礼の言葉とさせていただきます。本当にこの一年有り難う御座居ました。



地区副幹事 名古屋名南RC

やま もと せい いち
山本 誠一

08-09年度地区副幹事として、分区は東尾張、地区委員会はクラブ奉仕、拡大、会員増強を担当させて頂きました。

担当したといっても、分区にはガバナー補佐、地区委員会には各委員長がおみえになり、いずれの方々も経験が豊富で、しかもロータリー活動には精通しておられる方ばかりで、担当というより、むしろ、再度勉強する機会を与えて頂いたような一年でありました。

この一年を振り返ると、分区に関しては、安藤公爾ガバナー補佐に同行し、分区内11クラブを訪問させて頂きました。訪問時には各クラブ共、暖かく歓迎して頂き、親しく懇談することができ、活動方針につい

て相互理解を深めることが出来ました。改めて、各クラブの会長、幹事はじめ会員の皆さんに感謝申し上げます。

一方、委員会活動においては、中部名古屋みらいRCが設立されたこと、そして、100年に一度と言われる景況の悪さの中、4月末時点の会員数が年初比58名の純増となっており、拡大、会員増強両委員会共、成果の上がった年度であった。これも偏に、松尾拡大委員長、伊藤会員増強委員長はじめ各委員、そして関係各位のご尽力の賜物であると思います。

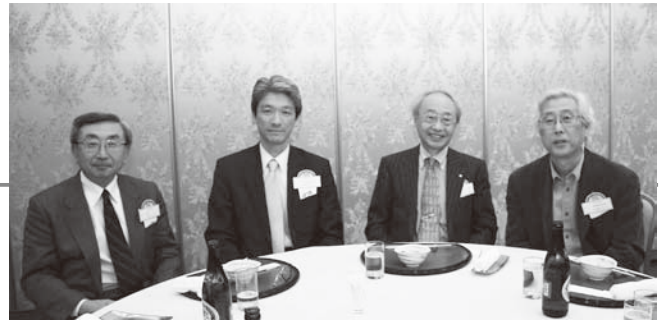
最後に、一年間ご指導頂きました皆さんに感謝申し上げます。ありがとうございました。



地区副幹事 名古屋東南RC しも ざと たく や 下郷 卓弥

ガバナー輩出クラブを経験出来るのは、運のいいことかもしれない。そこで地区副幹事に任命された。これもまた何かの縁だろう。自分がこの地区報『奉仕の理想』の編集に携わって居るのも今となっては、自分をもっと鍛えろという導きと
思っている。実は我が名古屋東南RCは、10年前にも犬飼ガバナーを輩出した。今この地区報を纏めるにあたって、その当時のガバナー月信を見
てみると、一種の歴史の保存庫に見える。従って、私は、08ガバナー年度を盛り上げて、支えていた
いただいた方々に感謝すると同時に、これから何年たっても、この地区報を見るたびに、この年度に立
ち戻り良い記憶が蘇る様にしたいと思っている。

また、自分のメモリーとして、携わったことを
記す。



左から、江口博寿 地区スタッフ、中村有孝 分区幹事、
國分孝雄 ガバナー補佐、下郷卓弥 地区副幹事

- ①東名古屋分区：國分孝雄ガバナー補佐訪問につく。
- ②地区委員会：ロータリー未来委員会 杉浦壽康委員長
：地区規則細則委員会 草野勝彦委員長
：地区総務委員会 馬場研治委員長
：青少年安全保護（危機管理）委員会
國分孝雄委員長
- ③地区大会担当
（ホスト：名古屋名東RC、中込清周委員長、キャスル）
- ④地区報『奉仕の理想』（ガバナー月信）担当

地区副幹事 名古屋東南RC こん どう のぶ ゆき 近藤 信之



もうすでに過去の思い出
出になってしまいましたが、今思い返すと当時とは
とても緊張しながらの活動
だったような気がします。
まず最初に役が回ってき
たのは、地区協議会の担当
でした。毎年地区協議会

には出席しておりましたが、まさか自分が開催する
側に立つとはその時点では思ってもみない出来事で
した。しかし、ホストクラブの一宮ロータリーさんの
お陰をもちまして、無事その大役を果たすことが出
来ましたこと心より感謝しております。副幹事の役
としてもうひとつ心に残るのは、ガバナー補佐訪問
での随行だと思います。私の場合、東三河分区の担当
をしておりましたが、当分区のガバナー補佐は松井

章悟さんとおっしゃいまして豊橋ロータリークラブ
のメンバーでした。とても実直な方で正しくロータ
リアンそのものと言ったイメージが心の中に残って
おります。各クラブを訪問した時のスピーチも大変
意味深いものがあり、ロータリーに入会して約20年
弱経ちますが一番ロータリーの勉強をした時期であ
りました。関係者の皆様、大変有難うございました。
心よりお礼申し上げます。



地区副幹事報告

地区副幹事 名古屋東南RC 水野 恒平

みずの こうへい

一年間を振り返って、2007年4月2日片山ノミニーを囲む会で鳥久に初めて出席して以来、地区副幹事を仰せつかり82RCの色々なロータリアンと出会い、触れ合う機会を与えて頂いた、にもかかわらず私の不徳のいたす所で、延べ日数として半年間の闘病生活に陥ってしまいました。私自身、地区副幹事として責任の半分も達成する事ができないばかりか、多くの関係者にご迷惑をおかけした事、この場をお借りしてお詫び申し上げます。入院中は手術から始まり、点滴、採血、検査（CTなど）の繰り返しで自分の死生感まで変わってしまいました。お蔭様で病人の気持ちも分かるようになり、ひとまわり、人様に対する配慮が出来るようになったのではないかと自負しております。あまり地区活動の事は書けませんが、これからも、ロータリアンと言われるよう

にロータリーを愛し、ロータリー活動を続けて行きたいと思いますのでご指導ご鞭撻よろしくお願い申し上げます。



前列左から水野恒平 地区副幹事、福岡輝夫 ガバナー補佐、小島哲夫 西三河中分区幹事
後列左から、中川俊治 副会長、梅村正裕 会長エレクト、池田憲治 会長、本多 悟 幹事、松永郁也 副幹事

地区副幹事 名古屋東南RC 白木 良彦

しろ き よし ひこ

この一年間は自分にとって、まさに「井の中の蛙大海を知る」の心境でした。日頃、所属するクラブ活動しか殆ど理解の無い自分が、辻村ガバナー補佐、伊藤分区幹事にお供して西三河地区の9クラブへ訪問する機会を得ました。一つ一つのクラブがそれぞれの歴史を背景に存分に特色を出され、各クラブが個性色豊かに立派に例会運営をされていることを肌で感じる事が出来ました。

振り返れば年頭に片山ガバナーが提唱された「今年度はロータリーの変革を目指す」との決意表明に関係者一同、戸惑いを隠せ無かったことと思います。新しい制度の導入や新しい冠名等々、変革の名にふさわしい片山色を遺憾なく発揮された1年間でした。

当初、地区内のクラブからも様々なご意見を頂戴したり、少々困惑した様子も垣間見られたようでしたが大過なく1年を終えることが出来ました。幹事

の要である宮崎薫地区幹事におかれては、よくぞ体調を壊すことなく最後まで役職を果たされましたことに心より敬意を表します。

片山ガバナーはじめ、関係各位の献身的な努力の甲斐あって、何とか無事、次年度にバトンを渡すことが出来ましたこと、誠にご同慶の至りとともに、自身、貴重な体験が出来ましたことに感謝いたします。



2009年5月22日 西三河分区最終会長幹事会



会員増強リーダー報告

会員増強リーダー 尾西RC

やま うち のぼる
山内 登



一年をふりかえって

会員増強リーダーと言う役を頂いて早一年、自分自身何をしてきたか？自信も実感もなく終わってしまいました。また、来年も同じ役を頂いておりますので、もう少し深く考えてみたいと思います。

増強委員会の皆さんと色々話し合いやら、アンケート調査も実施して参りましたが、本年は増強より退会防止が重視されていました。300名強の新入会員があるにも関わらず、350名強の退会者、差し引き50名の減と言うのが事実です。クラブ運営のあり方、例会の

あり方、その他色々理由はあると思いますが、私が、今現在実感する事は、退会する人のクラブへの思いやりがあるかないかです。入会するには、自分を推薦してくれた人がいるわけで、退会届けが提出されますと、その推薦者がどれ程気に病むか、また、クラブ会員にどれ程の迷惑をかけるのか、退会の理由にもよりますが、そんな事を良く考えて頂きたい。それは、思いやりの心であり、職業奉仕の原点であり、ロータリアンである事を誇りに思う心であります。会長を初めとするクラブの理事の皆様心が病まない様、協力する心だと思います。ロータリーは、個々の努力で成り立っていると思います。一年をふりかえり今思うことはそんな所です。一年間のご協力ありがとうございました。

地区会計長報告

地区会計長 名古屋東南RC

ばん さだ お
伴 禎夫

本年度会計長として、第2760地区の地区資金を当初の予算計画に沿って厳正に予算執行に勤めて参りました。特に本年は、地区に入金される資金につきましては、すべて予算化され、一般会計から特別会計に振り替え組み入れを行いましたので、従来よりも支出面がより詳細に判るよういたしました。年初の収入見込みが、全国的会員減少により予定収入金額が下回ったことが多少見込み違いになったのが残念です。

この一年、会計処理に邁進して、そのほかには何もしていませんでしたが、多くの会員から貴重な会費をお預かりしている以上、如何に効率的に予算を消化するかをもう一度原点に返って検討する必要があると痛感した次第です。まだ最終決算が残っており、監査を

受けることが残っていますが、片山ガバナー、宮崎幹事、そして、ガバナー事務局のスタッフの皆様にお助けられ、無事役をまっとう出来ましたことに対し、心よりお礼を申し上げます。



左から、宮崎薫 地区幹事、伴禎夫 地区会計長、伴義子夫人、宮崎佳子夫人。1995年6月フランス：ニース(国際大会)にて



地区会計監事報告

地区会計監事 名古屋南RC すずき てる ひこ 鈴木 輝彦



この度、地区の役員の一員として、地区の諸会議に出席し、片山ガバナー、宮崎地区幹事をはじめ東南ロータリーを中心とした副幹事、スタッフの皆さんの献身的な努力と熱意を目の当たりにして、今までクラブの

行事には積極的に参加し、それなりに、ロータリーを楽しんできたつもりででしたが、新たに、ロータリーにはこの様な楽しみ方もあることを教えられました。

毎年ガバナーが変わり、新しい方針が出されます。そして、それは一年がかりの壮大な実験でもあ

ります。片山ガバナーのテーマは「持続可能な前進」でした。その「夢をかたちに」するため、あらゆる分野において新しい試みが採り入れられ、多くの成果を上げました。是非とも将来に亘って更なる改良を重ね、今回の試みが定着されることを願うものであります。

最後に、本来の役割である会計監査の仕事が残っておりますが、このたびの貴重な体験をさせていただいたことと、その間、関係各位から寄せられた友情に深く感謝申し上げます。

地区スタッフ報告

地区スタッフ 名古屋南RC え ぐち ひろ ひさ 江口 博寿



ロータリー歴15年にし、初めての地区出向が、片山ガバナーの下での地区スタッフという、大変刺激的なものでした。特にガバナー月信「奉仕の理想」については、片山ガバナーの思い入れと、編集に関わ

る方々の熱意に感動し、あまりお役に立たなかったとはいえ、これに参画できたことに満足しております。地区及び東名古屋分区の様々な会合に参加し、得難い経験を数多くする事ができ、色々な方々と新たな接点を持つチャンスに恵まれ、自分のロータリー

ライフのエポックとなる日々を送る事ができたことに深く感謝します。総務委員会では、ガバナー分室の書庫の整理に携わり、形の上ですっきりした成果が残せたと思います。これも初めてでしたが、合唱祭に参加し、舞台での合唱と、懇親会での盛り上がり、体験しました。この1年余の活動のなかでの名古屋東南ロータリークラブの方々のご努力に、心から敬意を表します。種々ご指導賜り本当に有難うございました。



地区スタッフ 瑞穂RC

おか むら たつ ひと
岡村 達人

地区スタッフとして召集のかかった会議には皆主席致しましたが、名古屋東南ロータリークラブのブレインの方々の結束には敬服致しました。スタッフとしてお役に立てたのは地区大会初日メイン

ン国旗4基の保管場所を探し当て開会寸前滑り込みセーフで 準備出来た事ぐらいでした。

地区の活動のしくみは完全に構築されているので、大きく混乱する事はないと思います。しかしながら、あまりにもボリュームがあり過ぎると思いま

す。もっとシンプル(組織・人員・予算)にという気がします。

又、RC発祥の地、米国ではGMの倒産という想像出来なかった現実があります。RIも不変(私にそのように写り、又情報も発信されない)ではいけないと思います。舵取りを見直すべきでは?と思っています。

地区スタッフ 瑞穂RC

なが せ けん はち ろう
長瀬 憲八郎

振り返ると本当にあっという間の1年でした。

昨年8月よりクラブ訪問が始まり、あまRC・一宮中央RC・稲沢RC・名古屋清須RCへと安藤銃悟 西尾張分区ガバナー補佐・中村隆文 分区幹事と

地区副幹事の代理として訪問しました。クラブの会長・幹事さんと地区依頼事項や、クラブからの要望事項を討議し、そのあとクラブ例会に出席し会員とお話させていただきました。

各クラブ色々な手法でクラブ運営をされているのが分かり、本当に勉強になりました。

また本年度の配属は、地区総務委員会で、ガバナー事務所分室の文庫整理を、高井克憲副委員長のも

と行いました。歴代ガバナーの思いが分室に集まり、整理に時間がかかり最後は片山ガバナーにお願いして、再配布・返却・廃棄と分類して頂き無事おわりました。

ガバナー補佐・分区幹事・地区役員そして事務局のおかげで、役割を無事終えることが出来、本当にありがとうございました。



地区スタッフ報告

地区スタッフ 名古屋南RC こ じま のり かず 児島 徳和

この2年間で振り返って

地区スタッフに指名され約2年半、片山ガバナー・宮崎地区幹事・副幹事・他スタッフの皆様方に、ロータリーの本質真髄、地区の運営の考え方など教えて頂き大変勉強になり、誠にありがとうございました。

また担当させて頂いた東三河分区の豊橋RC松井ガバナー補佐、上村分区幹事、名古屋東南RC近藤副幹事には、多岐に渡りご配慮賜り大変助かりました。松井ガバナー補佐には、訪問クラブにての5分間のスピーチの時間を頂き、また会長幹事懇談会・クラブアッセンブリーではクラブ運営の多様なあ

り方をお話され色々勉強できました。

クラブ訪問で分った事は、地域による特性などを考慮し柔軟に運営されている素晴らしいクラブばかりであったということです。

近藤副幹事には、その他会合の準備で経験不足を補って頂く配慮を頂きました。こういった機会はないと思いますが、貴重な体験をさせて頂き大変ありがとうございました。この経験を今後に生かしてゆけたらと思います。

地区スタッフ 名古屋東南RC い どう よ う ぞう 伊東 與有三

一昨年の秋に地区のスタッフをとのご指名を頂き、何をするのか全く分からないままに、地区協議会の資料作りや(その時資料のページ数が多く印刷機の印刷能力がオーバーとなり、印刷機がダウンし大

慌てしたりとか)、会場の設営、地区の方々の案内や受付の手伝い、またPETSでのスタッフとしての仕事(この時は既に地区協議会での多少の経験があった為なんとか出来たと思った)、次には、地区総務委員会の委員の仕事もあり、それはガバナー分室の整理等の仕事を他の委員の方々と協力しながらやるとの事、当初は全く何から手をつけてよいのやら分からなかつ

たがやり繰り返していくうちに整理出来ていったことも思い出の一つとなっています。早いもので、もう、お役も終わりになってきました。この約2年、色々の仕事を通じて勉強させて頂き、苦しい時もありましたが、概して楽しく出来たと思っています。もう二度とないかも知れない経験をさせて頂き大変良かったと今ではと思っています。最後に、地区の皆様また大勢のロータリアンの方々とお会いできた事に感謝いたします。有難う御座いました。



地区スタッフ 名古屋東南RC じん ぼ なり あき 神保 成章



「持続可能な前進!!」 の言葉に出会い

Rotary Club に名を連ねさせて頂いて、もうすぐ10年となるが、幸か不幸か、片山先生のお手伝いをさせて頂く栄誉?を頂いた。

12ヶ月は辛いので我が儘申し、「今年度の地区便覧作成を引き受けます」と、これにて地区協議会まで働けばお役御免になれる、との浅知恵から。

しかし、いざ編集に入ると、本年度テーマはもとより、Rotaryの過去、そして、現在、そして片山先生が提唱された「持続可能な前進!!」の言葉に出会った。

私は、広告業とケーキ製造販売を商いとしており、社員には「我々の仕事は、平和な社会にしか成り立たない仕事、世の中への感謝を忘れてはいけない」と、実の処、自分に向かってよく問いかけている。

5歳未満の子供達が1日3万人亡くなっている、と年初に聞かされ、ダイエットと飽食、「もったいない」が、標語化するこの日本社会で如何に為すか…私は50歳、社員と家族のために毎日働く、働く事が尊い、と教えられ日々を過ごすが、きっと、多くのロータリアンも私と同様に、ふと自分の幸せと、TV、新聞、そして、耳にする不幸な出来事の狭間で自らの姿を顧みると思う。

多くの諸先輩が、今日迄Rotaryに奉仕の理想を求められたお陰で、私どもはこうしてRotaryに名を連ねる事で、その自分「I」そして、「WE」SERVEを体感できる。

片山先生が提唱された「持続可能な前進!!」はRotary本文に記された貴重な文言であることを教えて頂き、貴重な1年であった。

地区スタッフ 名古屋東南RC お もと かず ひろ 尾本 和弘



慌しい間に片山ガバナー年度が過ぎました。地区報用の写真を撮影してきて風景写真と違い人物写真の撮影が難しい事を痛感しました。スナップ写真の様に表情が固定されず講演中の被写体は0.1秒

の世界で顔の表情が変化しイメージする写真が撮れず大半がNGになりました。でも地区報の写真で数枚は良い写真が有りませんでしたか?振り返って写真を眺めながら自分の写真が無いなァ〜、宮崎地区幹事も片山ガバナーと同じ回数分会議・式典

に参加出席しているのに写真枚数が少ない結果になりました、他のメンバーも同じです。やはり主人公が片山ガバナーですから皆様お許しを下さい。2年余りのハードワークのなか、片山ガバナー以下、元気に終焉を迎える事が出来嬉しい限りです。これからは腰を据えてクラブ奉仕をしたいと思います。また、次年度は地区のIT委員会に所属しますので愛知82クラブの皆様には今後とも宜しくお願いします。



ロータリー未来委員会



ロータリー未来委員長

すぎうら としやす
杉浦 壽康

西三河中分区 岡崎RC

1 今年度の実績(活動内容)

委員会を8月を除き毎月1回計11回開催した。委員会において協議した事項は以下のとおりである。

- 1) アンケート方式で81クラブを対象に前年度行実施した「ロータリーに関する意識とロータリー活動に関する調査」について、回収されたアンケートを4大奉仕部門及びR財団、新世代の6部門に分け、統計処理と解析・評価を行った。解析・評価を行う中で現在のロータリーのあり方について、いろいろ問題点が浮かび上がってきた。

- 2) ロータリー歴の長い会員、ロータリー歴の短い会員を81クラブ3名ずつ選んでもらい、ロータリアン対象にアンケート方式で「ロータリーに関する意識とロータリー活動に関する調査」を実施し、統計処理と解析評価を開始した。

- 3) 今年度は前年度の委員に加え、ロータリー歴が長くガバナー補佐、地区幹事等地区についても精通された4人の方が新たに委員となられ、委員会では活発な協議が行なわれた。

2 計画の中でやり残したことなど

ロータリアン対象のアンケートについては処理を完了できなかった。

3 次年度への希望・要望・引き継ぎ事項

次年度は委員会活動3年目になり、アンケート結果のまとめと、アンケートの結果を踏まえ「ロータリーの未来への提言」を行うことになっている。3年目もほとんど委員が留任であり特に引き継ぐことは無い。提言が地区内クラブにとって、クラブ運営の参考になれば良いと願っている。

拡大委員会



拡大委員長

まつ お たかのり
松尾 隆徳

東尾張分区 春日井RC

1 今年度の実績(活動内容)

2760地区ではRCのない地域はほとんど無い。加えて地域テリトリー制が軽んじられ、RCはより広い地域(ローカリティー、所在地域)を基盤に活動する様に変化してきた。それ故にRCと地域との関係は薄れ、地域からRCを誕生さすという必然性は薄れ、又既存クラブの中から地域分割を行い新クラブ開設という気運も生れない状況である。地域社会との関係が薄まることは大変危険な事と思われ、地域社会との密着性を深める新しい形を作り上げる事が必要である。

こんな中で従来の発想・仕組とは全く異なる異質なRCが新設された。それが「中部名古屋みらいRC」である。

ロータリー財団、米山奨学会の学友等、新しいロータリーファミリーによるRCづくりであった。かつてRCのサポートで身につけた知財でもって社会に奉仕しようとする新ロータリーファミリーの集団である。

職業規制をゆるめ、地域テリトリーについては拡大解釈を行い、2760地区と2630地区とし、2760地区所属のRCである。(新しい拡大戦略)

両地区のロータリー財団委員会、特別代表の方々の献身的な指導・支援と当事者である会員諸氏の努力が困難視された諸問題を乗り越え目的が達成された。拡大委員会としての活動は声援を送るというレベルであった。

2 計画の中でやり残したことなど

新設された「中部名古屋みらいRC」への諸支援が委員会としてできていない。

ロータリー財団、米山学友、拡大の委員会が連携して新RC例会に参加して先輩ロータリアンとして精神



的支援を行い、新たな会員候補者がロータリーファミリー(財団・米山の学友・ロータアット卒業者等)から創生される様な仕組づくりが今後必要である。

又、ロータリーの決り事(常識)を例会参加等を通して指導していくこと。そして他RCとの連携、つながりを作るきっかけを作っておける必要あり。

3 次年度への希望・要望・引き継ぎ事項

クラブ内での意見の相違等から別クラブを新設しようとする動きが地区内でわずかながら感じられる。この動きに対しては既存クラブに悪影響を与えるとの判断から自制をお願いしている。

これに関しては相互理解を深めるため、もう少し時間をかけ、整理・整頓することで解決できるものと信ずる。

地区規則細則委員会



地区規則細則委員長

くさの かつひこ
草野 勝彦

西名古屋区分 名古屋大須RC

1 今年度の実績(活動内容)

今年度は、標準ロータリークラブ定款第5節 ― 出席の記録の趣旨が不明確であったので、これを改正すべく6回に亘り委員会を開催した。

委員会においては、第3節(b)〈ロータリー歴と会員の年齢の合計が85年以上で理事会が承認した会員〉及び、第4節の会員(RIの役員)は、出席した場合のみ出席数として計算することが出席率の計算としては妥当であるという結論に達した。それで、この定款を次のように改正する制定案を作成し、2010年規定審議会に提出した。

「本条第3節(b)または第4節の下に出席規定の適用を免除された会員の欠席は、本クラブの出席率の算出に使う会員数に含まれない」(下線部分を追加)

これに対してRIから次のような折衷案が提出されました。

「第9条 出席」

「第5節 ― 出席の記録 本条第3節(b)または第4節の下に出席規定の適用を免除された会員はがクラブ例会に出席した場合、その会員と会員の出席は、本クラブの出席率の算出に使う会員数と出席人数に含まれない。」

当地区としては、この折衷案に同意しました。

そこで、今後、2010年規定審議会において、折衷案が審議されることになりました。

2 計画の中でやり残したことなど

前記折衷案について審議会において採択されたときには、それを周知させること。

地区総務委員会



地区総務委員長

うま けんじ
馬場 研治

西名古屋区分 名古屋南RC

1 今年度の実績(活動内容)

活動の内容は、大別して以下の3点。

- ① IT(Information Technology)委員会の業務内容を継承し、地区内すべての区分を対象にCICO(Club Internet Communications Officer クラブインターネット連絡担当委員)会議を集中して開催し、各クラブが内包するIT化推進に向けての課題を抽出した。この成果は、次年度以降のIT委員会活動に指針を示すものとなる。
- ② 地区報サポート業務については目だった成果を上げられなかったが、ガバナー事務所が主導的に作成するHPと地区が担当すべきHPの位置づけをにらみ、今後の活動に向けて問題意識を整理することができた。



- ③ ガバナー分室の利用形態に抜本的なメスを入れることを当初の目的としたが、その手始めとして分室内に保管されている雑多な資料・備品・寄贈本・記念品等を精査して、保管の必要性について分析した。年度終了間際にはガバナー立会いの上で、処分可能なものを抽出するところまでで、今年度の事業を終了した。

2 計画の中でやり残したことなど

担当部門ごとに整理する。

- ① IT担当部門では、活動時期の始動が遅れたために、CICO全体会議の開催までには至らなかった。各クラブが管理するHPの技術レベルを平準化していくためには、もう一段の啓蒙活動が欠かせないという反省を残した。
- ② 地区報サポート業務は、実質的に単年度で終了ということで、次年度に残すべき課題はない。ただし、地

区として主体的に制作管理すべきHPのあり方については大きな課題である。

- ③ ガバナー分室の整理は端緒を開いた段階に過ぎず、これからの実質的活動として処分の実行、保管物の整理と収集などが残されている。再度、分室運営の基本方針を検討しなおしてから、永続的な運用指針を作成する必要がある。

3 次年度への希望・要望・引き継ぎ事項

上記の記述中に各担当部門が残した課題とこれからの展望について整理した。それ以外の具体的な項目について以下に示す。

- ① 分室内の会議室スペースを充実させるために、パーティションの移動、スクリーンの設置、ロッカー内の整理などの具体的対応。
- ② 各クラブに一人ずつ指名されるべきCICOの身分の確認と職掌についての周知徹底を図る。

青少年安全保護委員会



青少年安全保護委員長

こくぶ たかお
國分 孝雄

東名古屋分区分 名古屋和合RC

国際ロータリーが提唱する青少年交換プログラムをはじめとする新世代育成プログラムはロータリーの奉仕活動での重要な分野である。これらの奉仕活動を発展的に継続するためには、これらのプログラムに関係する全ての新世代の安全と健康な生活を守ることがロータリーの責務である。当委員会はこれら新世代を交通事故・自然災害等及び身体的・性的・精神的虐待あるいはハラスメントから保護し、予防し併せて発生した事故・災害・事態に対処するため、3年前に危機管理委員会として設置され、今年青少年安全保護委員会と名称変更した委員会である。

委員はガバナーエレクト及び地区の青少年交換、国際奉仕、インターアクト、ローターアクト、RYLA、新世代、研究グループ交換、米山奨学、広報の各委員長、

ロータリアン以外の外部有識者若干名(2名以上)により構成され、この中には女性、医師、弁護士を含めることになっている。また、今年度に限り委員長はガバナーが指名するガバナー補佐がこれに当たっている。

委員会は次の任務を行う。

- 1 交通事故・自然災害等及び身体的・性的・精神的虐待あるいはハラスメント(以下併せて「事態」という)から新世代の保護・予防に関する方策を立案・提言すること。
- 2 事態が発生した場合における事実関係の調査の手順等及び対処マニュアルを立案・提言すること。
- 3 事態からの新世代の保護・予防に関して関係者に対し啓蒙活動および研修を実施すること。
- 4 事態発生した場合に、事態関係を調査し事態に適切に対処すること。
- 5 その他危機管理に関する必要な活動。

そして、委員会内に事態発生に対応するコア組織として緊急部会を設けている。今のところ、この緊急部会とは本委員会の正副委員長及び地区の国際奉仕、新世代、広報の各委員長及び外部委員によって構成されている。

なお青少年交換委員会が、既に作成していた危機管理マニュアルをベースに地区関係委員会共通の対応



マニュアルとして整備し、充分とはいえないまでも一応の危機管理体制を整えることができたのではない

かと思っている。

クラブ奉仕委員会



クラブ奉仕委員長

ふじわら けんいち
藤原 研一

東名古屋分区 名古屋北RC

1 今年度の実績(活動内容)

- 第1回 5月12日(月) 自己紹介と今後の打ち合わせ
- 第2回 7月 4日(金) 地区クラブ奉仕委員長会議の打ち合わせ
- 第3回 9月 6日(土) 地区クラブ奉仕委員長会議会場設営打ち合わせ
- 第4回 9月11日(木) 地区クラブ奉仕委員長会議
- 第5回11月29日(土) 今年度活動の反省と今後活動について

以上、5回の委員会を開催した。

クラブ奉仕委員会の使命は会員増強と、退会防止に努め、会員相互の研鑽であります。また、統括する委員会の確認、把握、クラブ運営の効率化、魅力ある例会、

のため指導力を高めて、マンネリ化防止に努めてもらうことです。

地区方針で今年度は7月がロータリーを考える月間となりました。ロータリーを理解することがクラブ奉仕委員長の努めであり、そのためには顎力を鍛えて、よく咀嚼してロータリーを自分のものとして、リーダーの役割をはたしていただくようお願いいたします。

クラブリーダーシッププラン(CLP)の検討を各クラブにお願いいたしました。

2 計画の中でやり残したことなど

会員が減少し増員のままならない今日この頃ですので、委員会構成のみでなく、各クラブの過去、現在、を検討し魅力あるクラブにするにはどうすればよいかを、会員全員で話し合うこともCLPです。クラブ単位で、また分区、あるいは地区全体で検討してもらうのが、DLPです。ぜひロータリーの為にはこのCLP、DLP全体で検討してもらいたいです。

3 次年度への希望・要望・引き継ぎ事項

クラブ運営のマンネリを避けるために、変えてはいけないことはしつかり守り、変えられることはよく検討し魅力ある、活力溢れるように変身して貰うよう要望いたします。

研修委員会



研修委員長

すずき たかのり
鈴木 孝則

西尾張分区 あまRC

1 今年度の実績(活動内容)

- 2008年 4月 9日 第1回 地区研修委員会開催 湊梅舫
- 2008年 4月13日 地区協議会 第9分科会担当 ウェスティンナゴヤキャッスル

- 2008年 7月 2日 大島宏彦地区研修リーダーとの懇談会 中日新聞社
- 2008年 9月18日 第2回 地区研修委員会開催 アイリス
- 2008年 10月25日 ロータリー・リーダーシップ研究会出席 JICA地球広場
- 2008年 11月15日 地区指導者育成セミナー開催 ウェスティンナゴヤキャッスル
- 2009年 1月18日 RLIディスカッション・リーダー研修会出席 ホテルグランヴィア広島
- 2009年 1月19日 西名古屋分区大会参加 ヒルトンホテル
- 2009年 3月 7日 西尾張分区大会参加 名鉄グランドホテル
- 2009年 3月14日 南尾張分区大会・講師派遣 名鉄グランドホテル
- 2009年 4月19日 地区協議会 第2分科会出席 ウェスティンナゴヤキャッスル



2009年 5月14日 ロータリー研究会担当講師
名鉄ニューグランドホテル

2 次年度への希望・要望・引き継ぎ事項

- 1) 地区研修委員会の明確な位置づけと任務を確認する。
 - 2) 今後の地区研修委員会・年間基本行事を確定する。
- を、重要事項として申し送りする。

会員増強委員会



会員増強委員長

いとう ひでお
伊藤 秀雄

西名古屋区分 名古屋東南RC

伊藤秀雄地区会員増強委員長、
伊藤徳子夫人

1 今年度の実績(活動内容)

当初の計画は、おおむね達成は出来ましたが、百年に一度の大不況にぶつかり期末に相当な退会が予想されます。各クラブに於いていかに退会防止が出来ているかによると思います。

2 次年度への希望・要望・引継ぎ事項等

今の世相でいくと入会より退会に対する取り組みが重要です。次期の小山委員長はその点を早くから理解して取り組んでおられ誠に頼もしい限りです。引き継ぎ等は万全です。

広報委員会



広報委員長

あおき ゆうさく
青木 勇作

西三河中区分 岡崎RC

1 今年度の実績(活動内容)

この1年間、片山主水ガバナーならびに宮崎地区幹事様をはじめご関係の皆様にご熱意あふれるご指導・ご鞭撻を頂きながら、何とか活動を続けてまいりました。

また、この年度は、大島宏彦バスターガバナー様が当委員会のカウンセラーにご就任され、積極的に諸活動にご参加下さり、ご激励頂きましたことは、大きな力となりました。

さらに、藤井伸三ロータリーの友地区委員様が、一体となってお取り組み頂きましたことも、大きな力となりました。当委員会のメンバー 7人中5人が、引き続いて3年目の活動をさせて頂けたことも良かったと思っております。

しからは、この1年間何がやれたと言うほどのものは

ございませんが、委員の皆様が、6回にも及ぶ委員会にご遠方からお出かけ下さり、その力を足場にして9月と2月の2回、「広報・雑誌委員長会議」を開催出来たことは、毎回100人に近い皆様がお集まり下さり、81クラブにおきましての広報への意識を高めていただく上で、お役に立ったかと存じております。実際にこの3年間、毎年行なって来ましたアンケートを見ますと、随分広報に関する各クラブのお考えが変わって来たことが、明らかになっております。

片山ガバナー、大沢ガバナーエレクト様はじめ皆様にお話もお願いいたしましたが、分区ごとに席をまとめ、日々同じ地域でお住まいの方々とお話頂けたのは良かったようです。

別に、各クラブから広報活動についてのご相談や、卓話のご依頼も沢山に頂いたのも、その一端の現われかと思っております。

2 計画の中でやり残したことなど

何をやり残したと言う訳でもございませんが、やはり広報委員会は、日常もっともっとガバナーや幹事の皆様と近いところにおりませんと、真の広報は出来ないと感じております。例えば、「ガバナー月信」は、広報の重要な手段の一つだと思いますが、私達は毎月はじめ、手元にお届け頂くまで、「どのような内容で、何を狙いとしているのか全く分かりません」。従いまして、



これは広報委員会と離れていると言うことですので、あまり前向きには動きません。「それで良いのだと」と言うことであれば構いませんが、このあたりが、これから先の課題になって来ようかと考えております。

3 次年度への希望・要望・引き継ぎ事項

ご縁により、私もこの3年間、当委員会委員長を勤めさせて頂きました。あまりお役にも立たず、忸怩たる

ものがございますが、年も年、新委員長をこれまで副委員長を務めて頂いて来た裕 伸夫様にお願いいたしました。ほかにも一緒に苦労して頂いてまいった皆様がおられますので、良く理解しておられ、いまさら、引継ぎとかはいりません。私もこの1年は、委員の1人として残らせて頂き、お手伝いをして、当委員会が、さらにお役に立てますよう、微力を尽くす覚悟でございます。宜しくお願い申し上げます。

職業奉仕委員会



職業奉仕委員長

なり た ひろき
成田 洋之

西名古屋分区分 名古屋みなとRC

1 今年度の実績(活動内容)

職業奉仕とは、端的に言えば「ロータリアン個人が自己の職業をもって社会に奉仕すること」である。目標は自らの事業と業界の職業倫理高揚である。その行動指針は「四つのテスト」である。

職業奉仕理念はシェルドンが提唱し、ロータリー運動の原点、ロータリー全ての奉仕活動の根幹・基盤になっており「万古不易」である。

今年度職業奉仕委員会はその理念と実践の啓蒙活動を主体に活動した。

具体的には次期ガバナー補佐研修会、次年度地区チーム研修セミナー、会長エレクト研修セミナー

(PETS)等ではその理念を述べた。平成21年4月13日の地区協議会では「職業奉仕はロータリーの原点、その理念は万古不易をテーマに ①職業奉仕の理念と歴史、②次年度各クラブ職業奉仕委員会の活動(任務)、③次年度地区職業奉仕委員会の方針を示した。その他にビデオで「Q&A職業奉仕5つの疑問」も供覧した。

8月21日の地区内各クラブ職業奉仕委員長会議では「ロータリーの神髄」深川純一氏の講演を予定していましたが体調不良の為、元地区職業奉仕委員長関口宗男氏に代読解説していただきました。又、片山ガバナーも特別講演をされ、ロータリーの活動を自己研鑽＝「唯我」、社会奉仕＝「超我」とし職業奉仕をその二つの中間にある「彼我」とする解釈を説明された。

10月の職業奉仕月間は職業奉仕の啓蒙として各クラブで職業奉仕の理解を深めるためのマニュアル「職業奉仕卓話素案(28分)」を製作し各クラブへ配信した。他に卓話4件、ビデオ卓話3件を行った。

その他には、地区史「職業奉仕過去10年間の委員会のあゆみ」や、四大奉仕委員長及びロータリー財団委員長意見情報交換会議や、RI第2830地区(青森)との交流も行った。尚地区委員会は4回、研修会1回を開催した。

社会奉仕委員会



社会奉仕委員長

にしわき りょういち
西脇 良一

東名古屋分区分 名古屋名北RC

1 今年度の実績(活動内容)

地区社会奉仕委員会

- ・各委員の紹介、今年度計画、地区社会奉仕委員長会議の役割と分担と資料の収集の打ち合わせ。
- ・各クラブ社会奉仕委員会へのアンケート資料収集の件の打ち合わせ。
- ・AED活動についての話し合い。
- ・クラブ社会奉仕委員長会議の反省会。
- ・豊橋にて、地区社会奉仕委員会と地区RCC委員会との合同委員会及び懇親会。



社会奉仕委員会 卓話

名古屋市、豊田、瀬戸方面にて、「社会奉仕の意義と役割 具体例を添えて」等と題して卓話をさせて頂きました。

各クラブ社会奉仕委員会へのアンケート調査

各クラブ社会奉仕委員会の皆様の奉仕活動に対し、目的分類と、その具体的内容、AEDへの現状の取組等を、メールにて、お聞きして、メールにて、ご返事を頂き、少し整理をさせて頂き、各クラブの事務局ヘデータとして配信させていただきました。

地区協議会での発表

第4分科会にて、「楽しく住み良い地域のために」のテーマのもと、地区社会奉仕活動の概要と、AEDの地区内の普及と使用のための訓練の継続、地区内の社会奉仕活動の現状把握とその紹介、CLPの再確認と有効利用による奉仕活動の活性化と充実と拡大を目指し、地域の真のニーズを検討する。

名古屋城本丸御殿建設事業に対する寄附協力への呼び掛けは、地域の文化活動“文化財への支援”に該当すると思います。

地区社会奉仕委員会と地区RCC委員会との合同の委員長会議の開催

地区としては初めての合同委員長会議でして、相互に密接な関係がありますので一緒に勉強をして色々な情報を共有できました。

片山ガバナー、斎藤パストガバナー、そして地区

の委員長、副委員長の挨拶を頂き、社会奉仕活動の5名の事例を発表して頂きました。

2 次年度への希望・要望・引継ぎ事項等

次年度の合同の地区クラブ委員長会議の後、久しぶりに、皆様とのコミュニケーションを取り、親睦を深め、ストレスの解消の為に、懇親会を開催したいと思います。

■ 2008-2009年度 2760地区

クラブ社会奉仕委員長及びクラブRCC委員長会議



左から、西脇良一 社会奉仕委員長、長瀬諭 環境保全委員長、縣政行 RCC委員長、朱宮新治 ロータリー財団副委員長



左から、白木良彦 地区副幹事、辻村和美 ガバナー補佐、宮崎薫 地区幹事、斎藤直美パストガバナー、片山主水ガバナー

RCC委員会



RCC委員長

あがた まさゆき
縣 政行

東三河分区 豊橋RC

1 今年度の実績(活動内容)

1)RCC委員長会議の開催

2008年10月2日、キャッスルプラザホテルにおきまして地区社会奉仕委員長会議と合同でRCC委員長会議を開催いたしました。

これは、RCC活動は社会奉仕プログラムの一つだということ、そして、地区内クラブで単独の委員会でRCC活動をしているクラブが少ないということで合同会議とさせていただきました。

会議には片山主水ガバナーはじめ地区関係役員、地区内クラブ関係者に多数ご出席いただき、当委員会からRCCの説明とRCC事例発表を行い、RCC活動についての理解を深めていただきました。



2) 地区内クラブでの卓話担当

2009年3月5日、名古屋瑞穂ロータリークラブ第33回例会にて「地区社会奉仕とRCC」というテーマで松崎美都子副委員長が卓話を行い、RCC活動のPRをさせていただきました。

2 計画の中でやり残したことなど

1) ホームページの更新

2760地区ホームページのRCC委員会のページの更新が完了できませんでした。

3 次年度への希望・要望・引き継ぎ事項

1) ホームページの更新

2760地区ホームページのRCC委員会のページを充実したものにする。

2) RCCのPR活動の実施

より多くのクラブでRCC事業を行っていただけるようPR活動を行う。

3) 地区RCC委員会の充実

委員会メンバーが少ないので、事業拡大のためにも委員の増員を希望します。



委員長会議にて、名古屋守山RCC隊員の方から事例紹介

国際奉仕委員会



国際奉仕委員長

すずき よしお
鈴木 吉男

西尾張分区 津島RC

本年度イギリスバーミンガムで開催されるRI国際大会は第100回大会である。1905年にロータリーができ、アメリカ各州にロータリーができ、1914年第1次世界大戦後の荒廃したヨーロッパに多くの手がさしのべられました。その結果、1920年代になると、南米、アジア(日本)、そしてヨーロッパと、世界各地にロータリーが誕生しました。世界各地にロータリーができ、国際大会が開かれるようになれば、必然的に国際奉仕の考え方が生まれます。日本における国際奉仕の第1号は、1961年東京国際大会において、フィリピンの農村復興運動への援助が最初だといわれています。

国際ロータリーにおける最大の国際奉仕は、3Hプログラムが誕生し、1985年に計画されたポリオを2005年までに撲滅するプログラムです。ロータリーを世界的に有名にしたものといえましょう。

ポリオプラスのプログラムが発表されてすぐ1989年、ベルリンの壁の崩壊により東西冷戦が終わり、世界中の人々が、これで核戦争による人類絶滅の恐怖はひとまず遠のいたと思いました。しかしその後どうなっ

たかという、90年代に入り、民族や宗教の違いによる主導権争いや、分離独立闘争が世界各地、特にアフリカ各地(中東、バルカン半島、旧ソ連領、カフカス地方〔カスピ海西〕)で起こるようになりました。

冷戦時代、アメリカとソ連とは両対立軸にあり、微妙なバランスで世界各地にニラミをきかせていましたが、ソ連の崩壊により地域紛争が野放し状態になってしまったのです。

21世紀に入り、RIは9つの世界的課題のリストを作っています。

- | | |
|---------------|------------|
| 1. 危機下の児童 | 2. 障害者 |
| 3. 健康管理 | 4. 国際理解と親善 |
| 5. 識字、計算能力の向上 | 6. 人口問題 |
| 7. 貧困と飢餓救済 | 8. 環境問題 |
| 9. 都市部の関心事項 | |

同時期に国連も8つの「国連ミレニアム開発目標」を掲げ、2015年までに達成すると決議しています。

2001年9月11日、アメリカで起きた同時多発テロ事件をきっかけに、テロとの戦いに突入します。アフガンに始まり、イランへと軍事行動が拡がりました。現在も終戦するどころか、解決のめどもたっていません。そればかりか、アメリカの協力のもとでマドリッド、ロンドンでの爆破事件が発生の連鎖を招いています。このような世界情勢の結果、国連難民高等弁務官事務所の2007年の発表によれば、難民数は1140万人増加し、国内難民は実に2600万人になっているとのことです。

本年度の第2回地区国際奉仕委員長会議では、前ケニア全権大使の宮村智氏をお招きし、アフリカにおける



現状と現在の紛争についての講演をいただきました。

アフリカについてみると
アルジェリア…イスラム原理主義のテロ活動による10万人の犠牲者
コンゴ共和国…フツ族、ツチ族に死者300万人
スーダン…宗教戦争による100万～200万人の犠牲者
スーダン・ダルフル…死者20万人、国内難民220万人
エチオピア・エトリア…国境紛争による数万人の死亡
ソマリア…主導権争いにより100万人が難民

地区国際奉仕委員会の役割は、世界で起きている様々な出来事を地区ロータリアンに少しでもお知らせできればと考えましたが、なかなかできなかったことが残念です。



宮村智氏 講演
前ケニア大使、損保ジャパン
総合研究所理事長

青少年交換委員会



青少年交換委員長

あんどう たかとし
安藤 隆利

西名古屋区分 名古屋名駅RC

今年度の実績(活動内容)

2008/7/5-6 全国青少年交換委員長東京会議

7/23 国際奉仕委員長会議

ロータリーの新年度は7月からですが青少年交換の実質スタートは8月からです。

8/2 派遣候補生の選考試験を実施

8/16 帰国学生による報告会

この頃受入れ学生が続々来日。本年度はフィンランド・フランス・ドイツ・台湾・アメリカ・ブラジルの6名。1月にニュージーランドより1名来日。

8/23-24 派遣候補生に対する第1回のオリエンテー

- 9/13 ション及び来日学生に日本での生活指導。
- 9/13 次期人事に関する青少年交換委員会
- 9/16 大須ロータリー主催来日学生への寄席招待
- 9/27 第2回オリエンテーション及び三者懇談会
(来日学生・ホストファミリー・高校の先生)
- 10/4 大須ロータリー主催来日学生への新能招待
- 10/25 第3回オリエンテーション
- 11/8 ローテックス主催候補生来日学生との
ボーリング大会
- 11/16 来日学生帰国生地区大会に参加
- 12/28-30 来日学生東京及びディズニールンド旅行
- 2009 1/24 第4回オリエンテーション
- 2/14 三者懇談会
- 3/7 第5回オリエンテーション
- 3/28-30 白馬スキーエクスカースションに参加
候補生及び来日学生
- 4/22 国際奉仕委員長会議
- 5/21 青少年交換委員会
- 5/23-24 全国青少年交換研究会
- 5/30 一宮中央ロータリー主催バーベキュー大会
に参加 候補生、来日学生及び帰国生
- 6/11 地区新旧国際奉仕関連委員会

世界社会奉仕委員会



世界社会奉仕委員長

かごはし よしひさ
籠橋 美久

西名古屋区分 名古屋中RC

本年度のWCS活動に対しご理解、ご協力を賜り誠に有難う御座いました。

今年度は、皆様にいろいろなことを、お願い致し誠に申し訳御座いませんでした。

第1点は、多くのクラブの参加をお願い致しましたところ、昨年よりも8クラブ増え30クラブが独自プロジェクトを実行され、実りある奉仕活動が出来たとの報告を頂きました。本来のWCS活動は、各クラブにおいて独自プロジェクトを推進することが、基本だと思いますので、毎年少しづつでは御座いますが、独自のWCS活動が増えて参りましたことは、良い傾向であり今後の益々の増加することを期待したいと思います。また、



WCS委員会としてご提案させていただきましたプロジェクト(ラオスにおける小学校建設)に参加されたクラブ数は、昨年と同様34クラブで御座いました。

第2点は、一人でも多くの方に参加をしていただき、海外の貧困の現状、教育のあり方等を現地に赴き、肌で感じていただき、奉仕活動の必要性、あり方等のご意見ご感想をいただくと共に、ご指導を頂き今後のWCS活動に致すべく力を入れて参りましたところ、昨年皆様にお願ひ致しました学用品及び衣類等、現物援助として学用品及び衣類等の拠出協力があり、30クラブからのご協力を頂くことが出来ました。これらを現地へ送り、貧困地区の村人へ手渡しすることが出来ました。

第3点として、各クラブへのアプローチとして卓話の要請を積極的にうけ実施して参りました。その結果、WCS活動の必要性をご理解頂けたかと思ひ、今後の活動を見守りたいと考えております。

以上のように2008～2009年度の活動を行って参りましたが、例年と同様、支援先への訪問として、本年2月8日から12日の5日間の日程にて、3360地区(タイ国チェンマイ地区)及びラオス国サムトン村へ片山ガバ

ナーを始め15クラブから17名の参加があり3360地区のロータリアンとの親睦を深めると共に、奨学基金贈呈式に出席し、また、サムトン村小学校建設引渡し式に出席して参り、今年度の当地区の基本方針である「持続可能な前進」の精神に基づき活動を行い、各ロータリアンと楽しく活動を無事終えることが出来ました。

WCS活動は、「静かなる革命」と言われており、皆様の世界社会奉仕が支援国の発展に少しでも寄与することであれば幸いです。次年度も、有意義なプロジェクトを計画しておりますので、次年度国際奉仕委員長様に引き続きご協力を賜りますよう申し送りされることをお願い致します。

最後に、各クラブの方々、地区委員の皆様の絶大なご協力を頂き無事一年間を終えることが出来ました。本当に有難う御座いました。



愛知奨学基金贈呈式
(チェンマイにて)



サムトン村小学校建設
(ラオス)

新世代委員会



新世代委員長
とおやま たか お
遠山 堯郎

西名古屋分区分 名古屋瑞穂RC

新世代育成事業は、地区の最重要委員会活動の一環として、重責を負う委員会であります。新世代委員会にご理解を頂きたいことは、一例として「R財団」「米山奨学」「多くの子供の命を救ったポリオプラス(プラスとじは、ポリオの他、はしか、ジフテリア、破傷風、百日咳、結など)」も全部が新世代関連活動であり、新世代事業の一環と考えています。最近では2002年に開催された世界ワールドサッカーの日本、韓国の二ヶ国開催の成功に向けて活躍した当時の在日韓国大使館の責任者は米山奨学生でした。地区新世代委員会の08年度のテー

マは「次世代の資源・新世代」サブテーマは「関連委員会の原点回帰」ということで進めてきました。

新世代月間を中心に地区内52クラブへ卓話訪問をしました。卓話訪問の理由は、06年斉藤PGは、クラブが崩壊している。07年江崎PGは、クラブのマンネリ化が進んでいる。これが、新世代関連委員会にも波及していると言われたことがきっかけで、片山ガバナーの持続可能な新世代委員会のために動いていました。ご存知のとおり、新世代委員会の中には、IA,RAとガバナー所管のRYLA(主催・地区新世代委員会)です。

また、RIの理事会で「新世代」と言う言葉が消えました。日本としては地区にお任せと言うことですが、この地区は「新世代委員会」で変更しないことを、今年度の11月開催の地区大会ガバナー会で決定していただきました。

また、変わったことでは、RYLAセミナーの年齢別行事が、14歳～18歳、18歳～22歳、23歳～30歳に変更になりました。(09～10年度はRYLA重視の観点から、年齢構成が変更されます。14-18、19-24、25-30)RYLAセミナーに重点が置かれたことは、ロータリーは、青年期の若者に指導力を与える努力を下さい!と言うことだと思います。最近の新しい試みとして06年度、斎藤



PDG年度より、RYLAセミナーの受講者で優秀な若者を2名、地区の浄財でRIの国際大会に派遣をしています。今年度で3回目になります。新世代委員会の関連委員会を要約しますと、インターアクトクラブの提唱は「若い木に、ロータリーの健全育成の願いと、思いの、滋養を注ぐプログラム」、ローターアクトクラブの提唱

は「青年の樹に、ロータリーの奉仕の精神と、ロータリーの持つ専門性、指導性を注ぐプログラム」、RYLAセミナーは「大いなる砂漠の砂に、ロータリーの浄財と、心血の清流を注ぎ続け、何時か若木の芽が出ることを遠望する崇高なプログラムであります。ご支援を宜しくお願いします。

インターアクト委員会



インターアクト委員長
はっとり ひでお
服部 英男

西三河中分区 岡崎南RC

1 今年度の実績(活動内容)

2008年7月12日(土)13日(日)に、第二回海外派遣研修会事前研修会をウィルあいちにて一泊二日で実施しました。

7月21日(月)海の日、岡崎城西高等学校インターアクトクラブがホストクラブ、岡崎南ロータリークラブがホストロータリークラブで岡崎信用金庫本店をお借りして、400名強の参加を得て、テーマ「Building Friendships～無限の可能性に向かって～」で実施いたしました。多くのロータリアンのご参加ありがとうございました。

7月23日～31日まで、インターアクター35名と顧問の先生2名、ロータリアン2名とともに海外派遣研修会を実施いたしました。今年度は、オーストラリアのパスへ行き、地元の高校での体験授業、地元の小学校にて日本の文化を教えるために訪問し、インターアクターたちはその間、ホームステイで地域の家庭に寝泊りし、国際交

流を体験してまいりました。

11月22日名古屋YMCAにおいて、地区インターアクトクラブ次期役員・委員長研修会を実施いたしました。

2009年2月7日(土)名古屋YMCAにおいて、地区インターアクトクラブ顧問・委員長会議を実施いたしました。

2009年5月20日(水)に愛知啓成高等学校において、愛知啓成高等学校インターアクトクラブの設立例会が開催され、当地区で16番目のインターアクトクラブが誕生いたしました。

6月6日(土)7日(日)一泊二日で第22回海外派遣研修会事前研修会第一回をアイブラザー宮で実施いたしました。

2 計画の中でやり残したことなど

計画された事業については、実施できました。

3 次年度への希望・要望・引継ぎ事項等

本年度、海外派遣研修会のオーストラリア、パスにてコモロータリークラブの新世代委員長で国際ロータリーの新世代委員会の委員である、シャーマン氏とお目にかかることが出来ました。シャーマン氏のお嬢様が、コモハイス쿨のインターアクトクラブの会長とのことで、次年度は、当該地区のインターアクトクラブとの交流をぜひ実施しましょうとのことになっております。次年度は、第2760地区のインターアクトクラブとコモハイス쿨インターアクトクラブとの交流をぜひ実現させてほしいと思っております。

ローターアクト委員会



ローターアクト委員長
とみだ まさのり
富田 雅則

東三河分区 田原RC

1 今年度の実績(活動内容)

平成20年8月29日 第1回委員会

平成20年9月26日 第2回委員会

平成21年4月 5日 第3回委員会

平成20年7月 6日 第1回会長幹事会

平成20年8月31日 第2回会長幹事会

平成20年10月5日 第3回会長幹事会

平成21年1月18日 第4回会長幹事会

平成21年4月 5日 第5回会長幹事会

平成20年9月 7日 地区親睦



平成20年9月13日 3地区合同プロジェクト

平成20年9月27日、28日 国内研修(横浜)

平成20年10月19日 第19回アクターズミーティング

平成21年2月21日、22日 全国研修会(佐賀・長崎)

平成21年3月27日～29日 海外研修(韓国ソウル)

三回の委員会、及び地区ローターアクトの各事業に参加しました。

2 計画の中でやり残したことなど

計画通りできたと思います。

3 次年度への希望・要望・引継ぎ事項等

次年度は全国ローターアクト研修会を当地区がホストするので、全国から来ていただく皆さんに参加してよかったという企画運営をお願いしたい。

RYLA委員会



RYLA委員長

まきの まさたか
牧野 正高

西三河中分区 岡崎城南RC

1 今年度の実績(活動内容)

1) RYLAセミナーの開催

2008年11月8日(土)、9日(日)の2日間、岡崎市の愛知県青年の家において、受講生124名、ロータリアン134名の参加を得て、岡崎城南ロータリークラブのホストにより第17回地区RYLAセミナーを開催しました。テーマは「絆」です。

今年度は、基調講演に替えて、映画「心の絆」を鑑賞。続くグループワークでは、「心の絆」を共通の材料にして、家族との絆、友人との絆、そして社会との絆について考え、討論しました。受講生はもちろんのこと、私たちロータリアンにとっても忘れられない感動の2日間となりました。

2) 国際RYLA受講生派遣

2009年6月18日から21日まで、英国のバーミンガムにおいて国際RYLAセミナーが開催され、当地区より受講

生1名を派遣しました。受講生による報告会は新年度に企画されると承知しておりますが、本人にとって生涯の宝となる貴重な経験が得られたものと思います。

前年度受講生始め、ご協力をいただいた多くの方々に對し、厚くお礼申し上げます。

2 次年度への希望・要望・引継ぎ事項等

1) RYLAセミナーに関して

RYLAセミナー運営にかかる地区負担金はセミナー終了後にホストクラブへ送金されます。地区の資金収支上の理由によるものと聞いておりますが、結果的にホストクラブは地区負担金の入金時まで運営費を立て替えることとなります。小規模なクラブにとっては、その資金負担は小さくないものと考えます。様々な事情もありましようが、速やかに地区負担金支出の手続きが進められるよう要望いたします。

2) 国際RYLA派遣事業に関して

国際RYLA派遣は、派遣生の資格要件に地区RYLAセミナー受講が挙げられていることから、RYLAプログラムをロータリークラブから地区、地区からRIへと連続性を具備したものにするという点において、極めて有意義な事業です。その実施に際しては、派遣生の安全確保など多くの困難な問題に直面しますが、3回にわたる今年度までの経験を生かし、継続事業として取り組まれるよう希望いたします。

環境保全委員会



環境保全委員長

ながせ さとし
長瀬 諭

西名古屋分区 名古屋栄RC

1 今年度の実績(活動内容)

地区委員会 5回 委員長会議 2回

2009.9.25 第1回委員長会議

環境講演会 講師

愛知県顧問 林 清比古 様

生物多様性とCOP10

2010.5.21 第2回委員長会議

環境見学会 東山植物園

園長 舟橋和時 様

COP10の概要説明と園内案内



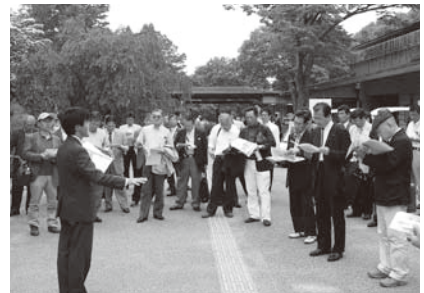
2次年度への希望・要望・引継ぎ事項等

環境情報が多い中、ロータリークラブとして何が出来るかを検討されたい。

基本は【情報】と【現場】

ますます注目される委員会となります。委員長はじめ地区委員のみなさまのご活躍を祈念しております。4年間、地区内クラブの環境保全委員長様、社会奉仕委員長様のご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。

●第2回 環境保全委員長会議



●第1回 環境保全委員長会議



ロータリー財団委員会



ロータリー財団委員長
ふかや ともしろ
深谷 友尋

西名古屋分区 名古屋みなとRC

御報告の前に、今年度を振り返り、ロータリークラブ会員皆様からのロータリー財団へのご理解とご協力に心より感謝を申し上げます。

今年度は、奉仕活動の中で3つの大きな事柄がありました。

初めに、今年度も年次寄付は寄付ゼロクラブはなく、全クラブご理解をいただきましたことに感謝いたします。

次には、ロータリー未来夢計画への挑戦でありました。2010年度より試験的に3ヶ年間開始されます、ロータリー財団の新しいプログラムのパイロット地区への挑戦であります。

より専門職の強いプログラムと言えますが、世界からロータリーに期待をされている事柄をより具体的

に、時代に合った奉仕活動を行うプログラムであります。全世界の地区の中より100地区が承認され、試行錯誤を凝り返し、2013年よりRIすべての地区で新しいプログラムが開始されます。片山ガバナー、大澤ガバナーエレクト、田島ノミニーとの協議の後、地区大会にて三分の二の承認をいただき、先日RIより正式にパイロット地区の承認をいただきました。

最後に、2006年のRI規定審議会で新たにロータリー財団奨学生等が卒業した学友はロータリーファミリーであり、資格が与えられました。

当地区は3年前より検討を重ね、全国でも初めての2630地区との協力のもとに新クラブ設立への道が開かれました。江崎ガバナー、田中ガバナー年度に両地区の初会合が持たれ、片山ガバナー、由良ガバナーへと引き継がれ、設立への道がスタートを切りました。2地区の学友会が協力すれば簡単に設立に必要な規定数の20人はクリアすると考えておりましたが、半年もたたないうちに、その考えが違っていったことに気付かされました。ここで、学友委員会の在り方に反省をさせられました、なぜならほとんどの卒業生との連絡はなく、学友会への参加が両地区とも無いに等しい状況でありました。

斎藤パストガバナーを中心に連日対策に追われる日々が始まりましたが、初めの6～7名からまったくと



言っていいほど参加者が増えないまま最終年度へと時間は過ぎていきました。斎藤パストの実行力で名大医学部卒業奨学生への訪問が始まりました。メール、TEL、手紙あらゆる連絡方法で呼びかけましたが、効果なく、斎藤パストガバナーのお力で勤務先の病院まで面接と加入を呼びかけられました。それからは、あっ

と言う間に27名がチャーターメンバーに登録され、今年5月24日の認証状伝達式を開催することができました。

両地区のご協力をいただきました、すべてのロータリアンの皆様に心より御礼を申し上げます。有難うございました。感謝！

年次寄付委員会



年次寄付委員長

よしかわ まさとし
吉川 正敏

西三河中分区 岡崎RC

1 今年度の実績(活動内容)

年次寄付委員会が2760地区に設立されて5年目の活動となりました。

本年度は、委員長の吉川正敏と、副委員長の加藤俊二さん、委員の草野勝彦さん、小早川慶光さん、平岩慎次さん、小栗孝久さん、中林正人さん、山田猛さんの8人で一年間の活動をしてまいりました。委員8人で知恵を出し合って活動の方向を討議しました。その中で、当地区の財団の活動を通して「毎年あなたも100ドルを」のスローガンに対してビジュアルにした分かりやすいパンフレットを本年度8000部作成して、7月の地区財団委員長会議用に間に合うようにしました。11月の財団月間では、パンフレットを全会員に配布して財団委員会で手分けして卓話に訪問し財団年次寄付などをご理解していただきました。

パンフレットは、主に次の点を強調してビジュアルに表現しています。

- ①年次寄付のお金の流れ
- ②当地区の年次寄付の実績
- ③地区補助金の当地区クラブの活動例
- ④当地区から派遣された国際親善奨学生の様子
- ⑤当地区へ受け入れたGSE(研究グループ)の活動の様子
- ⑥当地区から派遣されたGSE(研究グループ)メンバーの現地での活動の様子

⑦100ドルの寄付で世界にどれほどの貢献が出来るかの例

このパンフレットを是非メンバー全員に見ていただくとうと各クラブに配布いたしました。このパンフレットを見ていただければ身近に財団の事を感じとってもらえると思います。国際ロータリー財団より取り寄せた最新のEvery Rotarian Every YearのDVDを放映してクラブのメンバーに年次寄付への理解をお願いいたしました。

2月に各クラブへ財団寄付の実績の報告と「毎年あなたも100ドルを」のお願いを深谷友尋財団委員長名と年次寄付委員長名で文書にて配信いたしました。また、月信3月号の1ページを使って1月までの半年の各ロータリークラブ毎の寄付額一覧を掲載していただき全クラブが一人100ドル達成していただきますようをお願いしました。

実績としましては、2002-2003年度は、一人当たり76ドル、2003-2004年度は、90ドル、2004-2005年度は、96ドル、2005-2006年度は、108ドル、2006-2007年度は、106ドル、2007-2008年度は、126ドル、2008-2009年度は、昨年度以上の推移です。これもひとえに財団委員会メンバーの協力と各クラブのロータリアンの年次寄付に対する意識の高まりの表れだと思います。

2 次年度への希望・要望・引継ぎ事項等

計画通りに行動することが出来ました。

この流れを2009-2010年度も続けていただければと思います。

3 次年度への希望・要望・引継ぎ事項等

毎月RIより発行される年次寄付データを委員会・財団委員会・各クラブが把握して目標達成して頂ければと思います。

因みに今年度地区目標は、一人当たり130ドルでした。



恒久基金委員会



恒久基金委員長

く の ひろあつ
久野 博淳

西名古屋区分 名古屋東南RC

本年度は委員長を拝命し、朱宮前恒久基金委員長、又吉川年次寄付委員長、又副委員長委員の方々に支えられ、目標に近づくことが出来ました。

ロータリー財団は、8つの小委員会に分かれ、それぞれが協力し、世界平和のため、又地域の社会奉仕に直結した活動をしています。

私も今年で5年を終えることが出来ましたが、益々責任の重大さを痛感しています。

今年度は百年に一度という世界の経済危機に襲われ、寄付をお願いする立場として誠に心苦しい思いもありました。そして後半は目標に対しペースが落ちましたが、年間を通せば皆様のご協力により目標に近づくことが出来ました。皆様のご協力に心より感謝申し上げます。

又次年度もう一年、委員長を拝命していますので、恒久基金に対しご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

○目標

地区内ベネファクター 82名

地区内大口寄付者 1名

○実績

地区内ベネファクター 66名(4/12現在)

地区内大口寄付者 4名(4/12現在)

○ベネファクターの会員の数(最近)

世界 79991名

日本 20208名

地区 892名

○大口寄付者(最近)

世界 10969名

日本 922名

地区 30名



久野博淳財団恒久基金委員長、久野道子夫人
2008年7月夜間納涼例会名古屋港にて

ポリオプラス委員会



ポリオプラス委員長

なり た こうたろう
成田 幸太郎

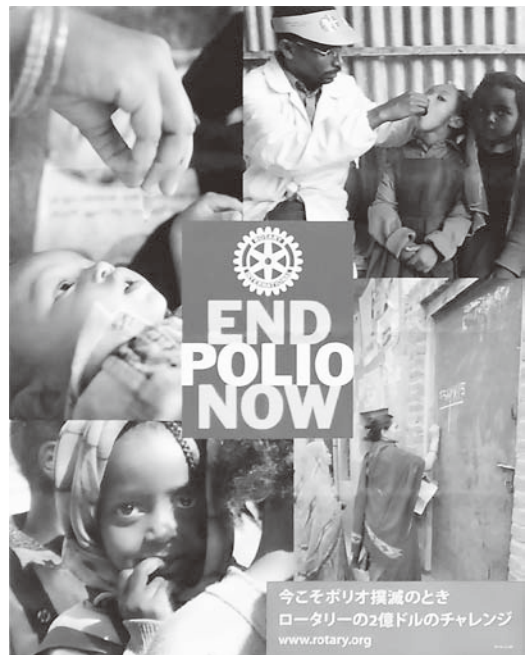
西尾張区分 稲沢RC

2007年ソルトレイクシティ国際協議会にて、ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団よりポリオ撲滅に向けての1億ドルの補助金の申入れを受けRI会長は1億ドルのチャレンジを呼びかけ、各クラブに1年間1000ドルの寄付を3年間続けることを要請した。当地区では地

区DDFより補填して、クラブ毎、1人年間1000円のご協力を頂くこととなりました。だが、2009年サンジェゴ国際協議会にてビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団より2億5500万ドルの追加の申入れがなされ更にRIより1億ドルの追加要請がなされました。これに対応し当地区は追加分については地区予算、DDFより拠出することに決定されました。現在の経済環境を考え各ロータリー会員に年間1000円とはいえご芳志をお願いすることは大変恐縮に存じます。しかし、引返すことのできないポリオ撲滅に向けてロータリークラブは他の民間団体に類ない活力でもってこの奉仕活動を推進めています。これは世界に向かって大声で自信を持って誇れる活動です。ただ残念なことは、これほどの奉仕活動がクラブ単位、そして地域一般市民の段階で大変な温度差があることです。我々はこの点を大いに反省して



います。少なくとも第2760地区の会員すべてに理解していただき、ポリオワクチン投与活動にて毎年何百万人もの子供の生命を救っていることにもっと自信を持ってロータリークラブをそれぞれの地域に誇っていると思います。今後次年度へ引継ぎ、委員会として何ができるか検討をしてまいりたい。更に、ポリオ発症地区での実際の投与活動に向け検討をして行くべきと思います。但し、現実的には大変難しい問題が立ちはだかつて容易に実践しがたい活動ではあります。最後に我々ロータリーは引返すことのできないポリオ撲滅への道を決意を持って推し進めています。そして再度申上げたいことは「こんなに素晴らしい活動を展開しているロータリーは本当に素晴らしい団体である。」ということです。皆様のご協力に感謝いたします。



補助金委員会



補助金委員長

たかやま みつお
高山 光雄

東尾張分区 名古屋空港RC

地区補助金として、当地区には、毎年約5万ドルが配分されます。採用プロジェクトは各分区にくまなく配分し有効に活用したいと思います。

本年度は、下記の22件のプロジェクトが採用実行され地区全域に浸透してきました。プロジェクトは恵まれない人々に役立つ人道的事業が中心です。単なる寄付や飲食費は対象となりません。

- 1(あま) 航空宇宙館並びに明治村見学を通じた海部地区心身障害児の子どもたちとボーイスカウト、ガールスカウト、ロータリアンのふれあいの一日
- 2(一宮中央) ロータリーカップin一宮
- 3(犬山) こどもエコ壁新聞展
- 4(江南) 夢の環境へのメッセージ展
- 5(名古屋駅) 能(日本文化)について理解を深める
- 6(名古屋北) 慈友学園とロータリアンの共同稲刈り体験活動
- 7(豊川) 光輝く子供たちとともに
- 8(三河安城) 壁面緑化で地球環境を考えよう

- 9(常滑) 桜の植樹と焼き物樹木用ネームプレートの作成
- 10(尾張中央) 小さな森一杯運動 ロータリーと共に
- 11(小牧) 在日外国人家族と小牧市民の絆の樹
- 12(名古屋空港) 豊山町町民のための地球環境保全の勉強会
- 13(名古屋大須) 古典芸能と音楽による地域の活性化事業と社会奉仕活動
- 14(名古屋南) 児童養護施設
「野球クラブチームと親善試合&練習」
- 15(名古屋錦) 都市部及び山間部奨学生農業体験等交流支援事業
- 16(豊橋) 豊橋RCBJフットサルクラブ
- 17(豊橋北) 豊橋市民<お母様方>を対象にした
“元気の出るトークショー”
- 18(田原バシフィック) 「蔵王の杜・田原援産所」入居者及び「赤羽根学園」児童との心のふれあい
- 19(豊田) キッズサッカーフェスティバル
- 20(岡崎東) カンボジア支援
- 21(知立) 災害に備える
- 22(西尾KIRARA) 食育推進事業

尚、当地区は本年R1がすすめるロータリー財団の未来の夢計画にそってパイロット地区に立候補しました。同計画によると地区補助金の制度が大きく変わり新地区補助金とグローバル補助金の制度となり、当地区は次年度から新しい制度に沿った活動を取り入れることになってゆきます。

世界を視野に入れた教育的・人道的分野活動が必要となってきます。



財団奨学委員会



財団奨学委員長

ミカエル・カルマノ

東名古屋分区 名古屋東RC

この過去3年の間、RI第2760地区で国際親善奨学金を応募した候補者の人数を見れば、その状況はかなり気になる傾向を見せています。2007・2008年度派遣の時、応募者の数は本地区の派遣枠をまだ上回っていましたが、次の年度以降は応募者数が派遣枠に満たない状況が続いています。今年5月末に行われた面接選考会では、2010・2011年度派遣に応募してくださったのは僅か二人でした。「他国と比べて、日本の若者は留学を敬遠するようになった」という報道を現実として踏まえても、これだけではロータリー財団の国際親善奨学金の応募者の減少について説明できないと認めざるを得ません。

実際に応募してくださった候補者と会って面接を

すれば、多少の慰めになります。優秀で、目的意識が明確であり、将来的にロータリーのミッションに貢献して下さるというのが、委員会のメンバーの共通意見でした。プログラムの成功いかんを応募者の数だけで判断することはできません。

ところで、今回の場合特定の状況で応募がなされたことに触れておく必要があると思います。RI財団が打ち出した新しい方針を、パイロット地区として先取って実施すると、本地区は手を挙げました。従来の応募条件が多少変更された上、未だ不確定要素も多いという環境が今回の応募活動にブレーキをかける要因となった、と私は思います。例えば、パイロット地区としてグローバル補助金を申請する場合、応募してくださった候補者が入学できる地域・大学の範囲はかなり狭くなるのです。

RI財団の新しい方針が完全に実施された時点になれば、6重点分野専攻を中心にしてロータリーの奨学制度をもっと積極的にアピールできると私は期待しています。RIが世界中で展開している活動に、若い世代が参加・貢献できる機会になることを願っています。

財団学友委員会



財団学友委員長

おおたけ いわお
大嶽 岩雄

西三河分区 安城RC

地区に出向して4年。2年目に財団学友委員会副委員長、3年、4年目に委員長を仰せつかり、皆様のご支援、ご協力のもと責務を果たすことができました。とくに、今年度(08-09年度)は、地元安城ロータリークラブの幹事も務め、常に頭の中にはロータリーがありロータリーのための1年であったのではないかと思います。次年度は財団への出向も解かれ、後任に安城

ロータリークラブから横山真樹男君を学友委員会に出向させますのでよろしくお願いします。それでは、今年1年間の学友委員会の報告をさせていただきます。学友委員会の主な行事は年3回あります。今年1年間を振り返って3回の行事を説明し報告とします。

①奨学生のためのガイダンス

2008年8月24日(日) 名鉄グランドホテル

5月に財団奨学委員会で新奨学生として選考された候補者を集め奨学生(海外留学を通じて国際親善大使)としての心構えや希望大学へのアプローチ、留学先での注意事項等、先輩である学友会員のアドバイスを聞き、今後の参考にしてもらい、今回は初の試みで隣の第2630地区(岐阜・三重)との合同ガイダンスを開催しました。両地区より4名づつ計8名の奨学生が参加され、財団関係者も両ガバナーはじめ多数(通年の倍)の役員が出席され盛大に開催することができました。



②奨学生のためのオリエンテーション

2009年2月22日(日) 名鉄ニューグランドホテル

希望先の大学がまだ決定していないとか、RIから指定された留学先での対応等、現時点で奨学生が心配していること、不安に思っている事柄を先輩の学友会員より質疑応答形式で意見交換がなされ、奨学生の不安材料を少しでも無くすことを主にした会議でした。

③第26回学友会総会及び奨学生壮行会

2009年5月31日(日) 名鉄ニューグランドホテル

毎年この時期に学友会員の総会を開催し、今年で26回目となりました。総会では、事業・会計報告、次年度事業・収支計画、役員改選等全ての議案が承認されました。続いて奨学生の壮行会には4名の奨学生、顧問ロータリアン、片山ガバナーはじめ財団関係者多数が参加し、奨学生(国際親善大使)に対し熱い励ましの言葉をいただくことができました。今年も昨年に

引き続き学友会音楽チームによる総勢30名のコーラス演奏で花を添えることができました。

以上が今年度の学友委員会の報告になりますが特記すべきこととして「中部名古屋みらいロータリークラブ」の誕生があります。この82番目のクラブは財団学友会員(ロータリーファミリー)によるクラブの誕生で、パストガバナー斎藤直美様、財団委員長深谷友尋様、GSE委員長矢形修己様の大変なご尽力により5月24日誕生しました。弱小クラブではありますが皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いしたいと思います。

最後になりましたが、4年間財団学友委員会に出向し、たくさんの人との出会い、また、多くの感動を味わうことができましたのも財団関係者はじめ皆様のおかげと厚く感謝申し上げます。ありがとうございました。

研究グループ交換委員会



研究グループ交換委員長

や が た お さ み
矢形 修己

東名古屋区分 名古屋北RC

1年間研究グループ交換を終わって、まず感じたことはロータリーのプログラムが国際交流を行っていることを直接肌で感じることです。

しかし委員会の運営は名前のような格好の良いものではなく、年間50回にわたる受入・派遣委員会、派遣メンバーの募集から教育、現地激励・御礼、受入につきましては、担当ガバナー補佐の支援による職業研修の派遣から、ホームステイの手配、交通手段の手配など膨大な量のプログラムをこなしていきます。

今年度も各国要望が多く、単年度で受入と派遣を実行いたしました。

また片山ガバナーの思いも重なり、多くの文化、歴史、教育に親しんでいただこうと、通常の地区大会での受入になりました。

また派遣の時期が現地の地区大会に合わせるため、4月という委員会にとっては受入後5ヶ月後になったのは余裕があり満足のいく派遣となったと思います。

受入はRI第6600地区(アメリカ・オハイオ州北西部)ロン・ストナー(ボーリンググリーンRC所属)さん、メンバーのステファニーさん、ケヴィンさん、クリストファーさん、サマーさんの5名が11月2日に来日。

文化研修では名古屋城、豊川稲荷、地区外研修にて京都、奈良での神社、仏閣見学、深谷ロータリー財団委員長宅ガーデンパーティ、などたいへん満足していました。また職業研修では、神田愛知県知事、松原名古屋市長表敬訪問、トヨタ自動車、デンソー、環境製品製造のパナソニックエコシステムズ、大学、小学校、など数多くのメニューを体験できました。ホストファミリー宅では数多くの暖かい日本の生活に触れたと感動していました。そしてロータリーのすば



らしさを肌で直接感じる時間となったのは過言ではないでしょう。

そして派遣、4月3日から5月2日まで小早川チームリーダー(名古屋東山RC)率いるチームメンバー、伊藤一豊君、松岡美代子さん、小林玲奈さん、高柳安佐子さんの5名で同じくオハイオ州北西部中心に行われました。

地区大会でのプレゼンテーション、13回に亘る例会でのプレゼンテーション、この地区との交流を果たせてきたと思います。

同じく職業研修、文化、教育を現地で学びすばらしい国際感覚を体感したことと思います。

私どものメンバーもすっかり現地になじんでおり、コンサート出演、日本料理の研修、技術者交流など、彼たちの成長が日本人・愛知県に在住する人としてアメリカで大きく将来するべき事を認識できたと思いました。(8月末にお届けします寄航報告書をご参照下さい。)

このように私たちGSEは成長の結果、今後の国際貢献など、結果の出るプログラムです。是非、皆様方の社員を勉強・派遣に行かせてはいかがでしょうか。大澤ガバナー年度、派遣を募集いたします。(派遣先はカナダ オンタリオ州、アメリカ ミネソタ州、ノースダコタ州、ウイスコンシン州)ご推薦ください。

最後になりましたが、派遣、受入につきまして、ご協力いただきました企業の経営幹部、ホストファミリーの皆様、当地区片山ガバナー、宮崎地区幹事、地区ガバナー補佐、深谷財団委員長はじめ地区幹部、地区委員の皆様にご心から感謝申し上げます。ありがとうございました。



深谷財団委員長宅にてホームパーティ



パナソニックエコシステムズで環境問題を学ぶ



片山ガバナーと送別会で

米山奨学委員会



米山奨学委員長

おおにし ひろたか

大西 弘高

西名古屋分区 名古屋東南RC

米山奨学事業の目的は、優秀な留学生を支援し、又日本に残り活躍している米山学友との交流を深め、世界平和の(特に留学生の母国と日本)創造と維持に貢献する事です。

今年は(2008-09年度)39名の留学生を支援し、多くのロータリアンに奨学生、学友の素晴らしさを知っていただく為に、交流を深める努力をしてまいりました。



米山学友会総会とクラブ委員長会議を合同で行い、会議後懇親会、米山学友主催の忘年会にも多くのロータリアンに参加を呼びかけ、カウンセラー、クラブ委員長以外の人達にも参加をしていただき、今まで以上に友好を深める事が出来たと思います。

今年は台湾学友会の日本訪問、2760地区役員の台湾学友会訪問も行い、大変有意義な活動が出来たと思っております。

そして、今年度の一番のニュースは名古屋名東RCの坂本氏が多額の寄附を米山奨学会にしてくれた事だと思います。米山奨学事業の発展、特に2760地区の米山の活動に大変ありがたい事だと感謝しております。

2760地区のロータリアンの皆様には今後も米山奨学事業の発展の為に、更なるご支援をよろしくお願い申し上げます。

2008－09年度の主な活動

- 7月12日 台湾学友会来名
- 8月21日 クラブ米山委員長会議
米山奨学生、学友総会及び懇親会
- 10月18日 米山奨学生、学友合同企業見学会
愛知牧場にて懇親会
- 11月7日～10日 台湾学友会訪問(台中文心RC)
- 11月13日 カウンセラー研修会
- 11月16日 地区大会参加
- 12月20日 米山奨学生、学友合同忘年会
- 1月24日 2009年度米山奨学生面接
- 3月 7日 米山奨学生期間終了歓送会及び
指導教員感謝の会
- 4月 2日 地区協議会
- 5月14日 2009年度カウンセラー研修会
2009年度米山奨学生オリエンテーション
- 5月30日 米山奨学生、学友の学術研修会
(合気道体験・気守道場にて)

米山奨学生・学友会の日本の文化研修会

5月30日(土)に、米山奨学生・学友と合同で日本の武道である合気道の体験を兼ねて、気守道場(道場長沢田氏)で、文化研修会を行いました。

奨学生・学友35名、ロータリアン15名の参加を得て、道場長の沢田氏の合気道の講和を聴き15名ほど参加をいただいた道場の生徒による練習を見学、沢田氏の模範演技・生徒による演武等をいただき、そ

の素晴らしい演技に感銘しました。

私も初めて見る合気道に想像以上の感動をしてしまいました。

見学した奨学生学友も大変興味を持ったようです。1時間ほど実際に体験し、合気道の素晴らしさを、皆が実感したようです。





諮問委員会

2008～2009年度 国際ロータリー第2760地区

第6回地区諮問委員会

日 時：2009年6月13日(土) 17:00～ 場 所：名鉄グランドホテル 12階『蘭の間』

[出席者]

盛田和昭P.D.G. 加納 泉P.D.G. 神戸政治P.D.G. 石川和昌P.D.G. 松本 宏P.D.G.
内藤明人P.D.G. 野村重彦P.D.G. 福田清成P.D.G. 豊島徳三P.D.G. 大島宏彦P.D.G.
高橋治朗P.D.G. 斎藤直美P.D.G. 江崎柳節P.D.G. 片山主水D.G. 大澤輝秀D.G.E.
田嶋好博D.G.N.

(オブザーバー:宮崎 薫地区幹事 岩瀬淳一郎 次期地区幹事 佐久間貞介 地区筆頭副幹事
水野吉紹 10-11年度地区幹事)

[欠席者]

福田浩三P.D.G. 太田賢太郎P.D.G. 岡部快圓P.D.G.

片山ガバナー挨拶

報告

1. 2009～2010年度 地区便覧一部変更等の件
2. 各クラブ純増目標数の件
3. 2008～2009年度 地区役員及び会長幹事懇親会の件
4. 各種表彰の件
5. 地区・全国 会員数の件
6. 地区・全国 ロータリー財団 寄付額の件
7. 地区・全国 ロータリー米山記念奨学 寄付額の件
8. 出席率に関する 規定審議会 提出案件 修正の件
9. 地区ロータリー研究会開催の件
10. ガバナー協議会開催の件
11. バーミンガム国際大会出席状況の件
12. ガバナー・元・次期ガバナー懇談会出欠の件
13. 中部名古屋みらいRC 創立の件
14. 全日本ロータリークラブ親睦合唱祭開催の件
15. 豊橋ゴールデンRC創立20周年記念公演『カルメン』の件
16. その他



前列左から、野村重彦パストガバナー、松本 宏パストガバナー、片山主水ガバナー、盛田和昭パストガバナー、
加納 泉パストガバナー、神戸政治パストガバナー
後列左から、田嶋好博ガバナーノミニー、大澤輝秀ガバナーエレクト、江崎柳節パストガバナー、斎藤直美パストガバナー、
大島宏彦パストガバナー、豊島徳三パストガバナー、高橋治朗パストガバナー、福田清成パストガバナー、
石川和昌パストガバナー



左から、大島宏彦パストガバナー、斎藤直美パストガバナー、
大澤輝秀ガバナーエレクト



左から、神戸政治パストガバナー、加納 泉パストガバナー、
片山主水ガバナー



源流セミナー

第2760地区初めての源流セミナー

第2760地区次期職業奉仕委員長 國友 昌大

去る平成 21年5月16日(土曜日) 名鉄グランドホテルにおいて、私の所属する第2760地区において初めて源流セミナー「第13回ロータリー源流セミナー」を開催させていただきました。

当日は北から南まで全国各地から100名以上のロータリアンにご臨席いただき、盛大な源流セミナーが開催できたことを心から感謝しております。

午後2時からのセミナー開催でしたが、受付時間直後から大勢の皆様に来ていただき開始時間も予定通りに始める事ができました。

ここで今回の源流セミナーの開催内容について書かせていただきます。

セミナーの開催に先立ち、当第2760地区のガバナー片山主水氏よりご臨席の皆様にご歓迎の挨拶をさせていただきました。

セミナー最初に第2760地区のpastガバナー江崎柳節氏より日本における会員増強の問題点について、江崎pastガバナーが作成されましたプレゼンテーション「会員増強とクラブリーダーシップ」のご講演をいただきました。今後のロータリアン増強に大変役に立つご講演でした。

次にご講演いただきましたのは、第2680地区よりお迎えした、pastガバナー石井良昌氏よりロータリーの奉仕理念について「クラブ奉仕」と言う題目にてご講演をいただきました。

セミナー最後にご講演いただきましたのは、先ほど講演いただきました石井pastガバナーと同じく第2680地区よりお迎えした、pastガバナー田中毅氏よりクラブの管理運営について「クラブの活性化(細則の活用)」を約1時間にわたりご講演をいただきました。セミナーを拝聴して今後「なに」を「どのように」我々が取り組むかを考える良い機会になったと思います。

上記3名様のプレゼンの詳しい内容につきましては、pastガバナー田中毅氏が作成されていますホームページ研修資料 パワーポイント・ギャラリーの「第13回源流セミナー2009年5月16日」をご参照いただければ幸いです。

田中pastガバナーのホームページのアドレスは <http://www.tanaka-library.com/djp> となっております。

その後は質疑応答の席にて、ご臨席の皆様の積極的なご意見が数多くあり有意義な源流セミナーに成り誠に感謝しております。

セミナーの最後に名古屋みなと RCの関口宗男氏より中締め挨拶をいただきました。

今回、第2680地区の方に講演をいただける様に尽力をいただきましたのは、当第2760地区名古屋みなとRCの関口宗男氏のお力によるものです。関口氏は以前から田中pastガバナーと交流があり、当地区と田中pastガバナーの所属される第2680地区と最初に交流を持たれた方でございます。

なお、今回の源流セミナーは今年9月に石川県加賀市の山中温泉にて開催を予定しております。皆様のご臨席を期待しております。

そして次年度の第2760地区での開催は皆様方のご意見で決定させていただきたいと思っております。

最後に今回各地区よりご臨席いただきました皆様には大変お疲れ様でした。今後ともロータリーの精神に則り頑張っていきたいと思っております。また、今後ともご指導賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



歓迎の挨拶 片山主水ガバナー



講演「日本における会員増強の問題点」
江崎柳節パストガバナー



講演「クラブ管理運営(定款・細則論)」
田中 毅パストガバナー



左から、司会の國友昌大 次期職業奉仕委員長、
加納 泉 パストガバナー



セミナーの風景



親睦合唱祭

第15回 全日本ロータリークラブ 親睦合唱祭



歓迎の言葉

名古屋東南RC会長 熊谷 多津旺

皆様、ようこそ名古屋へおいでいただきました。思い出せばちょうど1年前、松江の舞台で皆様に、「来年は名古屋でお会いしましょう」とお伝えいたしました。それがやっと今日実りました。今回、かなりの方から「名古屋でひつまぶしを食べたい」というご要望がございました。今日のお弁

当には小さい枠がたくさんありまして、その中にひつまぶし、天むす、味噌かつ、ういろう、それから名古屋コーチン、いろいろ並べてみました。

本日はご来場、ご出演いただき、ありがとうございました。



来賓挨拶

国際ロータリー第2760地区ガバナー 片山 主水

北は、札幌、函館、南は長崎、別府と、全国からお集まりいただきありがとうございます。名古屋が日本の中心だと名古屋人は自負をしております。名古屋は全国からお集まりいただくのに、

一番運賃が安くて、効率的に、速くお集まりいただけたところだと思っています。当ロータリー愛知82あげて歓迎を申し上げます。



実行委員長挨拶

実行委員長 宮崎 薫

今日は全国から25チーム、580名の合唱の皆さんと、当地区からの応援のロータリアン、ロータリーファミリーの方がたくさんいらっしゃいます。本当にありがとうございます。今年の今ごろ、名

古屋は全国一元気な街といわれておりましたのに、今では全国で一番落ち込みの激しい街といわれています。皆さんのコーラスで励ましていただきたいと思います。



メール・アカンターレ(名古屋東南RC)



オオスシンガーズ(名古屋大須RC)



コールロータリー名古屋合唱団(名古屋RC他合同)



閉会挨拶

RI2760 地区ガバナー補佐 國分 孝雄

今日は親睦合唱祭で、ステージで歌っていた
だくのがメインでございますが、親睦を兼ねてお
ります。今日はこのステージでは十分でなかっ
たと思われる方、この後、親睦を中心とした出番

がございます。そこでさらに郷土色、それぞ
れの合唱団の特徴を出していただくような、そう
いう出番があると思っております。

懇親会



開会挨拶

大会名誉顧問 盛田 和昭

せっかく 1年間も稽古をしてお歌いになるの
だから、講評だけされて終わりではつまらないと
思うのです。順位をつけるのは非常に難しいこ
とですので、最優秀賞を作ってはどうかというの

がご相談です。第1回の方は名誉ですから、来
年は頑張ってください。



最優秀コーラス大賞
サルビア賞

名古屋東南RC
メール・アカンターレ

平成20年6月7日(土) 松江の地で名古屋開催
が正式に決定された時から364日目の6月6日(土)
「第15回全日本ロータリークラブ親睦合唱祭懇親会」が名
古屋国際会議場センチュリーホールで、片山主水
ガバナーをはじめ第2760地区役員の皆様、全国25
のクラブと地域から、会員はもちろんご家族の皆様
にもご参加いただき、盛大に開催することが出来まし
た。各合唱団はそれぞれのコスチュームを身にまとい、
日頃の練習の成果を6分間にちりばめ、精一杯
演奏されました。ウェスティナゴヤキャッスルでの大
懇親会では600名を超える参加者の皆様と、共に
歌い・共に踊り、ロータリアンとして好意と友情を深
める、素晴らしいひと時を過ごすことが出来ました。
名誉顧問をお願いした盛田和昭パストガバナーか
らは「最高の演奏をした合唱団に授与する『最優秀
コーラス大賞(仮名)』旗を寄贈する」とのお話まで
いただきました。参加したロータリアンの『夢』がかた
ちになったような一日でした。

名古屋東南RC 会長 熊谷 多津旺

懇親会の様子





記念式典

名古屋守山RC 創立45周年

東名古屋分区 ●名古屋守山RC 記念事業実行委員長 高橋 祥泰

1964年2月に創立され、26人のメンバーで発足したわがクラブは、今年2009年に45周年を迎えました。

時節柄、質素に行おうと計画し、去る3月11日夜に、記念例会の形で、事業を開催しました。

来賓には、親、兄弟、子クラブの5クラブの会長、幹事をお迎えしました。また、ロータリーの活動を知ってもらい良い機会でもあり、会員家族の方々にも参加戴きました。

記念例会は、式典と祝宴の2部構成としました。

式典では、「国歌」、「奉仕の理想」の唱和、物故者追悼、会長挨拶等の後、記念事業に移りました。

記念事業では、「1・守山区社会福祉協議会、2・和進奉仕会 和進館児童ホーム、3・あさひ会 社会就労センター守山作業所」(共に社会福祉法人) に対して、感謝状と特別寄付を贈呈いたしました。

上記社会福祉協議会には、「老人給食配送車両〔めばえ号〕」を贈呈しました。

上記3団体は、人間の尊厳に基礎を置く、尊敬すべき福祉活動であり、この事業が日ごろのご尽力にいささかなりともお役に立てれば幸いです。

また「4・ロータリー財団、5・米山記念奨学会」に対して、特別寄付を行いました。

上記3団体からの「お礼の言葉」の後、親クラブの名古屋北RCの江崎武人会長から祝辞を頂戴し、祝電披露の後、閉式となりました。

つづく、祝宴では、小牧RCの五藤隆夫会長の乾杯発声を頂戴し、夕食会に移りました。

夕食会では、沖縄民謡楽団による、演奏、歌、舞踊によるアトラクションが行われました。アトラクションが熱を帯びてくると、会員の飛び入り歌唱、踊りが盛んになり、終盤は全員による沖縄踊り(盆踊り?)となってしまいました。

前半の厳かな式典と、後半の楽騒の祝宴という対称的な記念例会となり、質素ながら印象深い記念例会を催すことができました。

次の50周年に向けて会員の力が湧いてきたような夕べでした。



贈呈式の様子



沖縄民謡楽団



全員による沖縄踊り?



刈谷RC 創立55周年

西三河分区 ●刈谷RC 会長 塚本 幸夫 実行委員長 神谷 光義

昭和29年3月8日、私共刈谷ロータリークラブは刈谷市、高浜町、依佐美村、富士松村、知立町、大府町を区域限界として名古屋RCのスポンサーのもとに県内で8番目のクラブとして誕生しました。

創立以来、先輩及び会員皆様方のたゆまぬ努力で社会奉仕、国際奉仕活動等に幾多の実績を重ね、歴史と伝統を守りここに55周年を迎えることができますことは大変喜ばしいことと存じます。

55周年を振り返ってみますと、ロータリークラブとして着実に拡大成長していく中で、創立5年目には林虎雄氏を特別代表とし、昭和34年4月8日付で碧南RCを設立RIの加盟認証を受けました。又、昭和44年創立15周年時に記念事業の一環として刈谷南RCを加藤正平氏を初代会長とし創設。その後、刈谷南RCは翌年の12月1日より現在の高浜RCに変更されました。35周年時には実行委員長に太田一造氏とし、地区大会のホストを引き受け(平成元年)4月22日に盛大に挙行されました。

又国際奉仕活動では1994年8月よりRID3860フィリピン・ドリアンシティ(ダバオ)RCにWCS事業として、ニームツリー・プロジェクトを立ち上げ、途中からは緑化プロジェクトと変更して参りましたが、2008年6月をもって当初の目的が達成できましたので事業を終了しました。

一方、地区内では市川裕士氏が三河第二分区年度である(平成3年)1月16日、鈴木孝平氏を特別代表に、そして初代会長に横井栄飴^{たかし}氏とし、刈谷・知立RCの誕生、翌年4月15日付で知立RCに名称変更しました。更に平成11年には当クラブより初めて野村重彦氏が2760地区ガバナーに就任され、クラブと致しましては大変栄光の年でもありました。又(平成10年)池田憲司分区代理、(平成18年)羽田育哉ガバナー補佐、各位におかれまして西三河分区はもとより、2760地区に広く刈谷RCの指導力と存在を高めて頂きました。

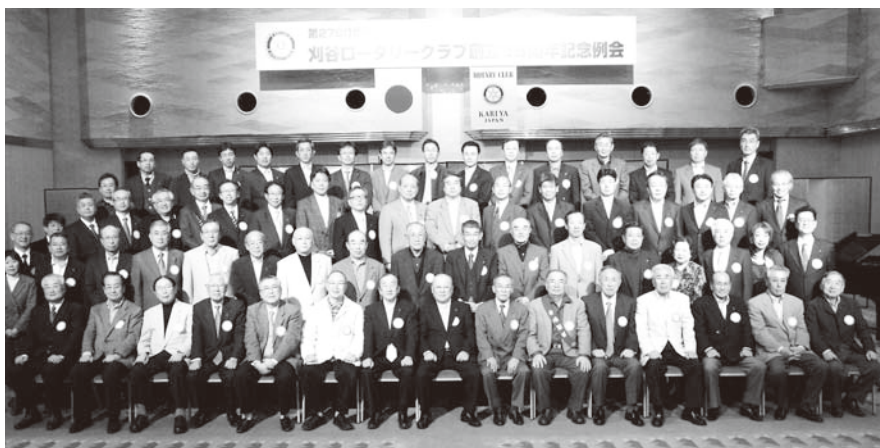
おかげさまで私共刈谷RCのメンバーは研鑽の場をより意義深く持たせて頂くことができ、ロータリーの心を心として、各種の奉仕事業に邁進して参りました。一連の事業等につきましては皆様の脳裏に深く焼きついている通りでございます。あらためて歴史の重みを感じ、先輩諸兄に敬意を表します。



懇親会(花水木)



塚本幸夫会長挨拶



記念集合写真



記念式典

春日井RC 創立40周年

東尾張分区 ●春日井RC 会長 松本 淳

去る4月4日(土)に春日井のホテルプラザ勝川に於いて私共のクラブ40周年記念式典を開催いたしました。

春日井市の伊藤市長、友松市会議長、片山ガバナー、安藤ガバナー補佐を始め内外の多数の関係の方のご出席を賜りました事に当クラブを代表して心よりお礼申し上げます。

私共のクラブがこの春日井の地に誕生して以来40周年という長い歳月が経過いたしましたがこの間ロータリーの奉仕の理想を高く掲げ地域社会及び国際社会に於いて積極的に活動してまいりました。その活動の一環としてこの式典に於いて次の様な表彰、感謝状及び助成金を関係の方々に行いました。

- 1 親クラブの小牧クラブ、2007～2008年度ガバナー補佐(清水 勲君) パスト分区代理(早川 八郎君) 当クラブの第35代～39代の各会長、及びチャーターメンバー各位への感謝状の贈呈と表彰
- 2 ロータリー財団及び米山奨学会の寄付
- 3 春日井高校インターアクトクラブへの助成金の贈呈
- 4 ガールスカウト40団74団104団への助成金の贈呈

引き続き懇親会に移り、姉妹クラブの南釜山ロータリークラブ(韓国)及び東港ロータリークラブ(台湾)の各会長の挨拶をいただきました。

アトラクションとして当クラブの謡曲部会に依る謡曲高砂の披露、琴、尺八及びピアノ演奏を行い雰囲気盛り上げ、楽しい懇親の一時を過ごす事ができました。

この40周年を機にロータリークラブとはいかなる理念を持って活動している組織かを今後も地域の方々にご理解いただける様に尚一層の努力をする必要があるものと思っております。

又更にクラブを発展させ、クラブの本来の使命である奉仕の理想、即ち最も良く奉仕する者、最も多く報われるという理想社会に向けて力強く前進いたしたく思っております。

簡単ではありますが私共の40周年記念式典の報告をさせていただきます。



40周年記念式典 松本会長挨拶



インターアクトクラブ助成金授与



あまRC 創立40周年

西尾張分区 ●あまRC 会長 渡辺 均

本日、あまロータリークラブ創立40周年記念式典を開催するにあたり、国際ロータリー理事小沢一彦様には公私共ご多忙の中、遠路よりご臨席賜りましたことを厚く御礼申し上げます。又片山主水ガバナー始め多くのご来賓の皆様にご臨席賜りまして厚く御礼申し上げます。そして海外からは姉妹クラブの台湾汐止ロータリークラブ及び香港九龍北ロータリークラブから多数の会員家族の皆様をお迎えして盛大に挙行出来ますことは、この上もない大きな喜びであります。あまロータリークラブを代表して重ねて厚く御礼申し上げます。

さて、あまロータリークラブは1969年6月16日に津島ロータリークラブをスポンサークラブとして、チャーターメンバー25名で誕生致しました。以来大竹和美初代会長を始め、歴代会長並びに先輩会員の努力・ご尽力によりまして確実に発展・成長を重ねてまいりました。現在も4名のチャーターメン

バーの先輩がお元気にご活躍でございます。本年は特に卓話等を通じて色々ご教示頂いております。この40年の節目を機に創立以来の諸先輩の心意気やロータリーの精神、又、片山主水ガバナー指針のサブフレーズ「ロータリーに心を。ロータリーを心に。ロータリーの心を」を学ぶべく、あまロータリークラブのテーマを「ロータリーの原点を見つめよう」として一度原点に帰り、歴代の会長・会員に依って培われてきたクラブの素晴らしい伝統と歴史を深く知る機会を設け、そして学びながら会員一同ロータリー精神の高揚に努めたいと思っております。

次の50周年に向かって一層の努力を重ね継承発展させ、各地域社会の為、幅広い奉仕活動をして参りたいと念じております。今後共ご臨席の皆様方のご指導とご支援をお願い申し上げます。



小沢一彦RI理事お祝辞



渡辺 均会長挨拶





記念式典

東海RC 創立40周年

南尾張分区 ●東海RC 会長 稲坂 博

東海RC創立40周年記念式典に際し、国際ロータリー第2760地区片山主水ガバナー、成瀬地区副幹事、村上ガバナー補佐、南尾張分区6RCの会長幹事、スポンサークラブの名古屋港(現みなと)RC会長幹事、そして、東海市からも木下東海商工会議所会頭をはじめ多くの方々を来賓として迎え、盛大に記念式典と祝賀会を催すことができました。

東海RCの沿革は昭和44年4月に知多郡上野町と横須賀町が合併、東海市制発足を機に「地域社会への奉仕」を理想に富士製鐵(株)内川氏、長谷部医師他の発案、名古屋港RCの伊藤氏、小島会長のご指導にて同年4月30日創立、5月9日国際ロータリーの認証を受け、会員22名にて誕生しました。

黎明期の東海RCは、鉄鋼業を中心とした企業群の支援の下成長し、会員各位は職業奉仕活動に励み、社会奉仕活動をクラブ内に組織活動として成熟させ、地域社会から一定の信頼で立派に成長しました。特に国際奉仕活動はチャーターメンバーの小嶋洋一君の尽力に寄る処が大きく、その成長ぶりを周年誌にて振り返ってみます。

5周年誌の中林会長年次に青少年交換留学生がスタートし、10周年誌の長沼会長時の海外の青少年交換学生の派遣・受入れは11名に達しています。20周年誌の高津会長時

には「市内、高校生25名の多くの学生を15年間にわたり、アメリカ、カナダ、オーストラリアへ派遣、受け入れ…」とあります。そして、30周年記念誌の菊本会長時には「青少年交換事業は、国際化の時代、意義深いものであったと自賛しております。又WCSにおいても、タイ・シラアートRC、フィリピン・パサイミアRCと姉妹提携し、地区のWCSとは別に毎年資金援助を行い…」と結ばれています。東海RCの国際化は初めの20年間は青少年交換事業が主体で、後半の20年間は、青少年交換事業と東海RC独自のWCS活動に力が注がれている事が読み取れます。

創立40周年記念事業としましては、ロータリー財団と米山記念奨学会への寄付と当クラブの活動に深いご理解とご協力を頂いた功労者の方々へ感謝状を贈呈させて頂きました。

今年度の片山主水ガバナーの方針「**持続可能な前進 !!**」サブテーマ「組織活動で・奉仕活動で・会員増強で…」の達成度は歴史的な不況下、製造業の町のロータリークラブとしては「会員増強」に苦戦していますが、諸先輩が築いてこられた40年の歴史と伝統を更に高めて、この**持続可能な前進**する力を次の50周年に向けて引き継いで行きたいと考えています。



メンバー全員での記念撮影



祝辞 RI第2760地区ガバナー片山主水様



功労者表彰のみなさま



岡崎南RC 創立45周年

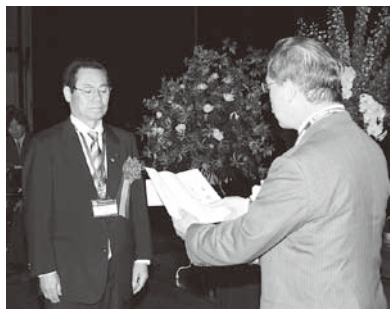
西三河中分区 ●岡崎南RC 幹事 安藤 幸司

我が岡崎南ロータリークラブは、1964年5月8日に岡崎ロータリークラブのスポンサーにより設立され、本年で45周年を迎えることになりました。

当クラブは、早川久右衛門特別代表のもと36名のチャーターメンバーにより、岡崎ロータリークラブに次いで岡崎市内で2番目のクラブとして設立されました。また、加藤直一郎氏、中村繁男氏という二人のガバナーを輩出し、そして、1993年には大成功を納めた地区大会のホストクラブとしての実績も残しました。これもひとえにメンバーのチームワークの良さと厚い友情の賜だと思います。45周年のこの機会に、諸先輩の熱い思いを再認識し、岡崎南ロータリークラブの魂として大切にしていきたいと思っています。



石垣RCとの
親善クラブ提携の
調印式



岡崎市への
徳川家康石像の
目録贈呈



ロータリー財団・ロータリー米山記念
奨学会への寄付

創立45周年事業の柱として

①国際奉仕事業

- i ニューポート・バルボアロータリークラブ創立70周年記念式典への参加と英語スピーチフェスティバル(中学生)への共同支援
- ii ニューポート・バルボアロータリークラブとの姉妹クラブ提携25周年決議書調印
- iii ニューポートビーチ市使節団歓迎例会の開催
- iv ナザレ園支援事業
- v ロータリー米山記念奨学会への資金の支援
- vi ロータリー財団への資金の支援

②新世代事業

- i 岡崎ラグビースクール創立40周年記念式典参加と助成金贈呈
- ii トキワ少年サッカースクールへの助成金贈呈

③社会奉仕事業

- i 大学共同利用機関法人 自然科学研究機構岡崎三研究所との意見交換会の開催
- ii 「ホテル」鑑賞例会の開催
- iii 愛知災害救助犬協会への支援
- iv 「路の董」への支援

④クラブ奉仕事業

- i 石垣ロータリークラブとの「親善クラブ」提携
- ii 追弔会の開催
- iii 記念ゴルフ大会の開催



会員と奥様方との記念写真



記念式典

名古屋北RC 創立50周年

東名古屋分区 ●名古屋北RC 幹事 水野 吉紹

5月22日(金)午後5時30分より名古屋東急ホテル3階ヴェルサイユの間において創立50周年記念式典を挙行了しました。

荒川憲二名古屋市長、浦野三男東消防署署長、鬼頭正男社会福祉法人名古屋東福祉協会理事長および、片山主水ガバナーはじめパストガバナー、地区役員、市内各ロータリークラブ会長・幹事等多数の来賓を招き、総勢206名の臨席のもと盛大な式典および祝宴となりました。

第1部の式典では小栗一朗親睦活動委員長の司会により、国歌・君が代、ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱、物故者黙祷、来賓紹介のあと、浦野三男実行委員長、江崎武人会長が挨拶、続いて浦野実行委員長より記念事業が報告されました。

記念事業は、

- 1 名古屋市東消防署へ査察車1台を寄贈
- 2 社会福祉法人 名古屋東福祉協会「山吹ワーキングセンター」へ福祉車両1台を寄贈。
- 3 ロータリー財団へ寄付。
- 4 米山記念奨学会へ寄付。
- 5 名古屋名城ロータリーアクトクラブへ寄付。

で、江崎会長よりまず東消防署、名古屋東福祉協会にそれぞれ目録贈呈が行われました。これに対し荒川消防署長、鬼頭福祉協会理事長より謝辞があり、ついでロータリー財団、米山記念奨学会、名城ロータリーアクトクラブへの寄贈について片山主水ガバナーに寄託いたしました。続いて、片山ガバナー、李吉祥台北西北RC会長の来賓祝辞があり、最後は田嶋好博実行副委員長の謝辞により式典は終了となりました。

第2部・祝宴は石濱人樹会員の司会により、江崎会長の開会のことばで開幕、スポンサークラブを代表して盛田和昭パストガバナーの「北クラブさんは50周年を機会にガバナーを出すという意気で、来る田嶋ガバナー年度には張り切ってガバナーを応援していただきたい」とのエールの挨拶とともに乾杯、開宴となりました。

会食の途中、「アンサンブル・マリア」によるアトラクションが行われました。「アンサンブル・マリア」は元GSE派遣メンバー3名(辻和余さん[2008フランス・丸の内RC推薦]、鈴木雅子さん

[2008フランス・豊橋RC推薦]、高柳安佐子さん[2009アメリカ・名古屋北RC推薦])を含む8名の構成で、派遣時の体験などのトークを交えながら、「チャールダーシュ・モンテ」「タイスの瞑想曲」「エスパーニャ・カーニ」「ジャズ組曲第2番“第2ワルツ”(ショスタコービッチ)」「マイウェイ」「四季(ヴィヴァルディ)」の各曲を多彩に熱演、第2760地区のGSE事業の成果が感じられました。

最後に船橋優光副会長の閉会のことば、ロータリーソング「手に手つないで」斉唱が行われ、次なる節目に向かっての新たなで確かな歩みを誓いながら、盛況のうちに閉会となりました。



記念式典



寄贈した「査察車」と「福祉車両」



「アンサンブル・マリア」によるアトラクション



岩倉RC 創立30周年

東尾張分区 ●岩倉RC 実行委員長 園原 宏治

岩倉ロータリークラブは、1979年4月18日、江南ロータリークラブをスポンサーとして中村熙特別代表のご指導の下25名の創立会員によって誕生して早や30年の記念すべきときを迎えることが出来ました。

この間、ロータリアンまた近隣の皆様方のご好意と友情に支えられ、また歴代の会長幹事はじめ会員の皆様の努力と協力により30年の長い間立派なクラブに育つことが出来ました。

創立30周年記念事業といたしまして、2008年9月6日(土)午後2時より、岩倉総合体育文化センターに於いて記念講演会を行いました。この講演会に講師としてお茶の水女子大学教授・理学博士の藤原正彦先生に『日本のこれから・日本人のこれから』と題して講演をお願いいたしましたところ、多数の市民の皆様にお越しいただきました。そして2009年5月23日(土)創立式典に岩倉五条川桜並木保存会に100万円を贈呈。また、片山ガバナーにロータリー財団並びに米山奨学会にクラブ創立記念特別寄付の贈呈。また、台湾北斗扶輪社より新型インフルエンザ流行のためマスク1万枚を岩倉市へ贈呈。そして、岩倉RC・台湾北斗扶輪社の姉妹提携調印式を行い、片山ガバナー、北斗扶輪社洪見州社長、佐久RC阿部会長、片岡岩倉市長の祝辞を頂き式典終了。その後祝賀会を和やかなうちに終了いたしました。

国際色豊かな最古の奉仕団体であるロータリークラブには120万人の会員がいます。会員は32,000以上のクラブで毎週例会を開いて人々の生活を少しでも良くしようと活動しています。

ロータリークラブは人道的な奉仕を行い、あらゆる職業において高度の道徳的水準を守ることを奨励し、かつ世界における親善と平和の確立に寄与することを目指した専門職務に携わる指導者が世界的に結び合った団体であります。

ロータリークラブのおかげで家族と仕事と地域社会を主軸として暮らしている我々は、見知らぬ人々に対して心を開き向き合って参りました。私たちが職業奉仕を通じて愛を分かちあうことができるのは、自らの職業を通じてロータリーの声になれるからです。

『超私の奉仕』を実践すればロータリーに分かち合いの心が生まれるのです。

岩倉クラブの過去30年の積み重ね、また創立40年・50年に対してますます奉仕の理想を育成し地域社会に貢献できるよう祈念いたします。



片山主水ガバナー祝辞





記念式典

東知多RC 創立40周年

南尾張分区 ●東知多 RC 実行委員長 加藤 知成

去る6月7日(日) にホテルキャッスルプラザにおいて、東知多ロータリークラブ創立40周年記念式典並びにパーティーを、片山主水ガバナーを初め、地区幹事・地区副幹事、県立阿久比高校校長の山口晴久先生、同校のインターアクトクラブの顧問の先生方、メンバーをお迎えした上に、元会員数名とマグロの解体の為に、友情応援に駆けつけて頂きました知多RCの早川君を交えまして、時節柄ささやかではありましたが、節目の行事を執り行うことができましたことは、当クラブと致しましても、私個人と致しましても、思い出深い一日と成りました。

この日を迎えるに当たって、高津実行副委員長初め、多くの会員の皆さんのご協力に対しましても、心から感謝申し上げます。殊に、会長の堀 葵君には、わざわざこの日の為に沖縄まで出掛け、見事マグロを釣り上げ、パーティーに興を添えて頂きまして有難う御座いました。会員家族にも思い出深い一日成ったことと思います。友情応援頂きました知多RCの早川君には、解体したマグロの持ち帰り用のケースまでご手配頂き、出席できなかった会員家族にまで、お心遣い頂き有難う御座いました。実をもって『ロータリーは、家族と共にある』ということをお示し頂き有難う御座いました。

ガバナーは、「当クラブの50周年にも、招待して欲しい」との要請が御座いましたので、会員同士、これを機会によく話し合い、協力しあって50周年に備えたいと思います。本当に、本当に皆さん、ご支援有難う御座いました。



左から、片山主水ガバナー、堀 葵 東知多RC会長





お知らせ

中部名古屋みらいロータリークラブ
設立によせて

ロータリー財団委員会委員長 深谷 友尋

片山ガバナー年度の総仕上げとでも申しましょうか、2009年5月13日にRIより加盟認証を受け、地区内82番目の中部名古屋みらいロータリークラブは幾多の困難な問題や課題を乗り越え、地区始まって以来の2630地区と2760地区にまたがる学友による、画期的なクラブとして誕生いたしました。

ロータリー活動自体が理解できていない学友の諸君への説得と説明には、大きなエネルギーを要しました。そして、大きな学びをいただきましたのは、毎年多額な寄付をいただき、多くの奨学生やGSEメンバーを派遣してまいりましたが、ロータリーが目指しております、超我の奉仕の理解がまったく理解されてなく、単にロータリーのお世話になって勉強できたで終わっていた現状には大いに反省し、今後の学友委員会の在り方にも課題を残す結果となりましたが、両地区の多くのロータリアンの皆様には、その節大変お世話をいただきました。そもそも両地区で学友によるクラブを提案され、創立出来たのは、芦屋ロータリークラブの松本裕夫様と大須ロータリークラブの浅野彰様のお二人でした。学友の宝庫をロータリーは活用しないのはもったいない、是非両地区の奨学卒業生を始め学友の若い人を活用しようと説得されました、以前よりロータリー活動には、卓越した経験の持ち主の先輩方と行動力を持った若い人が必要と考えておりましたので、小生のロータリーへの挑戦にメラメラとチャレンジの火が付いた訳であります。

この場をお借りいたしまして、両氏には、心より謹んで感謝申し上げます。

3年前にロータリーファミリーがロータリアンとしての資格を与えられましたことが大きなチャンスとなり、奨学学友会、GSE、ロータアクトクラブ、青少年交換による新クラブ設立が全国ではじまりました。すでに2つ



左から、横田幹事、亀島副会長、斎藤PDG

のクラブが結成されています。その第1号のなかなか湘南ロータリークラブの生みの親、第2780地区小沢一彦RI理事の「素晴らしい事だ、解らないことがあればいつでも聞きにいらっしゃい」のお言葉も大きな勇気をいただきました。どれをとりにしても、全てが新しい試みばかりでございました。何から始めてよいやら、日々手探り状態が続きました。悩みはいたしました、学友諸君の顔を見るたびに、崩れそうになる心を奮い立たせ、問題解決と行動計画の練り直しの日々でございました。何でこんなにも増員ができないのか、ロータリー財団は毎年多額な奨学金を援助しているのに、なぜなぜの疑問を繰り返すばかりで、根本原因を知ろうとしなかった。ある時豊島徳三パストガバナーが仮例会に出席され、君たちは楽しい例会をすればよい、難しい事を考えない方がよいと言われ、一同張りつめていた空気が笑いになり、増員はこれだとヒントをいただきました。

振り返りますと、斎藤特別代表、篠田特別副代表よりご指導をいただいた数々の御教えは、ロータリー人生に尽きる御教えをいただきました。超我の奉仕の本流を見させていただいたような気がいたします。自ら増員に奔走され、自ら後姿で論し、ロータリアンは格あるべき姿を示していただきました。斎藤直美パストガバナー、篠田パストガバナーへ心からの感謝と敬意を捧げたいと存じます。最後になりましたが、江崎柳節パストガバナーを始め、国際ロータリー日本事務局の奉仕室長・大木光男様、ガバナー分室の柚之原さんにご指導とご協力いただきましたことを心より感謝申し上げます。こうして多くの方々のお力をいただいて誕生いたしましたクラブをこれからも大切に見守りたいと存じます。

有難うございました。合掌！



新会員紹介

一宮 RC (西尾張分区)



氏名 石黒 敬康 2009年5月28日 入会
職業分類 警備業
勤務先 (株)アーツ
役職 代表取締役
生年月日 1964年(昭和39年)1月26日

一宮 RC (西尾張分区)



氏名 目時 義通 2009年6月11日 入会
職業分類 商業銀行
勤務先 (株)三菱東京UFJ銀行 一宮支社
役職 支社長
生年月日 1961年(昭和36年)9月20日

一宮 RC (西尾張分区)



氏名 竹島 利夫 2009年6月25日 入会
職業分類 タクシー業
勤務先 名鉄西部交通(株)
役職 取締役社長
生年月日 1951年(昭和26年)3月28日

愛知長久手 RC (東尾張分区)



氏名 青山 和成 2009年5月12日 入会
職業分類 架設工事一式
勤務先 (株)サンセイ
役職 代表取締役
生年月日 1968年(昭和43年)7月8日

名古屋 RC (西名古屋分区)



氏名 藤原 一朗 2009年4月28日 入会
職業分類 地方銀行
勤務先 (株)名古屋銀行
役職 常務取締役
生年月日 1965年(昭和40年)1月12日

名古屋 RC (西名古屋分区)



氏名 樽澤 靖彦 2009年5月12日 入会
職業分類 たばこ製造
勤務先 日本たばこ産業(株)
役職 理事 名古屋支店長
生年月日 1955年(昭和30年)10月10日

名古屋 RC (西名古屋分区)



氏名 石川 昌秀 2009年5月19日 入会
職業分類 生命保険
勤務先 明治安田生命保険(相)
役職 執行役 名古屋本部長
生年月日 1956年(昭和31年)3月15日

名古屋 RC (西名古屋分区)



氏名 前田 純一 2009年5月19日 入会
職業分類 中央銀行
勤務先 日本銀行 名古屋支店
役職 支店長
生年月日 1956年(昭和31年)1月9日

名古屋 RC (西名古屋分区)



氏名 古川 英俊 2009年6月9日 入会
職業分類 商業銀行
勤務先 (株)三井住友銀行
役職 常務執行役員 名古屋営業本部名古屋営業部担当兼名古屋法人営業本部長
生年月日 1955年(昭和30年)7月16日

名古屋 RC (西名古屋分区)



氏名 宇波 信吾 2009年6月9日 入会
職業分類 信託銀行
勤務先 みずほ信託銀行(株) 名古屋支店
役職 執行役員 支店長
生年月日 1957年(昭和32年)11月27日

名古屋西 RC (西名古屋分区)



氏名 古厩 孝 2009年5月7日 入会
職業分類 請負業
勤務先 大成建設(株)
役職 常務役員 名古屋支店長
生年月日 1947年(昭和22年)8月28日

名古屋南 RC (西名古屋分区)



氏名 青山 登 2009年5月13日 入会
職業分類 一般保険
勤務先 住友生命保険(相) 名古屋支社
役職 支社長
生年月日 1960年(昭和35年)5月5日

名古屋南 RC (西名古屋分区)



氏名 小嶋 仲夫 2009年5月13日 入会
職業分類 薬学教育
勤務先 学校法人名城大学 薬学部
役職 教授
生年月日 1946年(昭和21年)9月10日

名古屋南 RC (西名古屋分区)



氏名 松永 隆 2009年5月13日 入会
職業分類 経営相談
勤務先 東海東京SWPコンサルティング(株)
役職 代表取締役社長
生年月日 1953年(昭和28年)1月11日

名古屋南 RC (西名古屋分区)



氏名 長谷川 仍 2009年5月27日 入会
職業分類 洋画家
勤務先
役職
生年月日 1940年(昭和15年)4月4日

名古屋東南 RC (西名古屋分区)



氏名 櫻井 博之 2009年5月13日 入会
職業分類 総合保険
勤務先 日本生命保険(相) 名古屋南支社
役職 支社長
生年月日 1957年(昭和32年)8月22日



新会員紹介

名古屋東南RC(西名古屋分区)



氏名 榎田 憲美 2009年7月1日 入会
職業分類 自動車販売・修理
勤務先 (株)トイダ
役職 代表取締役
生年月日 1949年(昭和24年)8月17日

名古屋東南RC(西名古屋分区)



氏名 勝 英行 2009年7月1日 入会
職業分類 不動産賃貸
勤務先 Cafe Teaser(カフェ ティザー)
役職 代表
生年月日 1976年(昭和51年)7月30日

名古屋中RC(西名古屋分区)



氏名 杉浦 康晴 2009年5月11日 入会
職業分類 税理士
勤務先 葵総合税理士法人
役職 代表社員
生年月日 1961年(昭和36年)12月20日

豊橋東RC(東三河分区)



氏名 小石 洋和 2009年4月1日 入会
職業分類 周産期科
勤務先 小石マタニティ&チルドレンクリニック
役職 副理事
生年月日 1968年(昭和43年)2月5日

豊橋東RC(東三河分区)



氏名 木所 壮太 2009年5月13日 入会
職業分類 ビル清掃
勤務先 東海管財(株)
役職 代表取締役
生年月日 1960年(昭和35年)7月30日

刈谷RC(西三河分区)



氏名 関 淳之 2009年4月20日 入会
職業分類 公共土木
勤務先 関興業(株)
役職 代表取締役
生年月日 1968年(昭和43年)4月25日

刈谷RC(西三河分区)



氏名 萩田 繁 2009年6月1日 入会
職業分類 生命保険
勤務先 明治安田生命保険(相)
役職 刈谷支社長
生年月日 1961年(昭和36年)4月23日

刈谷RC(西三河分区)



氏名 木村 和司 2009年6月8日 入会
職業分類 企業保険
勤務先 日本生命保険(相)
役職 刈谷支社長
生年月日 1959年(昭和34年)12月4日

一色RC(西三河分区)



氏名 早川 比呂太 2008年10月1日 入会
職業分類 機械製造
勤務先 (株)岩谷電機製作所
役職 代表取締役
生年月日 1960年(昭和35年)2月1日

全国地区会員数
ベスト10

2009年6月末

	地区		6月末 会員数		08.7.1 会員数		7月1日-6月末 純増数		会員増強 目 標 数
				内女性	支払い人数	内女性		内女性	
①	2760	ロータリー愛知82	4,944	159	5,016	147	－72	12	316
2	2650	福井・滋賀・京都・奈良	4,858	104	5,042	114	－184	－10	290
3	2750	東京・北マリアナ諸島・グアム・ミクロネシア・パラオ	4,736	372	4,793	353	－57	19	90
4	2660	大阪北部	3,923	200	4,024	198	－101	2	199
5	2630	広島・山口	3,323	92	3,350	85	－27	7	173
6	2710	岐阜・三重	3,296	90	3,430	89	－134	1	157
7	2580	東京・沖縄	3,263	108	3,377	105	－114	3	264
8	2620	静岡・山梨	3,225	143	3,317	124	－92	19	81
9	2690	岡山・鳥取・島根	3,167	141	3,278	144	－111	－3	67
10	2700	福岡・佐賀・長崎	3,144	72	3,220	67	－76	5	239
全国34地区合計			91,935	3,858	94,696	3,739	－2,761	119	5,540



ロータリー愛知 82 会員数および出席率表

2009年5月末

	クラブ名	08年7月1日		09年5末日		入会		退会		例会数	5月出席率
		会員数	女性会員数	会員数	女性会員数	5月	累計	5月	累計		
南尾張分区	半田	59	3	62	3	0	3	0	0	3	98.88%
	常滑	49	0	50	0	0	3	0	2	4	94.92%
	東海	61	2	59	2	0	1	0	3	3	95.83%
	東知多	23	1	27	1	0	5	0	1	4	85.19%
	半田南	46	1	48	1	0	2	0	0	3	99.26%
	知多	24	0	23	0	0	2	0	3	3	91.30%
	大府	21	1	20	1	0	0	0	1	4	87.75%
	7RC	283	8	289	8	0	16	0	10		93.30%
西尾張分区	一宮	79	0	89	0	1	12	0	2	4	98.14%
	津島	74	3	75	3	0	3	0	2	4	96.06%
	尾西	24	0	25	1	0	1	0	0	2	98.00%
	一宮北	43	0	44	0	0	2	0	1	4	93.58%
	稲沢	53	0	58	0	0	6	0	1	3	91.93%
	あま	88	0	88	0	0	5	0	5	3	92.33%
	名古屋清須	38	1	37	2	0	1	1	2	3	91.59%
	尾張中央	39	0	42	0	0	3	0	0	3	87.30%
	一宮中央	51	5	48	6	0	3	1	6	3	97.22%
	9RC	489	9	506	12	1	36	2	19		94.02%
東尾張分区	瀬戸	78	3	76	3	0	3	2	5	3	100.00%
	犬山	76	0	77	0	1	5	1	4	3	100.00%
	江南	53	1	50	1	0	0	0	3	4	95.59%
	小牧	40	2	41	2	0	1	0	0	3	99.15%
	春日井	59	3	57	3	1	2	0	4	4	92.69%
	尾張旭	29	0	28	0	0	1	0	2	5	98.57%
	名古屋空港	57	2	56	2	0	2	0	3	3	100.00%
	瀬戸北	71	6	71	6	1	2	0	2	3	100.00%
	岩倉	19	1	21	2	0	2	0	0	3	96.82%
	名古屋城北	22	3	25	3	0	3	0	0	3	98.48%
	愛知長久手	22	3	22	3	1	3	0	3	2	95.45%
	11RC	526	24	524	25	4	24	3	26		97.89%
西名古屋分区	名古屋	181	0	189	0	3	21	1	13	3	91.12%
	名古屋西	100	0	106	0	1	11	0	5	4	85.99%
	名古屋南	120	0	119	0	4	6	1	7	3	90.88%
	名古屋みなと	73	1	67	1	0	0	0	6	4	88.91%
	名古屋東南	84	8	94	10	1	13	0	3	3	85.27%
	名古屋中	133	0	133	0	1	4	1	4	3	98.62%
	名古屋瑞穂	71	0	70	0	0	2	0	3	3	95.60%
	名古屋大須	65	3	64	4	0	3	0	4	4	93.56%
	名古屋栄	69	0	79	0	0	13	0	3	3	95.89%
	名古屋名南	69	12	70	10	1	7	0	6	3	98.48%
	名古屋名駅	83	3	89	4	0	9	0	3	3	95.85%
	名古屋丸の内	53	7	51	7	0	2	0	4	3	95.58%
	中部名古屋みらい			27	10	27	27				
	13RC	1,101	34	1,158	46	38	118	3	61		92.98%



会員数および出席率表

	クラブ名	08年7月1日		09年5月末日		入会		退会		例会数	5月出席率
		会員数	女性会員数	会員数	女性会員数	5月	累計	5月	累計		
東名古屋分区分	名古屋北	91	0	93	0	1	8	0	6	4	98.40%
	名古屋東	91	0	92	0	0	7	0	6	3	92.94%
	名古屋守山	62	7	56	4	0	1	1	7	3	91.28%
	名古屋和合	94	0	101	0	0	9	0	2	3	85.59%
	名古屋名東	57	7	51	6	0	2	0	8	3	100.00%
	名古屋名北	47	6	46	5	0	1	0	2	3	95.08%
	名古屋千種	56	5	51	3	0	2	1	7	3	94.92%
	名古屋昭和	55	0	53	0	0	2	0	4	3	94.86%
	名古屋錦	34	6	35	8	0	3	0	2	3	82.35%
	名古屋東山	48	2	49	2	0	6	0	5	4	90.76%
	名古屋葵	29	0	29	0	0	1	0	1	4	75.86%
	11RC	664	33	656	28	1	42	2	50		91.09%
東三河分区分	豊橋	117	4	119	3	0	6	0	4	4	96.11%
	蒲郡	55	0	57	0	1	8	0	6	4	90.71%
	豊橋北	86	2	83	2	0	2	1	5	3	94.61%
	豊川	68	0	63	0	0	0	1	5	3	95.56%
	田原	55	1	54	2	0	3	0	4	4	92.33%
	豊橋南	61	0	61	0	0	1	0	1	3	94.33%
	新城	50	0	51	0	0	2	1	1	4	94.88%
	渥美	35	0	35	0	0	0	0	0	3	86.02%
	奥三河	18	3	17	3	0	1	0	2	3	94.10%
	豊川宝飯	53	2	54	2	0	2	0	1	3	100.00%
	豊橋ゴールデン	58	0	56	0	0	1	1	3	4	93.86%
	田原パシフィック	65	1	64	1	0	2	0	3	3	93.33%
	豊橋東	40	0	42	0	1	2	0	0	3	97.60%
	13RC	761	13	756	13	2	30	4	35		94.11%
西三河中分区分	岡崎	92	1	91	2	0	6	0	7	3	100.00%
	豊田	79	0	83	1	2	11	2	7	3	100.00%
	岡崎南	93	2	98	2	0	7	0	2	3	98.43%
	豊田西	97	0	100	0	0	8	1	5	3	98.20%
	岡崎東	60	0	61	0	0	2	0	1	4	93.67%
	豊田東	78	0	83	0	0	5	0	0	3	100.00%
	岡崎城南	76	0	76	0	0	2	1	2	3	95.67%
	豊田三好	21	2	23	2	0	2	0	0	3	86.20%
	豊田中	47	5	49	6	0	7	0	5	4	96.00%
	9RC	643	10	664	13	2	50	4	29		96.46%
西三河分区分	刈谷	93	4	94	4	0	4	0	3	3	100.00%
	安城	57	1	59	3	0	6	0	4	4	94.49%
	西尾	76	2	76	1	1	3	0	3	3	95.84%
	碧南	77	0	77	0	0	8	1	8	3	99.07%
	一色	27	0	28	0	0	2	0	1	4	100.00%
	高浜	40	2	38	2	0	1	0	3	3	100.00%
	知立	65	0	62	0	0	2	1	5	3	98.28%
	西尾KIRARA	56	0	55	0	0	0	0	1	4	98.61%
	三河安城	58	7	61	7	0	4	0	1	4	97.13%
	9RC	549	16	550	17	1	30	2	29		98.16%

	クラブ	平均
平均出席率	82	94.75%

地区内クラブ数 82RC	2008年7月1日会員数	5,016名 内女性147名
	5月末会員数	5,103名 内女性162名
	当月平均出席率	94.75%

増加会員数(累計)	346名
減少会員数(累計)	259名
差引純増会員数(累計)	87名

●5月末

入会	49名
退会	20名
今月純増	29名



ロータリー愛知 82 会員数および出席率表

2009年6月末

	クラブ名	08年7月1日		09年6末日		入会		退会		例会数	6月出席率
		会員数	女性会員数	会員数	女性会員数	6月	累計	6月	累計		
南尾張分区	半田	59	3	62	3	1	4	1	1	3	98.34%
	常滑	49	0	51	0	2	5	1	3	4	98.46%
	東海	61	2	56	2	0	1	3	6	4	93.70%
	東知多	23	1	27	1	0	5	0	1	4	85.19%
	半田南	46	1	47	1	0	2	1	1	4	98.90%
	知多	24	0	21	0	0	2	2	5	4	90.22%
	大府	21	1	20	1	0	0	0	1	4	81.25%
	7RC	283	8	284	8	3	19	8	18		92.29%
西尾張分区	一宮	79	0	88	0	2	14	3	5	4	96.29%
	津島	74	3	72	3	0	3	3	5	4	95.75%
	尾西	24	0	24	1	0	1	1	1	4	97.00%
	一宮北	43	0	40	0	0	2	4	5	4	86.97%
	稲沢	53	0	57	0	0	6	1	2	3	91.82%
	あま	88	0	80	0	0	5	8	13	4	92.18%
	名古屋清須	38	1	37	2	0	1	0	2	4	81.43%
	尾張中央	39	0	37	0	0	3	5	5	4	85.50%
	一宮中央	51	5	48	6	0	3	0	6	4	93.19%
	9RC	489	9	483	12	2	38	25	44		91.13%
東尾張分区	瀬戸	78	3	75	3	1	4	2	7	4	100.00%
	犬山	76	0	73	0	0	5	4	8	4	100.00%
	江南	53	1	50	1	0	0	0	3	4	95.94%
	小牧	40	2	41	2	0	1	0	0	4	97.45%
	春日井	59	3	53	2	0	2	4	8	3	92.11%
	尾張旭	29	0	28	0	0	1	0	2	3	98.81%
	名古屋空港	57	2	53	2	0	2	3	6	4	99.48%
	瀬戸北	71	6	67	6	0	2	4	6	4	100.00%
	岩倉	19	1	20	2	0	2	1	1	5	92.37%
	名古屋城北	22	3	22	3	0	3	3	3	4	95.50%
	愛知長久手	22	3	20	3	0	3	2	5	4	95.23%
	11RC	526	24	502	24	1	25	23	49		96.99%
西名古屋分区	名古屋	181	0	187	0	2	23	4	17	5	92.50%
	名古屋西	100	0	100	0	0	11	6	11	3	88.07%
	名古屋南	120	0	115	0	0	6	4	11	4	93.41%
	名古屋みなと	73	1	64	1	1	1	4	10	3	89.19%
	名古屋東南	84	8	86	10	0	13	8	11	4	84.30%
	名古屋中	133	0	129	0	0	4	4	8	4	99.18%
	名古屋瑞穂	71	0	70	0	0	2	0	3	4	97.20%
	名古屋大須	65	3	63	4	0	3	1	5	3	92.30%
	名古屋栄	69	0	77	0	0	13	2	5	5	96.92%
	名古屋名南	69	12	70	10	0	7	0	6	5	98.18%
	名古屋名駅	83	3	83	4	0	9	6	9	4	95.43%
	名古屋丸の内	53	7	46	6	0	2	5	9	4	95.65%
	中部名古屋みらい			27	10	0	27	0	0	4	76.85%
	13RC	1,101	34	1,117	45	3	121	44	105		92.24%



会員数および出席率表

	クラブ名	08年7月1日		09年6月末日		入会		退会		例会数	6月出席率
		会員数	女性会員数	会員数	女性会員数	6月	累計	6月	累計		
東名古屋分区分	名古屋北	91	0	90	0	0	8	3	9	4	98.04%
	名古屋東	91	0	84	0	0	7	8	14	5	93.68%
	名古屋守山	62	7	52	3	0	1	4	11	4	93.85%
	名古屋和合	94	0	98	0	0	9	3	5	4	82.43%
	名古屋名東	57	7	49	6	0	2	2	10	5	100.00%
	名古屋名北	47	6	44	5	0	1	2	4	4	95.22%
	名古屋千種	56	5	50	3	0	2	1	8	4	95.71%
	名古屋昭和	55	0	52	0	0	2	1	5	5	94.99%
	名古屋錦	34	6	33	8	0	3	2	4	5	81.20%
	名古屋東山	48	2	43	2	0	6	6	11	4	91.85%
	名古屋葵	29	0	27	0	0	1	2	3	4	82.14%
	11RC	664	33	622	27	0	42	34	84		91.74%
東三河分区分	豊橋	117	4	118	3	2	8	3	7	3	94.29%
	蒲郡	55	0	53	0	0	8	4	10	3	92.98%
	豊橋北	86	2	81	2	1	3	3	8	4	97.28%
	豊川	68	0	62	0	0	0	1	6	3	98.33%
	田原	55	1	53	2	0	3	1	5	3	91.26%
	豊橋南	61	0	61	0	2	3	2	3	4	92.75%
	新城	50	0	51	0	0	2	0	1	4	98.94%
	渥美	35	0	35	0	0	0	0	0	3	88.17%
	奥三河	18	3	17	3	0	1	0	2	2	91.20%
	豊川宝飯	53	2	53	2	0	2	1	2	5	94.20%
	豊橋ゴールデン	58	0	55	0	0	1	1	4	4	94.61%
	田原パシフィック	65	1	63	2	1	3	2	5	4	90.92%
	豊橋東	40	0	42	0	0	2	0	0	3	93.65%
	13RC	761	13	744	14	6	36	18	53		93.74%
西三河中分区分	岡崎	92	1	90	2	0	6	1	8	4	100.00%
	豊田	79	0	82	1	0	11	1	8	4	98.99%
	岡崎南	93	2	95	2	0	7	3	5	5	97.71%
	豊田西	97	0	97	0	1	9	4	9	5	98.49%
	岡崎東	60	0	59	0	1	3	3	4	4	95.22%
	豊田東	78	0	80	0	0	5	3	3	4	100.00%
	岡崎城南	76	0	76	0	0	2	0	2	5	95.00%
	豊田三好	21	2	23	2	0	2	0	0	4	91.01%
	豊田中	47	5	49	6	0	7	0	5	4	96.00%
	9RC	643	10	651	13	2	52	15	44		96.94%
西三河分区分	刈谷	93	4	90	4	2	6	6	9	4	100.00%
	安城	57	1	58	3	0	6	1	5	4	94.99%
	西尾	76	2	74	1	0	3	2	5	4	98.37%
	碧南	77	0	76	0	0	8	1	9	3	100.00%
	一色	27	0	28	0	0	2	0	1	3	100.00%
	高浜	40	2	38	2	0	1	0	3	4	100.00%
	知立	65	0	62	0	1	3	1	6	4	98.26%
	西尾KIRARA	56	0	57	0	2	2	0	1	3	100.00%
	三河安城	58	7	58	6	1	5	4	5	4	94.74%
	9RC	549	16	541	16	6	36	15	44		98.48%

	クラブ	平均
平均出席率	82	94.19%

地区内クラブ数 82RC	2008年7月1日会員数	5,016名 内女性147名
	6月末会員数	4,944名 内女性159名
	当月平均出席率	94.19%

増加会員数(累計)	369名
減少会員数(累計)	441名
差引純増会員数(累計)	-72名

●6月末

入会	23名
退会	182名
今月純増	-159名

ロータリー愛知82
地区報新会員 掲載人数

ロータリー愛知82 地区報新会員掲載人数 最終号掲載分まで

2009年

8月号 9月号 10月号 11月号 12月号 1月号 2月号 3月号 4月号 5月号 6月号 最終号 計

2 4 6 8 10 12 14 16 18 20 22 24 26

[illegible]

合計	19	50	21	33	28	12	8	32	20	32	23	25	278
----	----	----	----	----	----	----	---	----	----	----	----	----	-----



2008～2009年度 地区年次報告書

国際ロータリー2760地区
ガバナー 片山 主水

2008～2009年度 ガバナー公式訪問日程表

◎ 昼間例会ホストクラブ ★ 夜間例会ホストクラブ

ガバナー公式訪問日	訪問クラブ名	ガバナー公式訪問日	訪問クラブ名	ガバナー公式訪問日	訪問クラブ名
2008年 8月18日(月)	◎ あ ま	9月18日(木)	◎ 名 古 屋 西	10月15日(水)	◎ 名 古 屋 清 須
8月19日(火)	◎ 名 古 屋 名 東		名 古 屋 名 駅		津 島
8月20日(水)	◎ 小 牧		名 古 屋 丸 の 内	10月15日(水)	★ 渥 美
8月22日(金)	◎ 一 宮 北	◎ 豊 田 三 好	田 原		
8月25日(月)	◎ 名 古 屋 栄	岡 崎 城 南	田原パシフィック		
8月26日(火)	◎ 西 尾	豊 田 西		10月16日(木)	◎ 東 知 多
8月27日(水)	◎ 瀬 戸	9月24日(水)	◎ 名 古 屋 和 合		半 田 南
8月28日(木)	◎ 半 田		名 古 屋 守 山	10月21日(火)	◎ 犬 山
8月29日(金)	◎ 蒲 郡	◎ 名 古 屋 瑞 穂	江 南		
9月1日(月)	◎ 名 古 屋 空 港	名 古 屋 南	10月22日(水)		岩 倉
	春 日 井	名 古 屋 東 南		◎ 刈 谷	
	9月2日(火)	◎ 碧 南	9月26日(金)	◎ 西尾KIRARA	知 立
高 浜		一 色		10月23日(木)	◎ 豊 田
9月3日(水)	◎ 新 城	9月29日(月)	◎ 尾 西		豊 田 中
	奥 三 河		一 宮	10月28日(火)	◎ 豊 川 宝 飯
9月5日(金)	◎ 名 古 屋 み な と	9月30日(火)	◎ 豊 橋 北		豊 川
			豊橋ゴールデン	10月29日(水)	◎ 岡 崎
9月8日(月)	◎ 名 古 屋 中	10月1日(水)	◎ 稲 沢		岡 崎 東
	名 古 屋 大 須		一 宮 中 央		岡 崎 南
9月9日(火)	◎ 名 古 屋		尾 張 中 央	10月30日(木)	◎ 名 古 屋 東 山
9月10日(水)	◎ 豊 田 東	10月7日(火)	◎ 瀬 戸 北		◎ 三 河 安 城
9月12日(金)	◎ 名 古 屋 北		尾 張 旭	11月5日(水)	安 城
	名 古 屋 名 北		愛 知 長 久 手		11月10日(月)
	名 古 屋 錦	10月9日(木)	◎ 豊 橋	名 古 屋 千 種	
	名 古 屋 葵		豊 橋 南	名 古 屋 昭 和	
9月16日(火)	◎ 名 古 屋 名 南	10月10日(金)	◎ 知 多	2009年 6月19日(金)	★ 中部名古屋みらい
9月17日(水)	◎ 豊 橋 東		常 滑		
			東 海		
			大 府		



2008～2009年度 ガバナー補佐訪問日程表

		訪問クラブ名	ガバナー補佐訪問日			訪問クラブ名	ガバナー補佐訪問日
南 尾 張 分 区				東 名 古 屋 分 区			
ガバナー補佐 村上 茂登 分区幹事 財津 泰宜 地区副幹事 成瀬 和男	半田	8月7日(木)	ガバナー補佐 國分 孝雄 分区幹事 中村 有孝 地区副幹事 下郷 卓弥	名古屋名東	8月5日(火)		
	知多	9月22日(月)		名古屋北	8月29日(金)		
	常滑	9月26日(木)		名古屋名北	9月3日(水)		
	東海	9月17日(水)		名古屋錦	9月2日(火)		
	大府	9月18日(木)夜		名古屋葵	8月28日(木)		
	東知多	9月25日(木)		名古屋和合	9月17日(水)		
	半田南	9月30日(火)		名古屋守山	9月10日(水)		
西 尾 張 分 区				名古屋東山	10月16日(木)		
ガバナー補佐 安藤 鉄悟 分区幹事 中村 隆文 地区副幹事 山口 剛男	あま	8月4日(月)	名古屋東	10月27日(月)			
	一宮北	8月8日(金)	名古屋千種	10月21日(火)			
	尾西	9月8日(月)	名古屋昭和	10月20日(月)			
	一宮	9月18日(木)	東 三 河 分 区				
	稲沢	9月17日(水)	蒲郡	8月1日(金)			
	一宮中央	9月10日(水)	新城	8月22日(金)			
	尾張中央	9月24日(水)	奥三河	8月20日(水)			
	名古屋清須	10月7日(火)	豊橋東	9月3日(水)			
津島	9月26日(金)	豊橋北	9月16日(火)				
東 尾 張 分 区				豊橋ゴールデン	9月19日(金)		
ガバナー補佐 安藤 公爾 分区幹事 井田 武憲 地区副幹事 山本 誠一	小牧	8月6日(水)	ガバナー補佐 松井 章悟 分区幹事 上村 健介 地区副幹事 近藤 信之	豊橋	9月18日(木)		
	瀬戸	7月30日(水)	豊橋南	9月22日(月)			
	名古屋空港	8月18日(月)	渥美	9月24日(水)			
	春日井	8月22日(金)	田原	10月3日(金)			
	名古屋城北	8月19日(火)	田原パシフィック	9月30日(火)			
	瀬戸北	9月16日(火)	豊川宝飯	10月14日(火)			
	尾張旭	9月19日(金)	豊川	10月15日(水)			
	愛知長久手	9月30日(火)	西 三 河 中 分 区				
	犬山	10月7日(火)	豊田東	8月20日(水)			
	江南	10月9日(木)	豊田三好	8月18日(月)夜			
岩倉	10月14日(火)	岡崎城南	9月2日(火)夜				
西 名 古 屋 分 区				豊田西	9月8日(月)		
ガバナー補佐 近藤 雄亮 分区幹事 高須 洋志 地区副幹事 大島 浩嗣	名古屋栄	8月4日(月)	ガバナー補佐 福岡 輝夫 分区幹事 小島 哲夫 地区副幹事 水野 恒平	豊田	9月18日(木)		
	名古屋みなと	8月22日(金)	豊田中	8月8日(金)			
	名古屋中	8月25日(月)	岡崎	9月24日(水)			
	名古屋大須	8月28日(木)	岡崎東	10月9日(木)			
	名古屋	8月26日(火)	岡崎南	10月14日(火)			
	名古屋名南	9月2日(火)夜	西 三 河 分 区				
	名古屋西	9月4日(木)	西尾	8月5日(火)			
	名古屋名駅	9月3日(水)	碧南	8月20日(水)			
	名古屋丸の内	9月11日(木)	高浜	8月19日(火)			
	名古屋瑞穂	9月18日(木)	西尾KIRARA	9月12日(金)			
	名古屋南	9月10日(水)	一色	9月11日(木)			
	名古屋東南	9月17日(水)	刈谷	10月6日(月)			
	中部名古屋みらい	6月19日(金)	知立	10月8日(水)			
			三河安城	10月22日(水)			
			安城	10月24日(金)			



第2760地区 2008～2009年度地区資金決算書(案)

(単位:円)

■ 総合会計・一般会計

● 収入の部

	2007～2008年度		2008～2009年度			備 考
	予 算	決 算	予 算	決 算	予算差異	
前年度一般会計繰越金	17,000,000	17,537,424	16,000,000	14,490,935	-1,509,065	
前年度特別会計繰越金	—	—	0	552,593	552,593	
地区資金前期	25,500,000	25,375,000	26,000,000	25,130,000	-870,000	5,026名(5,200)
地区資金後期	20,400,000	20,548,000	20,800,000	20,320,000	-480,000	5,080名(5,200)
雑収入	20,000	59,944	20,000	46,795	26,795	
計	62,920,000	63,520,368	62,820,000	60,540,323	-2,279,677	
地区大会協力金	(25,500,000)	(25,375,000)	26,000,000	25,130,000	-870,000	
地区事業費	(24,480,000)	(24,806,400)	32,240,000	31,328,600	-911,400	
地区報(ガバナー月信)等協力金	(15,300,000)	(15,300,000)	15,600,000	15,190,500	-409,500	
繰戻金(特別会計から)	—	—	0	188,678	188,678	
計	(65,280,000)	(65,481,400)	73,840,000	71,837,778	-2,002,222	
合 計	(128,200,000)	(129,001,768)	136,660,000	132,378,101	-4,281,899	

● 支出の部

	2007～2008年度		2008～2009年度			備 考
	予 算	決 算	予 算	決 算	予算差異	
特別会計振替分			73,840,000	71,649,100	2,190,900	
地区大会協力金	(25,500,000)	(25,375,000)	26,000,000	25,130,000	870,000	
地区事業費	(24,480,000)	(24,806,400)	32,240,000	31,328,600	911,400	
地区報(ガバナー月信)等協力金	(15,300,000)	(15,300,000)	15,600,000	15,190,500	409,500	
国際ロータリー行事費	1,300,000	1,300,000	1,300,000	1,300,000	0	
ガバナーエレクト国際協議会出席補助金	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	0	
RI規定審議会出席補助金	300,000	300,000	300,000	300,000	0	特別会計繰入
地区行事費	7,200,000	7,200,000	9,100,000	8,618,440	481,560	
地区大会費	4,000,000	4,000,000	4,000,000	4,000,000	0	
地区協議会	1,000,000	1,000,000	1,000,000	700,000	300,000	
分区分大会IM費	1,600,000	1,600,000	1,600,000	1,600,000	0	1分区分あたり200,000円
地区チーム研修セミナー(G補佐研修を含む)	—	—	1,300,000	1,300,000	0	
会長エレクト研修セミナー	600,000	600,000	600,000	600,000	0	
ロータリー財団セミナー	—	—	300,000	300,000	0	
会員増強セミナー	—	—	300,000	118,440	181,560	
地区運営費	27,110,000	29,467,290	28,320,000	28,089,650	230,350	
ガバナー会議等出席補助金	1,800,000	2,227,500	2,800,000	2,277,450	522,550	
ガバナー会議運営協力金	1,020,000	1,098,140	1,040,000	1,085,800	-45,800	1人あたり200円+平和奨学生支援金1人あたり15円
ロータリー文庫運営協力金	1,530,000	1,531,650	1,560,000	1,006,400	553,600	@150円×5,016人(上期分) @50円×5,080人(下期分)
ガバナー事務所運営費	8,000,000	8,000,000	8,000,000	8,000,000	0	
ガバナー事務所分室補助金	8,000,000	10,500,000	8,000,000	8,800,000	-800,000	
ガバナーエレクト事務所補助金	3,000,000	3,000,000	3,000,000	3,000,000	0	
地区会計費	100,000	100,000	100,000	100,000	0	
地区幹事費	100,000	100,000	100,000	100,000	0	
ガバナー補佐費(分区分運営費含む)	2,910,000	2,910,000	3,070,000	3,070,000	0	1分区分:40,000円、1クラブ:30,000円 分区分運営費40,000円
特別代表費	300,000	0	300,000	300,000	0	
記念品費	350,000	0	350,000	350,000	0	
地区委員会費	8,450,000	6,618,618	8,070,000	6,683,206	1,386,794	
地区諮問委員会費	1,000,000	469,551	1,000,000	433,375	566,625	
地区指名委員会費	50,000	0	50,000	20,000	30,000	
地区研修委員会費	200,000	197,506	300,000	286,302	13,698	
(ロータリー情報委員会)	100,000	100,000	—	—	—	地区研修委員会に統合
地区財務委員会費	50,000	20,000	50,000	50,000	0	
地区総務委員会費	—	—	400,000	28,875	371,125	
(IT委員会)	780,000	383,957	—	—	—	地区総務委員会に統合
ロータリー未来委員会費	50,000	0	100,000	58,255	41,745	
拡大委員会費	150,000	79,386	150,000	30,000	120,000	
クラブ奉仕委員会費	200,000	200,000	200,000	200,000	0	
(ロータリー家族委員会費)	50,000	50,000	—	—	—	クラブ奉仕委員会に統合
会員増強委員会費	200,000	200,000	200,000	200,000	0	
広報委員会費	50,000	20,000	50,000	50,000	0	
職業奉仕委員会費	250,000	250,000	250,000	250,000	0	
社会奉仕委員会費	100,000	100,000	100,000	100,000	0	
RCC委員会費	300,000	256,189	300,000	93,825	206,175	
国際奉仕委員会費	300,000	208,792	300,000	297,147	2,853	
青少年交換委員会費	200,000	200,000	200,000	200,000	0	
世界社会奉仕委員会費	300,000	300,000	300,000	236,964	63,036	
新世代委員会費	250,000	250,000	300,000	300,000	0	
インターアクト委員会費	350,000	271,600	250,000	109,602	140,398	
ロータリーアクト委員会費	350,000	346,100	350,000	350,000	0	
RYLA委員会費	150,000	150,000	350,000	350,000	0	
環境保全委員会費	500,000	455,533	500,000	422,772	77,228	
ロータリー財団委員会費	300,000	300,000	300,000	300,000	0	
補助金委員会費	50,000	50,000	50,000	50,000	0	
年次寄付委員会費	150,000	150,000	150,000	150,000	0	
財団奨学委員会費	250,000	250,000	250,000	250,000	0	
財団学友委員会費	200,000	198,080	200,000	196,089	3,911	
恒久基金委員会費	70,000	20,000	70,000	70,000	0	
ポリオプラス委員会費	50,000	50,000	50,000	50,000	0	
研究グループ交換委員会費	300,000	299,908	100,000	100,000	0	
米山奨学委員会費	800,000	790,000	800,000	800,000	0	
地区規則細則委員会費	—	—	50,000	0	50,000	
青少年安全保護委員会費	50,000	0	50,000	50,000	0	
地区史編集委員会費	300,000	2,016	300,000	600,000	-300,000	
特別活動事業・行事費	4,260,000	4,263,600	4,320,000	4,320,000	0	
雑費	500,000	179,925	500,000	35,065	464,935	
予備費	14,100,000	0	11,210,000	0	11,210,000	
次年度繰越金	0	14,490,935	—	11,682,640	-11,682,640	
合 計	62,920,000	63,520,368	136,660,000	132,378,101	-4,281,899	
	(128,200,000)	(129,001,768)	(62,820,000)	(60,540,323)	(-2,279,677)	



第2760地区 2008～2009年度地区資金決算書(案)

■ 特別会計

(単位:円)

◆地区大会協力金		2007～2008年度		2008～2009年度			備 考
		予 算	決 算	予 算	決 算	差 異	
収入	繰越金	0	0	0	0	0	
	地区大会協力金	25,500,000	25,375,000	26,000,000	25,130,000	－870,000	5,000円×5,026人
	繰入金(一般会計より)	—	—	4,000,000	4,000,000	0	
	合 計	—	25,375,000	30,000,000	29,130,000	－870,000	
支出	補助金	25,500,000	25,375,000	30,000,000	29,130,000	－870,000	
	次年度繰越金(一般会計へ)	0	0	0	0	0	
	合 計	25,500,000	25,375,000	30,000,000	29,130,000	－870,000	

(単位:円)

◆事業・行事費		2007～2008年度		2008～2009年度			備 考
		予 算	決 算	予 算	決 算	差 異	
収入	地区事業費	24,480,000	24,508,800	32,240,000	31,328,600	－911,400	3,100円×5,026人 3,100円×5,080人
	地区報(ガバナー月信)等協力金	—	—	15,600,000	15,190,500	－409,500	1,500円×5,039人 1,500円×5,088人
	繰入金(一般会計より)	4,260,000	4,263,600	4,320,000	4,320,000	0	
	合 計	28,740,000	28,772,400	52,160,000	50,839,100	－1,320,900	
支出	地区事業費	25,030,000	27,250,000	32,240,000	31,139,922	1,100,078	
	青少年交換事業資金	10,710,000	10,710,000	10,920,000	10,611,300	308,700	
	青少年活動事業資金	12,750,000	12,460,000	13,000,000	12,479,922	520,078	
	ポリオプラス活動支援金	1,530,000	1,530,000	1,560,000	1,515,900	44,100	
	研究グループ交換協力金	40,000	2,550,000	3,640,000	3,518,200	121,800	
	世界社会奉仕事業資金	—	—	2,600,000	2,513,000	87,000	
	RIJYEC協力金(保険料)	—	—	520,000	501,600	18,400	
	特別活動事業・行事費	1,200,000	1,093,400	4,320,000	4,320,000	0	
	RYLA国際大会事業資金	1,200,000	1,093,400	1,200,000	1,200,000	0	
	ローターアクト全国大会補助金	—	—	3,120,000	3,120,000	0	
	地区報(ガバナー月信)等	—	—	15,600,000	15,190,500	409,500	
	繰戻金(一般会計へ)	—	—		188,678	－188,678	
	合 計	27,430,000	28,343,400	52,160,000	50,839,100	1,320,900	

(単位:円)

◆積立金・基金

		2007～2008年度		2008～2009年度			備考
1. RI規定審議会補助金積立金		予 算	決 算	予 算	決 算	差 異	
収入	前年度積立金	0	0	300,000	300,000	0	
	繰入金	300,000	300,000	300,000	300,000	0	
	合 計	300,000	300,000	600,000	600,000	0	
支出	活動費	0	0	0	0	0	
	次年度積立金	300,000	300,000	600,000	600,000	0	
	合 計	300,000	300,000	600,000	600,000	0	
2. 特別事業基金		予 算	決 算	予 算	決 算	差 異	備考
収入	前年度基金	10,000,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000	0	
	積立金	0	0	0	0	0	
	合 計	10,000,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000	0	
支出	活動費	0	0	0	0	0	
	次年度基金	10,000,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000	0	
	合 計	10,000,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000	0	

上記のとおり報告します。

2008年7月

国際ロータリー第2760地区 2008～2009年度

ガバナー 片山 主水

地区幹事 宮崎 薫

地区会計長 伴 禎夫

関係帳簿を監査の結果、地区資金一般会計および特別会計の収支計算書はいずれも適正であると認めます。

国際ロータリー第2760地区 2008～2009年度 地区会計監事 鈴木 輝彦

地区財務委員長 川島 誠

名古屋東南ロータリークラブ税理士 杉浦 亘

注. 上記決算は来るべき地区大会の承認により確定する予定です。



2008～2009年度 ガバナー事務所分室収支決算書

(単位:円)

科 目		金 額
収入の部	前年度繰越金	485,541
	地区補助金	8,800,000
	雑収入	2,191
	収入計	9,287,732
支出の部	家賃等	4,273,923
	人件費	3,977,510
	事務費	596,323
	通信費	411,830
	雑費	472
	支出計	9,260,058

2008～2009年度 地区大会収支決算書

(単位:円)

収入の部		支出の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
登録料 @ 13,000×2,559名	33,267,000	来賓・友愛委員会	16,373,175
家族登録料 @ 6,000×25名	150,000	運営・式典委員会	16,312,244
晩餐会登録料 @ 20,000×238名	4,760,000	会場委員会	22,496,161
地区分担金 @ 5,000×5,026名	25,130,000	出席・登録委員会	349,368
地区補助金	4,000,000	宿泊・交通委員会	1,735,000
名古屋名東RC補助金	110,576	広報・記録委員会	4,535,840
祝 儀	908,000	総務委員会	6,670,986
出展料	120,000		
利 息	27,198		
合 計	68,472,774	合 計	68,472,774

2009年3月22日

大会実行委員長 中込 清周®
 大会幹事 湯浅 勝治®
 大会会計長 佐藤慎一郎®

証憑書類、帳簿等を監査しましたところ、全て正確であることを認めました。

大会監査 加藤 常文®



2009～2010年度のための 地区協議会決算書

(単位:円)

科 目		予算額	決算額	適 用
収入の部	地 区 補 助 金	1,000,000	1,000,000	
	登 録 料	16,200,000	18,672,000	登録料 1,556名×12,000円
	ホストクラブ負担金	0	0	
	雑 収 入	50,000	0	
	昨 年 度 繰 越 金	95,353	95,353	
	合 計	17,345,353	19,767,353	
科 目		予算額	決算額	適 用
支出の部	1. 指 導 者 会 議			
	会 議 費	250,000	276,646	会議室料金・資料他一式
	飲 食 費	200,000	153,450	昼食・飲食費
	小 計	450,000	430,096	
	2. 地 区 協 議 会			
	会 場 費	2,550,000	2,270,900	会場借料一式
	会 場 設 営 費	3,500,000	3,052,995	会場設営一式
	会 場 運 営 費	2,280,000	3,264,305	音響・人件費
	飲 食 費	3,000,000	3,342,000	会員飲食費
	友 愛 の 広 場	1,200,000	1,202,250	設営一式
	小 計	12,530,000	13,132,450	
	3. 庶 務 関 係 費			
	登 録 諸 費	400,000	518,730	名札・タレ札作成等
	総 務 関 係	650,000	1,685,080	テキスト・報告データー等
	渉 外 関 係	150,000	94,108	渉外一式
	小 計	1,200,000	2,297,918	
	4. 実 行 委 員 会 費			
	会 議 諸 費	1,000,000	966,248	実行委員会諸費
	事 務 関 係	1,500,000	1,782,020	人件費・事務所・記録等
	小 計	2,500,000	2,748,268	
	5. 雑 費	250,000	347,543	第9分科会キャンセル料含む
	6. 予 備 費	415,353	0	
	7. 会 員 増 強 セ ミ ナ ー	0	429,200	地区主催会議
	8. 地 区 資 金 ヘ 振 戻 し	0	300,000	
	9. 次 年 度 繰 越 金		81,878	
	合 計	17,345,353	19,767,353	

2009年7月11日

名古屋駅ロータリークラブ
会 長 大川 宏
実行委員長 高田 秀夫



2008～2009年度 募金明細

(寄付金額 単位:円)

クラブ名	寄付口数	バッジ個数	寄付金額	クラブ名	寄付口数	バッジ個数	寄付金額
半田	62	—	6,200	名古屋東	450	—	45,000
常滑	50	—	5,000	名古屋守山	390	—	39,000
東知多	57	26	13,500	名古屋名北	47	—	4,700
一宮	90	90	36,000	名古屋千種	51	—	5,100
尾西	33	3	4,200	名古屋昭和	100	—	10,000
一宮北	44	—	4,400	名古屋錦	53	—	5,300
稲沢	58	58	23,200	名古屋東山	49	—	4,900
あま	300	—	30,000	豊橋	119	—	11,900
一宮中央	49	38	16,300	蒲郡	57	5	7,200
瀬戸	71	71	28,400	豊橋北	498	—	49,800
犬山	100	—	10,000	豊川	441	63	63,000
江南	458	30	54,800	渥美	70	—	7,000
春日井	25	25	10,000	田原パシフィック	322	—	32,200
尾張旭	27	27	10,800	岡崎	630	—	63,000
名古屋空港	441	1	44,400	岡崎城南	77	—	7,700
瀬戸北	68	69	27,500	豊田中	69	—	6,900
名古屋	1,160	—	116,000	刈谷	83	—	8,300
名古屋西	105	—	10,500	安城	59	—	5,900
名古屋みなと	100	—	10,000	西尾	200	—	20,000
名古屋瑞穂	188	31	28,100	碧南	78	—	7,800
名古屋大須	100	6	11,800	高浜	38	4	5,000
名古屋栄	11	27	9,200	知立	62	—	6,200
名古屋名南	140	—	14,000	西尾KIRARA	55	—	5,500
名古屋名駅	89	36	19,700	三河安城	103	—	10,300
	3,826	538	544,000		4,101	72	431,700
				地区全体	7,927	610	975,700

※2009年6月30日第2560地区ガバナー事務所に振り込み、「北朝鮮による拉致被害者家族連絡会」代表 飯塚繁雄様に渡された。



2008～2009年度 地区内行事日程表

開催日	曜日	会合名	開催日	曜日	会合名
2008年 3月9日	日	08-09年度 地区チーム研修セミナー・懇親会	9月 5日	金	第6回GSE委員会(受入)
3月16日	日	08-09年度 PETS(会議・分区分グループ懇談会・研修)	9月 6日	土	第3回米山奨学委員会
3月30日	日	08-09年度 地区協議会の為の指導者会議	9月 6日	土	第2回地区諮問委員会
4月13日	日	08-09年度 地区協議会	9月 6日	土	第1回米山学友役員会
4月18日	金	08-09年度 会員増強セミナー	9月 9日	火	第2回RCC委員会
5月25日	日	財団奨学生壮行会及び学友会総会	9月 9日	火	第3回RYLA委員会
5月31日～6月1日	土～日	IAC海外派遣研修 第1回事前研修会	9月10日	水	第2回ロータリー未来委員会
6月 6日	金	GSE帰国報告会	9月11日	木	クラブ奉仕委員長会議
7月上旬		第2回恒久基金委員会	9月12日	金	第4回会員増強委員会
7月 1日	火	第1回新世代委員会	9月16日	火	第1回広報・雑誌委員長会議
7月 3日	木	第1回社会奉仕委員会	9月18日	木	第2回地区研修委員会
7月 3日	木	第1回米山奨学委員会	9月20日	土	第7回GSE委員会
7月 3日	木	名古屋丸の内RC クラブ名称変更記念式典	9月25日	木	第1回環境保全委員長会議
7月 4日	金	第1回地区クラブ奉仕委員会	9月27日	土	青少年交換 第2回オリエンテーション
7月 5日	土	第2回GSE委員会	9月27日	土	碧南RC創立50周年記念式典
7月 6日	日	第1回全国青少年交換委員長会議	9月28日	日	国際RYLA 受講生帰国報告会
7月 6日	日	第1回RAC会長・幹事会	10月 1日	水	第3回ロータリー未来委員会
7月 7日	月	第1回国際奉仕委員会	10月 2日	木	地区社会奉仕委員長会議・RCC委員長会議
7月 7日	月	第1回WCS委員会	10月 4日	土	名古屋大須RC創立25周年記念式典
7月 8日	火	第1回広報委員会	10月 5日	日	第3回RAC会長・幹事会
7月 8日	火	第1回RCC委員会	10月 6日	月	名古屋東RC創立50周年記念式典
7月 8日	火	第1回RYLA委員会	10月 7日	火	第1回インターアクト委員会
7月 9日	水	第1回拡大委員会	10月 8日	水	第2回拡大委員会
7月10日	木	第1回地区補助金審議会	10月 9日	木	第3回WCS委員会ポリオプラス委員会
7月11日	金	第1回地区ロータリー財団7委員会	10月10日	金	第2回ロータリー財団委員会および7委員会正副委員長会議
7月11日	金	第1回地区総務委員会	10月10日	金	第3回新世代委員会(RYLA)
7月12日	土	第1回地区諮問委員会	10月11日	土	第8回GSE委員会(受付)
7月12日	土	第11回米山奨学生・学友会(愛知)総会・懇親会	10月14日	火	第2回広報委員会
7月12日	土	稲沢RC創立45周年記念式典	10月14日	火	第4回RYLA委員会
7月12日～13日	土～日	地区インターアクトクラブ海外研修 事前研修②	10月17日	金	第2回地区総務委員会
7月16日	水	第1回ロータリー未来委員会	10月17日	金	第4回恒久基金委員会
7月17日	木	第1回環境保全委員会	10月18日	土	米山奨学生・学友会合同日本文化研修
7月17日	木	地区ロータリー財団セミナー	10月19日	日	アクターズミーティング
7月21日	月	地区インターアクトクラブ協議会	10月20日	月	第1回地区指名委員会
7月23日	水	第2回職業奉仕委員会	10月25日	土	第9回GSE委員会
7月23日	水	青少年安全保護委員会	10月26日	日	瀬戸北RC創立30周年記念式典
7月23日	水	地区内第1回国際奉仕委員長会議	11月 1日	土	第3回年次寄付・恒久基金合同委員会
7月23日～31日	水～木	地区インターアクトクラブ海外派遣研修	11月 2日	日	GSE D6600チーム到着
7月24日	土	第1回地区社会奉仕委員会	11月 3日	月	GSE D6600チーム来日晩餐会
7月25日	金	地区内クラブ会員増強委員長会議・第3回会員増強委員会	11月 5日	水	第4回ロータリー未来委員会
7月26日	木	第3回GSE委員会	11月 6日	木	第3回社会奉仕委員会
7月27日	日	国際RYLAセミナー受講生選考面接会	11月 8日	土	第2回81クラブ新世代委員長会議
7月28日	月	第2回地区補助金審議会	11月 8日～9日	土～日	RYLAセミナー
8月 2日	土	交換学生選考試験	11月11日	火	GSE D6600 知事 市長 表敬訪問
8月 5日	火	第2回新世代委員会	11月13日	木	第2回環境保全委員会
8月 7日	木	第2回WCS委員会	11月13日	木	カウンセラー研修会
8月16日	土	交換学生帰国報告会	11月15日	土	地区指導者育成セミナー
8月19日	火	第2回米山奨学委員会	11月15日	土	第3回地区諮問委員会
8月19日	火	第2回RYLA委員会	11月15日～16日	土～日	地区大会(名古屋名東RC)
8月19日	火	国際RYLAセミナー受講生選考会	11月22日	土	地区インターアクトクラブ次期役員・委員長研修会
8月20日	水	第1回財団学友委員会	11月24日	月	GSE D6600チーム D2760 交流ガーデンパーティー
8月21日	木	地区内クラブ職業奉仕委員長会議	11月25日	火	地区青少年安全保護委員会(緊急部会)
8月21日	木	クラブ米山奨学委員長会議及び米山奨学生・学友会総会	11月26日	水	三河安城RC創立10周年記念式典
8月23日	土	第4回GSE委員会及び派遣メンバー選考委員会1次	11月28日	金	第4回新世代委員会
8月23日～24日	土～日	派遣候補生・受入学生オリエンテーション	11月28日	金	GSE D6600チーム送別会
8月23日	土	地区インターアクトクラブ海外派遣事後研修	11月30日	日	豊川RC創立50周年記念式典
8月24日	日	新財団奨学生のためのガイダンス	12月上旬		第1回財団奨学委員会
8月29日	金	第2回年次寄付・恒久基金合同委員会	12月 1日	月	第2回ガバナー補佐会議・懇親会
8月30日	土	第5回GSE委員会及び派遣メンバー選考会2次	12月 3日	水	第5回ロータリー未来委員会
8月31日	日	第2回RAC会長・幹事会	12月 4日	木	2009年度米山奨学生 第1次選考会(書類選考)
9月 2日	火	第1回81クラブ新世代委員長会議	12月 7日	日	国際RYLAセミナー受講生オリエンテーション
9月 3日	水	第3回職業奉仕委員会	12月 7日	日	国際RYLA委員会
9月 3日	水	地区青少年安全保護委員会(緊急部会)	12月 9日	火	第3回RCC委員会
9月 4日	木	第2回社会奉仕委員会	12月13日	土	第10回GSE委員会



開催日	曜日	会合名	開催日	曜日	会合名
12月13日	土	尾張中央RC 創立25周年記念式典	3月26日	木	第4回環境保全委員会
12月14日～16日	日～火	第2回交流会 受入留学生の集い	3月27日	金	会員増強委員会
12月19日	金	地区会員増強委員会	3月28日	土	東尾張分区分区大会(IM)(尾張旭RC)
12月20日	土	米山奨学生・学友忘年会 第2次米山学友役員会	3月28日～30日	土～月	スキーオリエンテーション(D2600と)
2009年 1月8日	木	第4回社会奉仕委員会・RCC委員会	4月 2日	木	第5回地区米山奨学委員会
1月10日	土	第11回GSE委員会	4月 3日	金	GSE派遣メンバー 壮行会
1月13日	火	第3回広報委員会	4月 4日	土	春日井RC創立40周年記念式典
1月14日	水	第6回ロータリー未来委員会	4月 5日	日	第5回RAC会長・幹事会
1月15日	木	2009年度 米山奨学生第2次選考会(面接試験準備)	4月 7日	火	第4回広報委員会
1月16日	金	第2回地区インターアクト委員会	4月 7日	火	第3回地区クラブ新世代委員長会議
1月18日	日	第4回RAC会長・幹事会	4月 8日	水	第9回ロータリー未来委員会
1月18日～25日	日～日	国際協議会	4月10日	金	第6回恒久基金委員会
1月22日	木	第3回環境保全委員会	4月17日	金	第2回財団奨学委員会(地区書類選考委員会を兼ねて)
1月23日	金	第4回年次寄付・恒久基金合同委員会	4月18日	土	あまRC創立40周年記念式典
1月24日	土	2009年度 米山奨学生第3次選考会(面接試験準備)	4月19日	日	09-10年度 地区協議会
1月27日	火	第8回RYLA委員会	4月19日	日	09-10年度 会員増強セミナー
1月31日	土	第3回地区指名委員会	4月22日	水	地区内第2回国際奉仕委員長会議
1月31日	土	第4回地区諮問委員会	4月25日	土	東海RC創立40周年記念式典
2月 4日	水	第7回ロータリー未来委員会	4月27日	月	次年度 第1回地区RYLAセミナー準備委員会
2月 4日	水	青少年安全保護委員会	5月 2日	土	GSE派遣メンバー D6600より帰国
2月 5日	木	臨時ロータリー財団委員会	5月12日	火	第5回RCC委員会
2月 6日	金	ポリオプラス委員会	5月12日	火	岡崎南RC創立45周年記念式典
2月 6日	金	第3回ロータリー財団委員会及びDDF会議	5月13日	水	次年度 第2回地区RYLAセミナー準備委員会
2月 7日	土	第12回GSE委員会	5月14日	木	地区ロータリー研究会
2月 7日	土	地区インターアクトクラブ顧問・委員長会議	5月14日	木	2009学年度 米山カウンセラー研修会
2月10日	火	第4回RCC委員会	5月14日	木	2009学年度 米山奨学生のためのオリエンテーション
2月12日	木	第3回地区総務委員会	5月15日	金	09-10年度 第1回補助金委員会
2月13日	金	09-10年度の為の地区ロータリー財団委員長会議	5月16日	土	地区インターアクトクラブ海外派遣研修説明会
2月14日	土	青少年交換三者懇談会(先生・ホスト・委員)	5月16日	土	第3回米山学友役員会
2月17日	火	第2回財団学友委員会	5月18日	月	第3回財団学友委員会
2月18日	水	第3回拡大委員会	5月19日	火	第4回地区総務委員会
2月19日	木	西名古屋分区分区大会(IM)(名古屋瑞穂RC)	5月20日	水	第10回ロータリー未来委員会
2月20日	金	第4回WCS委員会(視察報告会)	5月21日	木	第2回環境保全委員長会議
2月20日	金	豊橋ゴールデンRC 創立20周年記念式典	5月22日	金	地区会員増強委員会
2月21日～22日	土～日	第21回全国ローターアクト研修会	5月22日	金	名古屋北RC創立50周年記念式典
2月21日	土	西三河分区分区大会(IM)(豊田中RC)	5月23日～24日	土～日	ローターアクト地区年次大会
2月22日	日	09-10年度派遣ロータリー財団国際親善奨学生オリエンテーション	5月23日	土	岩倉RC創立30周年記念式典
2月22日	日	東三河分区分区大会(IM)(豊橋RC)	5月24日	日	10-11年度 ロータリー財団奨学生選考面接試験
2月22日	日	財団奨学生のためのオリエンテーション	5月30日	土	米山奨学生・学友学術研修会
2月24日	火	第5回地区新世代委員会(反省)	5月30日	土	歴代GSEチーム意見交換会
2月24日	火	第2回広報・雑誌委員長会議	5月31日	日	財団奨学生壮行会及び学友会総会
2月25日	水	第2回国際奉仕委員会	6月 2日	火	次年度第3回RYLAセミナー準備委員会
2月25日	水	東名古屋分区分区大会(IM)(名古屋和合RC)	6月 3日	水	第1回世界平和フェロシッパ委員会
3月 1日	日	渥美RC創立40周年記念式典	6月 3日	水	第1回ローターアクト委員会
3月 3日	火	岡崎城南RC創立20周年記念式典	6月 5日	金	ポリオプラス委員会
3月 4日	水	名古屋東南RC創立40周年記念式典	6月 5日	金	第4回ロータリー財団委員会
3月 5日	木	臨時GSE委員会	6月 6日	土	第15回全日本ロータリークラブ親睦合唱祭
3月 5日	木	第8回ロータリー未来委員会	6月 6日	土	第15回全日本ロータリークラブ親睦合唱祭懇親会
3月 6日	金	第4回補助金委員会	6月6日～7日	土～日	地区インターアクトクラブ海外派遣研修事前研修①
3月 7日	土	西尾張分区分区大会(IM)(尾張中央RC)	6月 7日	日	東知多RC創立40周年記念式典
3月 7日	土	青少年交換 第5回オリエンテーション	6月 9日	火	GSE帰国報告会
3月 7日	土	米山奨学期間終了者歓送会・指導者教員感謝の会	6月中旬		第3回財団奨学委員会
3月 8日	日	09-10年度 地区チーム研修セミナー	6月12日	金	第4回職業奉仕委員会
3月 8日	日	刈谷RC創立55周年記念式典	6月13日	土	第3回ガバナー補佐会議
3月中旬		青少年交換派遣学生(08-09年度)帰国	6月13日	土	第6回地区諮問委員会
3月中旬		青少年交換受入学生(春受入)来日	6月13日	土	地区役員会長幹事懇親会
3月11日	水	名古屋守山RC創立45周年記念式典	6月17日	水	第4回拡大委員会
3月13日	金	第5回社会奉仕委員会	6月18日	木	第5回環境保全委員会
3月14日	土	南尾張分区分区大会(IM)(知多RC)	6月19日	金	会員増強委員会
3月15日	日	09-10年度 PETS	6月19日	金	第1回年次寄付・恒久基金合同委員会
3月下旬		青少年派遣学生(09-10年度:春派遣)出発	6月21日～24日	日～水	RI国際大会
3月21日	土	第13回GSE委員会	6月21日	日	ローターアクト指導者研修会
3月21日	土	西三河分区分区大会(IM)(西尾KIRARA RC)	6月21日～24日	日～水	国際RYLAセミナー参加
3月22日	日	第5回地区諮問委員会	6月21日～24日	日～水	国際ロータリー年次大会出席
3月22日	日	09-10年度 地区協議会の為の指導者会議	6月25日	木	第11回ロータリー未来委員会
3月22日	日	第4回地区指名委員会	6月27日	土	第14回GSE委員会
3月24日	火	次年度の為の新世代委員会			



2008～2009年度 年間出席率・会員増強一覽

	クラブ名	08年7月1日		09年6月末日		増減数	年間出席率
		会員数	女性会員数	会員数	女性会員数		
南尾張分区	半田	59	3	62	3	3	98.31%
	常滑	49	0	51	0	2	97.64%
	東海	61	2	56	2	-5	96.34%
	東知多	23	1	27	1	4	84.82%
	半田南	46	1	47	1	1	98.42%
	知多	24	0	21	0	-3	90.89%
	大府	21	1	20	1	-1	83.22%
	7RC	283	8	284	8	1	92.80%
西尾張分区	一宮	79	0	88	0	9	98.14%
	津島	74	3	72	3	-2	94.34%
	尾西	24	0	24	1	0	96.21%
	一宮北	43	0	40	0	-3	92.78%
	稲沢	53	0	57	0	4	92.48%
	あま	88	0	80	0	-8	94.80%
	名古屋清須	38	1	37	2	-1	89.40%
	尾張中央	39	0	37	0	-2	89.32%
東尾張分区	一宮中央	51	5	48	6	-3	94.46%
	9RC	489	9	483	12	-6	93.55%
	瀬戸	78	3	75	3	-3	100.00%
	犬山	76	0	73	0	-3	100.00%
	江南	53	1	50	1	-3	95.28%
	小牧	40	2	41	2	1	94.80%
	春日井	59	3	53	2	-6	95.88%
	尾張旭	29	0	28	0	-1	99.21%
西名古屋分区	名古屋空港	57	2	53	2	-4	99.43%
	瀬戸北	71	6	67	6	-4	100.00%
	岩倉	19	1	20	2	1	93.89%
	名古屋城北	22	3	22	3	0	98.38%
	愛知長久手	22	3	20	3	-2	95.61%
	11RC	526	24	502	24	-24	97.50%
	名古屋	181	0	187	0	6	92.99%
	名古屋西	100	0	100	0	0	88.99%
西名古屋分区	名古屋南	120	0	115	0	-5	92.10%
	名古屋みなと	73	1	64	1	-9	91.13%
	名古屋東南	84	8	86	10	2	81.84%
	名古屋中	133	0	129	0	-4	98.42%
	名古屋瑞穂	71	0	70	0	-1	96.39%
	名古屋大須	65	3	63	4	-2	91.77%
	名古屋栄	69	0	77	0	8	97.17%
	名古屋名南	69	12	70	10	1	95.61%
西名古屋分区	名古屋名駅	83	3	83	4	0	97.14%
	名古屋丸の内	53	7	46	6	-7	95.81%
	中部名古屋みらい	0	0	27	10	27	91.79%
	13RC	1,101	34	1,117	35	16	91.79%

地区内クラブ数 82RC	2008年7月1日会員数	5,016名
	2009年6月30日会員数	4,944名
	うち女性会員数	149名
	会員増減数	-72名
	年間平均出席率(82RC)	93.43%

	クラブ名	08年7月1日		09年6月末日		増減数	年間出席率
		会員数	女性会員数	会員数	女性会員数		
東名古屋分区	名古屋北	91	0	90	0	-1	97.30%
	名古屋東	91	0	84	0	-7	93.32%
	名古屋守山	62	7	52	3	-10	92.19%
	名古屋和合	94	0	98	0	4	84.42%
	名古屋名東	57	7	49	6	-8	100.00%
	名古屋名北	47	6	44	5	-3	93.06%
	名古屋千種	56	5	50	3	-6	96.29%
	名古屋昭和	55	0	52	0	-3	93.76%
	名古屋錦	34	6	33	8	-1	85.79%
	名古屋東山	48	2	43	2	-5	92.14%
東三河分区	名古屋葵	29	0	27	0	-2	85.81%
	11RC	664	33	622	27	-42	85.81%
	豊橋	117	4	118	3	1	92.19%
	蒲郡	55	0	53	0	-2	93.72%
	豊橋北	86	2	81	2	-5	92.38%
	豊川	68	0	62	0	-6	98.10%
	田原	55	1	53	2	-2	96.48%
	豊橋南	61	0	61	0	0	91.03%
	新城	50	0	51	0	1	95.23%
	渥美	35	0	35	0	0	94.47%
西三河分区	奥三河	18	3	17	3	-1	89.33%
	豊川宝飯	53	2	53	2	0	92.06%
	豊橋ゴールデン	58	0	55	0	-3	94.58%
	田原パシフィック	65	1	63	2	-2	93.04%
	豊橋東	40	0	42	0	2	92.07%
	13RC	761	13	744	14	-17	93.35%
	岡崎	92	1	90	2	-2	93.53%
	豊田	79	0	82	1	3	100.00%
	岡崎南	93	2	95	2	2	99.43%
	豊田西	97	0	97	0	0	98.75%
西三河分区	岡崎東	60	0	59	0	-1	98.46%
	豊田東	78	0	80	0	2	96.13%
	岡崎城南	76	0	76	0	0	97.40%
	豊田三好	21	2	23	2	2	95.20%
	豊田中	47	5	49	6	2	88.25%
	9RC	643	10	651	13	8	96.25%
	刈谷	93	4	90	4	-3	96.65%
	安城	57	1	58	3	1	100.00%
	西尾	76	2	74	1	-2	92.82%
	碧南	77	0	76	0	-1	97.94%
西三河分区	一色	27	0	28	0	1	96.83%
	高浜	40	2	38	2	-2	100.00%
	知立	65	0	62	0	-3	99.25%
	西尾KIRARA	56	0	57	0	1	99.41%
	三河安城	58	7	58	6	0	99.32%
	9RC	549	16	541	16	-8	96.38%



2008～2009年度 ロータリー財団寄付一覧表

	クラブ名	会員数	一人あたり		年次寄付			使途指定寄付		恒久基金			年度 計
			目標額	寄付額	目 標	月 度	年 度	月 度	年 度	目標人数	月 度	年 度	
南尾張分区	半田	59	\$120.00	\$124.07	\$7,320.00	\$0.00	\$7,320.00	\$0.00	\$610.00	0	\$0.00	\$0.00	\$7,930.00
	常滑	49	\$100.00	\$100.00	\$5,100.00	\$0.00	\$4,900.00	\$0.00	\$480.00	1	\$0.00	\$1,000.00	\$6,380.00
	東海	60	\$100.00	\$169.21	\$6,200.00	\$0.00	\$10,152.89	\$0.00	\$1,635.42	0	\$0.00	\$0.00	\$11,788.31
	東知多	23	\$25.00	\$118.26	\$600.00	\$0.00	\$2,720.00	\$275.51	\$275.51	0	\$0.00	\$1,000.00	\$3,995.51
	半田南	46	\$150.00	\$180.43	\$7,200.00	\$0.00	\$8,300.00	\$0.00	\$435.19	1	\$0.00	\$0.00	\$8,735.19
	知多	24	\$100.00	\$95.83	\$2,400.00	\$0.00	\$2,300.00	\$210.00	\$210.00	1	\$0.00	\$1,000.00	\$3,510.00
	大府	21	\$100.00	\$142.86	\$3,000.00	\$0.00	\$3,000.00	\$204.08	\$204.08	1	\$0.00	\$0.00	\$3,204.08
西尾張分区	一宮	79	\$100.00	\$100.00	\$8,100.00	\$0.00	\$7,900.00	\$0.00	\$891.42	0	\$0.00	\$1,000.00	\$9,791.42
	津島	74	\$100.00	\$169.97	\$7,500.00	\$0.00	\$12,577.74	\$0.00	\$685.19	1	\$0.00	\$0.00	\$13,262.93
	尾西	24	\$100.00	\$100.00	\$2,600.00	\$0.00	\$2,400.00	\$0.00	\$288.00	0	\$0.00	\$1,000.00	\$3,688.00
	一宮北	43	\$100.00	\$118.60	\$4,500.00	\$0.00	\$5,100.00	\$0.00	\$416.67	1	\$0.00	\$2,000.00	\$7,516.67
	稲沢	53	\$120.00	\$173.40	\$6,600.00	\$0.00	\$9,190.19	\$0.00	\$580.00	1	\$0.00	\$7,000.00	\$16,770.19
	あま	88	\$100.00	\$328.92	\$9,000.00	\$3,010.00	\$28,944.62	\$0.00	\$1,000.00	5	\$0.00	\$5,000.00	\$34,944.62
	名古屋清須	38	\$100.00	\$152.63	\$3,800.00	\$0.00	\$5,800.00	\$0.00	\$367.92	6	\$0.00	\$0.00	\$6,167.92
	尾張中央	39	\$100.00	\$420.73	\$4,200.00	\$0.00	\$16,408.34	\$857.14	\$1,285.71	2	\$0.00	\$2,000.00	\$19,694.05
	一宮中央	51	\$100.00	\$78.43	\$5,300.00	\$0.00	\$4,000.00	\$0.00	\$462.96	1	\$0.00	\$1,000.00	\$5,462.96
東尾張分区	瀬戸	78	\$100.00	\$141.03	\$8,000.00	\$0.00	\$11,000.00	\$0.00	\$816.32	1	\$0.00	\$1,000.00	\$12,816.32
	犬山	76	\$100.00	\$106.12	\$7,800.00	\$20.41	\$8,065.14	\$0.00	\$812.50	1	\$0.00	\$1,000.00	\$9,877.64
	江南	54	\$100.00	\$102.49	\$5,400.00	\$0.00	\$5,534.72	\$0.00	\$510.20	3	\$0.00	\$0.00	\$6,044.92
	小牧	40	\$110.00	\$181.53	\$4,400.00	\$0.00	\$7,261.36	\$0.00	\$465.76	1	\$0.00	\$0.00	\$7,727.12
	春日井	59	\$100.00	\$144.09	\$6,300.00	\$0.00	\$8,501.22	\$510.20	\$510.20	0	\$0.00	\$0.00	\$9,011.42
	尾張旭	29	\$100.00	\$130.34	\$3,000.00	\$0.00	\$3,780.00	\$0.00	\$170.15	1	\$0.00	\$0.00	\$3,950.15
	名古屋空港	57	\$120.00	\$133.97	\$7,200.00	\$0.00	\$7,636.16	\$0.00	\$636.16	0	\$0.00	\$0.00	\$8,272.32
	瀬戸北	71	\$100.00	\$299.54	\$7,400.00	\$100.00	\$21,267.00	\$714.28	\$714.28	2	\$0.00	\$0.00	\$21,981.28
	岩倉	19	\$100.00	\$407.89	\$1,900.00	\$0.00	\$7,750.00	\$0.00	\$5,352.76	0	\$0.00	\$0.00	\$13,102.76
	名古屋城北	22	\$100.00	\$90.91	\$2,400.00	\$0.00	\$2,000.00	\$224.49	\$224.49	1	\$0.00	\$1,000.00	\$3,224.49
	愛知長久手	22	\$100.00	\$100.00	\$2,300.00	\$0.00	\$2,200.00	\$0.00	\$249.92	0	\$0.00	\$0.00	\$2,449.92
西名古屋分区	名古屋	181	\$100.00	\$137.28	\$18,000.00	\$0.00	\$24,846.82	\$0.00	\$2,181.82	2	\$0.00	\$2,000.00	\$29,028.64
	名古屋西	100	\$100.00	\$110.85	\$10,400.00	\$0.00	\$11,085.40	\$0.00	\$1,045.44	0	\$0.00	\$0.00	\$12,130.84
	名古屋南	120	\$100.00	\$111.67	\$12,200.00	\$100.00	\$13,400.00	\$0.00	\$1,363.64	0	\$0.00	\$1,000.00	\$15,763.64
	名古屋みなと	73	\$100.00	\$160.27	\$7,500.00	\$0.00	\$11,700.00	\$0.00	\$666.67	1	\$0.00	\$0.00	\$12,366.67
	名古屋東南	84	\$100.00	\$111.90	\$9,000.00	\$0.00	\$9,400.00	\$0.00	\$858.13	0	\$0.00	\$8,061.22	\$18,319.35
	名古屋中	133	\$5.00	\$84.15	\$690.00	\$500.00	\$11,191.67	\$0.00	\$1,500.00	1	\$0.00	\$1,000.00	\$13,691.67
	名古屋瑞穂	71	\$100.00	\$110.14	\$7,400.00	\$0.00	\$7,820.00	\$0.00	\$2,190.00	4	\$0.00	\$0.00	\$10,010.00
	名古屋大須	65	\$100.00	\$141.56	\$6,900.00	\$0.00	\$9,201.51	\$642.86	\$642.86	1	\$0.00	\$1,000.00	\$10,844.37
	名古屋栄	69	\$100.00	\$136.23	\$7,100.00	\$0.00	\$9,400.00	\$0.00	\$650.94	1	\$0.00	\$1,200.00	\$11,250.94
	名古屋名南	69	\$100.00	\$112.56	\$7,300.00	\$0.00	\$7,766.81	\$0.00	\$766.67	1	\$0.00	\$2,083.34	\$10,616.82
	名古屋名駅	83	\$100.00	\$96.39	\$9,300.00	\$0.00	\$8,000.00	\$0.00	\$783.02	0	\$0.00	\$2,000.00	\$10,783.02
	名古屋丸の内	53	\$100.00	\$151.66	\$5,100.00	\$0.00	\$8,037.76	\$0.00	\$540.00	1	\$0.00	\$0.00	\$8,577.76
	中部名古屋みらい		\$100.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	0	\$0.00	\$0.00	\$0.00
東名古屋分区	名古屋北	91	\$100.00	\$181.10	\$9,500.00	\$5,702.04	\$16,480.04	\$0.00	\$1,056.82	1	\$0.00	\$2,000.00	\$19,536.86
	名古屋東	91	\$100.00	\$118.68	\$9,300.00	\$0.00	\$10,800.00	\$0.00	\$1,056.48	0	\$0.00	\$1,000.00	\$12,856.48
	名古屋守山	62	\$100.00	\$159.61	\$6,000.00	\$0.00	\$9,895.94	\$0.00	\$783.23	0	\$0.00	\$0.00	\$10,679.17
	名古屋和合	94	\$100.00	\$120.21	\$9,600.00	\$0.00	\$11,300.00	\$0.00	\$1,020.41	0	\$0.00	\$2,000.00	\$14,320.41



2008～2009年度 ロータリー財団寄付一覧表

	クラブ名	会員数	一人あたり		年次寄付			使途指定寄付		恒久基金			年度 計
			目標額	寄付額	目 標	月 度	年 度	月 度	年 度	目標人数	月 度	年 度	
東名古屋分区	名古屋名東	57	\$100.00	\$107.02	\$5,900.00	\$0.00	\$6,100.00	\$0.00	\$520.41	0	\$0.00	\$1,000.00	\$7,620.41
	名古屋名北	47	\$100.00	\$102.13	\$5,000.00	\$0.00	\$4,800.00	\$0.00	\$1,440.00	0	\$0.00	\$0.00	\$6,240.00
	名古屋千種	56	\$100.00	\$78.57	\$6,000.00	\$0.00	\$4,400.00	\$0.00	\$645.83	0	\$0.00	\$0.00	\$5,045.83
	名古屋昭和	55	\$100.00	\$148.31	\$5,800.00	\$0.00	\$8,157.00	\$0.00	\$625.00	1	\$0.00	\$500.00	\$9,282.00
	名古屋錦	34	\$150.00	\$307.59	\$5,250.00	\$0.00	\$10,457.90	\$0.00	\$385.00	1	\$0.00	\$0.00	\$10,842.90
	名古屋東山	48	\$100.00	\$178.09	\$5,000.00	\$0.00	\$8,548.27	\$0.00	\$510.00	0	\$0.00	\$0.00	\$9,058.27
	名古屋葵	29	\$100.00	\$110.49	\$2,700.00	\$0.00	\$3,204.17	\$0.00	\$284.83	0	\$0.00	\$0.00	\$3,489.00
東三河分区	豊橋	117	\$100.00	\$110.39	\$12,000.00	\$200.00	\$12,916.00	\$0.00	\$1,375.00	2	\$0.00	\$1,000.00	\$15,291.00
	蒲郡	55	\$100.00	\$108.65	\$5,500.00	\$0.00	\$5,976.00	\$0.00	\$580.00	0	\$0.00	\$0.00	\$6,556.00
	豊橋北	86	\$100.00	\$48.19	\$8,800.00	\$200.00	\$4,144.00	\$0.00	\$977.27	5	\$0.00	\$2,000.00	\$7,121.27
	豊川	68	\$100.00	\$184.00	\$6,800.00	\$0.00	\$12,511.82	\$0.00	\$629.63	0	\$1,000.00	\$3,000.00	\$16,141.45
	田原	55	\$100.00	\$98.18	\$5,500.00	\$0.00	\$5,400.00	\$0.00	\$530.00	1	\$0.00	\$0.00	\$5,930.00
	豊橋南	61	\$100.00	\$156.07	\$6,200.00	\$400.00	\$9,520.00	\$0.00	\$677.78	0	\$0.00	\$1,000.00	\$11,197.78
	新城	50	\$50.00	\$126.26	\$2,500.00	\$0.00	\$6,313.04	\$0.00	\$590.91	0	\$0.00	\$1,000.00	\$7,903.95
	渥美	35	\$100.00	\$163.49	\$3,600.00	\$0.00	\$5,722.22	\$0.00	\$357.14	1	\$0.00	\$0.00	\$6,079.36
	奥三河	18	\$100.00	\$94.44	\$1,900.00	\$0.00	\$1,700.00	\$0.00	\$193.18	0	\$1,000.00	\$1,000.00	\$2,893.18
	豊川宝飯	53	\$50.00	\$55.28	\$2,750.00	\$0.00	\$2,930.00	\$0.00	\$613.64	0	\$0.00	\$0.00	\$3,543.64
	豊橋ゴールデン	58	\$100.00	\$114.18	\$6,000.00	\$0.00	\$6,622.22	\$0.00	\$547.17	1	\$0.00	\$1,000.00	\$8,169.39
	田原パシフィック	65	\$70.00	\$97.76	\$5,000.00	\$0.00	\$6,354.35	\$0.00	\$593.94	0	\$0.00	\$0.00	\$6,948.29
西三河中分区	豊橋東	40	\$100.00	\$77.00	\$4,000.00	\$400.00	\$3,080.00	\$0.00	\$454.00	0	\$0.00	\$0.00	\$3,534.00
	岡崎	92	\$100.00	\$171.74	\$9,600.00	\$900.00	\$15,800.00	\$0.00	\$1,056.82	1	\$0.00	\$3,000.00	\$19,856.82
	豊田	79	\$100.00	\$57.11	\$8,300.00	\$122.45	\$4,512.03	\$846.94	\$846.94	0	\$0.00	\$0.00	\$5,358.97
	岡崎南	93	\$100.00	\$136.71	\$9,500.00	\$100.00	\$12,713.64	\$0.00	\$1,068.18	2	\$0.00	\$1,000.00	\$14,781.82
	豊田西	97	\$100.00	\$125.35	\$10,200.00	\$0.00	\$12,158.63	\$0.00	\$1,124.64	1	\$0.00	\$0.00	\$13,283.27
	岡崎東	60	\$100.00	\$94.15	\$6,000.00	\$419.48	\$5,648.87	\$20.41	\$383.93	2	\$0.00	\$1,000.00	\$7,032.80
	豊田東	78	\$100.00	\$118.97	\$8,000.00	\$0.00	\$9,280.00	\$0.00	\$943.18	0	\$0.00	\$2,000.00	\$12,223.18
	岡崎城南	76	\$100.00	\$120.45	\$7,600.00	\$0.00	\$9,153.82	\$0.00	\$726.11	1	\$0.00	\$1,000.00	\$10,879.93
	豊田三好	21	\$105.00	\$110.00	\$2,205.00	\$0.00	\$2,310.00	\$0.00	\$250.00	0	\$0.00	\$1,000.00	\$3,560.00
西三河分区	豊田中	47	\$120.00	\$362.13	\$6,120.00	\$0.00	\$17,020.00	\$0.00	\$520.00	1	\$0.00	\$1,000.00	\$18,540.00
	刈谷	93	\$120.00	\$125.53	\$11,280.00	\$5,918.34	\$11,673.86	\$0.00	\$1,659.09	2	\$0.00	\$2,000.00	\$15,332.95
	安城	57	\$130.00	\$100.00	\$8,060.00	\$3,500.00	\$5,700.00	\$0.00	\$2,045.40	1	\$0.00	\$0.00	\$7,745.40
	西尾	76	\$100.00	\$104.34	\$7,600.00	\$0.00	\$7,930.00	\$0.00	\$770.00	2	\$0.00	\$2,000.00	\$10,700.00
	碧南	77	\$87.20	\$119.83	\$6,800.00	\$0.00	\$9,226.79	\$785.71	\$785.71	1	\$0.00	\$1,000.00	\$11,012.50
	一色	27	\$100.00	\$111.11	\$2,900.00	\$0.00	\$3,000.00	\$0.00	\$280.00	0	\$0.00	\$1,000.00	\$4,280.00
	高浜	40	\$50.00	\$53.40	\$2,050.00	\$0.00	\$2,136.00	\$0.00	\$418.37	1	\$0.00	\$1,000.00	\$3,554.37
	知立	65	\$100.00	\$86.43	\$6,500.00	\$0.00	\$5,618.18	\$0.00	\$622.64	1	\$0.00	\$0.00	\$6,240.82
	西尾KIRARA	56	\$50.00	\$62.50	\$3,000.00	\$0.00	\$3,500.00	\$0.00	\$550.00	0	\$0.00	\$0.00	\$4,050.00
三河安城	58	\$100.00	\$150.43	\$5,700.00	\$0.00	\$8,725.00	\$0.00	\$556.37	1	\$0.00	\$2,000.00	\$11,281.37	
2760地区						\$0.00	\$1,304.58	\$0.00	\$17,226.14		\$0.00	\$0.00	\$18,530.72
2760地区合計		5016	\$97.35	\$134.09	\$502,425.00	\$21,592.72	\$672,603.73	\$5,291.63	\$81,761.19	73	\$2,000.00	\$78,844.56	\$833,209.48

年次寄付額(一人当たり)トップ3				年次寄付額(総額)トップ3		
1	尾 張 中 央	\$420.73		1	あ ま	\$28,944.62
2	岩 倉	\$407.89		2	名 古 屋	\$24,846.82
3	豊 田 中	\$362.13		3	瀬 戸 北	\$21,267.00



2008～2009年度 ポール・ハリス・フェロー認証者

クラブ名	氏 名	クラブ名	氏 名	クラブ名	氏 名
東 海	稲 坂 博	名 古 屋	中 村 熙	豊 橋 東	中 嶋 秀 樹
東 海	早 川 直 義	名 古 屋	夏 目 和 良	豊 橋 東	藤 井 宣 行
東 海	山 口 喜 兵	名 古 屋	本 多 立 太 郎	岡 崎	深 田 達 彦
半 田 南	鈴 木 宏 司	名 古 屋 西	神 尾 隆	岡 崎	野 田 篤 文
半 田 南	竹 内 靖	名 古 屋 西	松 山 吉 之	岡 崎	田 辺 一 雄
半 田 南	都 筑 利 男	名 古 屋 南	ローランドJ.ヨッスイ	岡 崎	櫻 井 敬 子
半 田 南	大 岩 信 子	名 古 屋 南	伊 藤 昌 弘	岡 崎	太 田 成 紀
半 田 南	杉 浦 豊 幸	名 古 屋 中	星 野 信 利	岡 崎	岡 田 邦 義
大 府	久 野 春 雄	名 古 屋 中	金 森 伸 夫	岡 崎 南	加 藤 強
大 府	外 園 茂	名 古 屋 瑞 穂	倉 澤 寛	岡 崎 南	岡 田 庄 璽
一 宮	青 木 俊 憲	名 古 屋 栄	堀 田 達 夫	豊 田 西	那 須 伸 和
一 宮	豊 島 俊 明	名 古 屋 栄	福 本 豊 彦	豊 田 西	本 田 悟
津 島	宇 佐 美 三 郎	名 古 屋 栄	立 松 賢	岡 崎 東	足 立 信 雄
津 島	城 正 憲	名 古 屋 名 南	白 銀 義 昭	岡 崎 城 南	小 林 政 則
津 島	篠 田 知 生	名 古 屋 名 駅	久 田 勘 鷗	豊 田 三 好	近 藤 純 子
一 宮 北	浅 見 弥 進 男	名 古 屋 名 駅	川 村 勝 廣	豊 田 中	河 合 英 二
あ ま	高 山 敏	名 古 屋 名 駅	小 西 忠 昭	豊 田 中	浅 岡 多 田 志
あ ま	東 海 広 光	名 古 屋 名 駅	大 橋 誠 之	豊 田 中	石 黒 元 隆
あ ま	栗 木 和 夫	名 古 屋 丸 の 内	矢 野 雄 三	豊 田 中	小 島 哲 夫
あ ま	清 水 明 俊	名 古 屋 東	稲 垣 治 郎	豊 田 中	塚 田 和 也
あ ま	田 中 正 博	名 古 屋 守 山	齋 藤 慎 一 郎	豊 田 中	太 田 昌 孝
あ ま	伊 藤 正 征	名 古 屋 守 山	重 富 亮	豊 田 中	中 山 憲 和
あ ま	家 田 安 啓	名 古 屋 和 合	横 井 辰 幸	豊 田 中	木 戸 重 信
あ ま	児 玉 憲 之	名 古 屋 和 合	國 本 桂 史	豊 田 中	原 田 忠 泰
尾 張 中 央	松 尾 晋 吉	名 古 屋 名 北	梅 田 涉	豊 田 中	伊 藤 敦 夫
尾 張 中 央	中 村 隆 文	名 古 屋 千 種	加 藤 重 雄	西 尾	杉 浦 明 博
尾 張 中 央	森 川 洋 司	名 古 屋 昭 和	唐 木 寛	碧 南	加 藤 良 邦
尾 張 中 央	太 田 吉 宣	名 古 屋 昭 和	小 坂 達 也	碧 南	奥 谷 弘 和
尾 張 中 央	山 本 正 則	名 古 屋 昭 和	鈴 木 真 司	碧 南	榊 原 健
尾 張 中 央	野 田 和 正	名 古 屋 昭 和	自 見 厚 則	碧 南	杉 田 茂
尾 張 中 央	大 野 厚	名 古 屋 東 山	金 田 英 和	一 色	尾 崎 周 二
一 宮 中 央	加 藤 恭 章	名 古 屋 東 山	森 田 章 敬	高 浜	名 倉 隆 司
瀬 戸	井 上 伸 也	名 古 屋 東 山	佐 藤 敏 夫	西 尾 KIRARA	長 野 敏 行
瀬 戸	伊 藤 英 彦	名 古 屋 東 山	土 川 護	西 尾 KIRARA	柴 川 和 義
瀬 戸	加 藤 定 江	名 古 屋 東 山	近 藤 兼 治 郎	西 尾 KIRARA	鈴 木 経 男
犬 山	牧 野 武 彦	名 古 屋 東 山	渡 邊 萬 里	西 尾 KIRARA	廣 中 利 臣
犬 山	後 藤 孝 平	蒲 郡	永 川 佐 京	三 河 安 城	平 子 昭 三
犬 山	岡 田 雅 隆	蒲 郡	小 笠 原 金 太 郎	三 河 安 城	伊 吹 治 郎
犬 山	奥 村 金 康	蒲 郡	竹 内 康 仁	三 河 安 城	稲 垣 靖
犬 山	鷲 野 光 司	蒲 郡	丸 山 勝	三 河 安 城	小 西 紀 久 雄
春 日 井	亀 谷 鉦 一	豊 橋 北	鈴 木 伊 能 勢	三 河 安 城	畔 柳 弘 文
瀬 戸 北	中 島 英 海	豊 橋 北	小 杉 幸 一 郎	三 河 安 城	柵 木 政 美
瀬 戸 北	伊 藤 保 徳	豊 橋 南	磯 村 秀 樹	三 河 安 城	松 本 正
瀬 戸 北	加 藤 光 枝	豊 橋 南	後 藤 朝 一	三 河 安 城	森 田 勝 己
瀬 戸 北	平 尾 節 子	豊 橋 南	河 合 正 治	三 河 安 城	西 尾 四 郎
岩 倉	山 内 嘉 久	新 城	中 澤 輝 昭	三 河 安 城	丹 羽 修
岩 倉	宮 田 浩 明	豊 橋 ゴールデン	梅 田 英 樹	三 河 安 城	杉 浦 眞 理 子
岩 倉	浅 野 勝 美	豊 橋 ゴールデン	河 辺 敏 之	三 河 安 城	鳥 居 剛 育
岩 倉	深 石 公 彦	田 原 パシフィック	佐 野 弘 之 介	三 河 安 城	山 口 恭 正
岩 倉	関 戸 一 雄	田 原 パシフィック	杉 田 鐘 一	三 河 安 城	矢 田 良 一
瀬 戸 北	中 野 昭 雄	田 原 パシフィック	高 藻 啓 充		
名 古 屋	堀 鐵 藏	田 原 パシフィック	佐 野 辰 巳		



2008～2009年度

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー認証者

クラブ名	氏 名	クラブ名	氏 名	クラブ名	氏 名
半 田	池 田 拓 夫	犬 山	安 田 宗 平	名 古 屋 錦	前 田 元 弘
半 田	石 川 八 郎	犬 山	朱 宮 新 治	名 古 屋 錦	河 北 英 次
半 田	伊 東 良 夫	春 日 井	大 橋 完 一	豊 橋	石 川 百 代
半 田	小 杉 將 郎	春 日 井	林 鑑 三	豊 橋 北	中 西 喜 久 雄
半 田	松 本 宏	瀬 戸 北	山 中 俊 博	豊 橋 北	羽 田 明 弘
半 田	三 保 谷 樞	瀬 戸 北	小 澤 修	豊 川	樋 口 俊 寛
半 田	水 野 八 洲 男	瀬 戸 北	鈴 木 晴 季	豊 橋 南	佐 藤 有 文
半 田	鍛 山 晃 雄	瀬 戸 北	成 田 一 成	豊 橋 南	大 竹 勝 彦
半 田	新 美 忠 夫	瀬 戸 北	山 本 修	豊 橋 南	藤 城 俊 明
半 田	蜷 川 幸	瀬 戸 北	江 尻 守 鉦	岡 崎	吉 川 正 敏
半 田	岡 戸 伍 弼	瀬 戸 北	加 藤 勝 之	岡 崎	杉 浦 恵 造
半 田	小 野 眞 孝	瀬 戸 北	伊 藤 保 徳	岡 崎	内 藤 淳
半 田	杉 浦 三 郎	岩 倉	長 谷 川 義 夫	岡 崎	蜂 須 賀 利 雄
半 田	鈴 木 千 里	岩 倉	井 上 隆 義	岡 崎	河 野 治 生
半 田	高 木 宏	岩 倉	園 原 宏 治	岡 崎	服 部 良 男
半 田	竹 内 尚 哉	岩 倉	丹 羽 規 之	岡 崎	奥 瀬 勇 作
半 田	富 武 司	岩 倉	三 輪 照 夫	岡 崎	服 部 憲 明
半 田	土 平 詔 一	岩 倉	服 部 徹	岡 崎	中 村 重 嗣
半 田	山 内 和 之	岩 倉	河 村 金 明	岡 崎	丹 羽 良 治
東 海	小 嶋 真 一 郎	名 古 屋 城 北	堀 田 徹	豊 田	斎 藤 直 美
東 知 多	加 藤 知 成	名 古 屋 南	鈴 木 輝 彦	岡 崎 南	安 藤 幸 司
東 知 多	堀 葵	名 古 屋 み な と	住 田 守	岡 崎 南	本 間 毅
半 田 南	石 川 勝 彦	名 古 屋 み な と	荒 木 巖	岡 崎 南	中 根 義 雄
半 田 南	榊 原 徳 三	名 古 屋 瑞 穂	高 村 博 三	岡 崎 南	今 泉 孝 一
半 田 南	竹 内 満 寿 夫	名 古 屋 大 須	小 笠 原 和 俊	岡 崎 南	大 須 賀 予 穂 子
半 田 南	都 築 延 男	名 古 屋 栄	三 浦 幸 治	岡 崎 南	岡 田 庸 男
瀬 戸 北	坂 田 隆	名 古 屋 栄	原 野 勝 至	岡 崎 南	安 藤 幸 司
津 島	安 江 正 博	名 古 屋 名 南	猪 村 美 之	豊 田 東	豊 田 稔
あ ま	佐 藤 明	名 古 屋 名 南	小 野 雅 之	岡 崎 東	長 坂 勲
あ ま	黒 野 晃 太 郎	名 古 屋 名 駅	日 比 野 三 吉 彦	岡 崎 城 南	加 藤 順 弘
あ ま	西 川 広 樹	名 古 屋 丸 の 内	藤 田 守 彦	岡 崎 城 南	小 出 浩 義
あ ま	柏 子 見 昌 敏	名 古 屋 北	後 藤 吉 夫	岡 崎 城 南	小 山 章 仁
あ ま	鈴 木 正 徳	名 古 屋 北	加 藤 喜 一	岡 崎 城 南	宮 島 好 弘
名 古 屋 清 須	早 川 雅 男	名 古 屋 守 山	高 橋 祥 泰	岡 崎 城 南	田 中 暉 登
一 宮 中 央	加 藤 康 治	名 古 屋 守 山	佐 藤 正 延	岡 崎 城 南	都 築 孝
一 宮 中 央	松 前 憲 典	名 古 屋 千 種	小 杉 啓 彰	刈 谷	加 藤 俊 二
一 宮 中 央	尾 関 一 之	名 古 屋 千 種	笹 野 義 春	刈 谷	前 田 孝 司
名 古 屋 清 須	成 田 博	名 古 屋 千 種	和 田 正 敏	刈 谷	橋 本 恭 典
犬 山	平 林 米 司	名 古 屋 昭 和	鈴 木 重 幸	一 色	小 池 孝
犬 山	木 納 隆 義	名 古 屋 昭 和	高 柳 元	一 色	牧 野 伸 治
犬 山	小 嶋 利 彦	名 古 屋 昭 和	上 野 広		



2008～2009年度 ベネファクター認証者

クラブ名	氏 名	クラブ名	氏 名	クラブ名	氏 名
常 滑	阿知和 久男	名 古 屋 南	奥村 清 介	豊 川	生 田 米 八
東 知 多	新 美 義 博	名 古 屋 東 南	久 野 博 淳	豊 橋 南	柴 田 茂
知 多	岩 崎 征 宣	名 古 屋 東 南	伊 藤 秀 雄	新 城	星 野 順一郎
一 宮	豊 島 俊 明	名 古 屋 東 南	岩 崎 誠 二	奥 三 河	関 谷 徹
尾 西	安 藤 巖	名 古 屋 東 南	伊 東 與 有 三	豊 橋 ゴールデン	西 郷 隆 治
一 宮 北	加 藤 勉	名 古 屋 東 南	川 田 美 代 子	岡 崎	村 井 忠
一 宮 北	浅 見 弥 進 男	名 古 屋 中	野 口 昌 良	岡 崎	浅 井 章
稲 沢	岡 田 義 夫	名 古 屋 大 須	小 澤 幸 男	岡 崎 南	三 浦 勝 美
稲 沢	金 森 英 夫	名 古 屋 栄	原 野 勝 至	豊 田 東	米 本 益 栄
稲 沢	小 島 洋 一	名 古 屋 名 南	川 辺 清 次	豊 田 東	水 野 慶 一
稲 沢	原 武 史	名 古 屋 名 駅	大 川 宏	岡 崎 城 南	近 藤 正 俊
稲 沢	伊 串 惇	名 古 屋 名 駅	高 田 秀 夫	豊 田 三 好	村 上 ふ さ 子
稲 沢	大 野 邦 英	名 古 屋 北	江 崎 武 人	豊 田 中	梅 村 和 伸
稲 沢	永 井 伸 治	名 古 屋 北	水 野 吉 紹	刈 谷	廣 根 実
あ ま	石 田 智 彦	名 古 屋 東	安 井 孝	刈 谷	吉 原 孝 彦
尾 張 中 央	片 山 進	名 古 屋 和 合	一 柳 宰	西 尾	三 村 幸 弘
尾 張 中 央	山 下 隆 義	名 古 屋 和 合	加 地 佐 健 二	西 尾	尾 崎 隆 爾
一 宮 中 央	大 森 進	名 古 屋 名 東	米 山 郁 生	碧 南	平 岩 統 一 郎
瀬 戸	加 藤 光 哉	豊 橋	三 浦 多 久 二	一 色	都 築 勇 一
犬 山	安 田 宗 平	豊 橋 北	竹 内 稔 弘	高 浜	中 村 さ と 子
名 古 屋 城 北	堀 田 徹	豊 橋 北	鈴 木 茂 久	三 河 安 城	畔 柳 芳 夫
名 古 屋	坂 直 樹	豊 川	岩 瀬 淳 一 郎	三 河 安 城	畔 柳 弘 文
名 古 屋	判 治 誠 吾	豊 川	大 澤 輝 秀		

2010～11年度 派遣 ロータリー財団国際親善奨学生候補者一覧

申請者氏名	種 類	性 別	言 語	国 名	出身大学	専 攻	推薦RC	顧問ロータリアン
古部 麻木	S1	女	英語	オランダ	南山大学	芸術	名古屋昭和	神田 正勝
水谷 奈々子	M2	女	西語	ペルー	南山大学	ラテンアメリカにおける 基礎教育と識字教育	名古屋名南	川辺 清次



2008～2009年度 米山記念奨学会奨学生名簿

氏名(漢字)	性別	国籍名称	期間From	期間To	種類	大学名	課程	学年	学部	専攻	世話RC	カウンセラー
武 小 燕	女	中国	2007年4月	2009年3月	YD	名古屋大学	博士	3	教育学	教育科学	春日井	名畑 豊
董 宇	女	中国	2007年4月	2009年3月	YD	名古屋大学	博士	4	医学	分子総合医学	津島	加藤 隆朗
牟 萍	女	中国	2008年4月	2009年3月	YD	名古屋大学	博士	4	医学	分子総合医学	一宮	鎌田 芳彰
ベルベレスク、フロリン	男	ルーマニア	2008年4月	2009年3月	YD	名古屋大学	博士	3	情報学	社会システム情報学	豊田中	加藤 照夫
罵 玉 琪	女	台湾	2008年4月	2009年3月	YM	名古屋大学	修士	2	国際学	日本語文化	名古屋名駅	生田 芳規
徐 冬 梅	女	中国	2008年4月	2009年3月	YM	名古屋大学	修士	2	人文学	人文学	名古屋大須	新沼 操
鄭 浙 化	男	韓国	2008年4月	2009年3月	YM	名古屋大学	修士	2	情報学	電子情報システム	豊田東	浦野 朗
金 智 淑	女	韓国	2008年4月	2008年8月	YD	名古屋大学	博士	2	国際学	国際コミュニケーション	名古屋丸の内	和田 直美
木特列夫 古力努尔	女	中国	2008年4月	2010年3月	YD	名古屋大学	博士	4	医学	健康社会医学	名古屋中	大浦 泰博
謝 平	女	中国	2008年4月	2010年3月	YD	名古屋大学	博士	3	国際学	国際多元文化	名古屋名北	星川 直志
ブイ・ホアン・ファイ	男	ベトナム	2008年4月	2010年3月	YU	名古屋大学	学部	4	理学	電気電子・情報工学	名古屋清須	中村 禎
高 娟 淑	女	韓国	2008年4月	2009年3月	YD	名古屋大学	博士	3	社会学	都市環境学	名古屋北	相馬 保之
嚴 愛 英	女	中国	2008年4月	2009年3月	YM	愛知教育大学	修士	2	教育学	国語教育	西尾	原田 保男
チャン・ティー・ハー・ニー	女	ベトナム	2007年4月	2009年3月	YM	名古屋工業大学	修士	2	工学	情報工学	名古屋名南	中西 芳子
呉 傑	男	中国	2008年4月	2009年3月	YM	名古屋工業大学	修士	2	情報学	情報工学	名古屋空港	高山 光雄
崔 青 林	男	中国	2008年4月	2010年3月	YD	名古屋工業大学	博士	3	工学	社会工学	名古屋守山	太田 健一
ファイサル、アシフ・オマル	男	バングラデシュ	2007年4月	2009年3月	YU	豊橋技術科学大学	学部	4	工学	電気・電子工学課程	蒲郡	市川 博義 近藤 克義
ジャフマルディ、タヘレ	女	イラン	2007年4月	2009年3月	YU	豊橋技術科学大学	学部	4	工学	情報工学課程	豊橋北	牧野 早希子
白 承 鎔	男	韓国	2008年4月	2009年3月	YM	豊橋技術科学大学	修士	2	工学	電気・電子工学	豊橋東	柴田 憲一
ゲン・ハイ・ヴァン	男	ベトナム	2008年4月	2010年3月	YM	豊橋技術科学大学	修士	2	工学	物質工学	豊川宝飯	小野 喜明
ニョンジョム、ザファル	男	ウガンダ	2008年4月	2010年3月	YU	豊橋技術科学大学	学部	4	工学	電気・電子工学	豊橋	宮田 正人
ファン・ゴック・ヴィン	男	ベトナム	2008年4月	2010年3月	YM	豊橋技術科学大学	修士	2	情報学	情報工学	新城	中島 忠幸
ルウン・ゲン・ヴィエト・タン	男	ベトナム	2008年4月	2010年3月	YU	豊橋技術科学大学	学部	4	工学	建設工学	岡崎南	高橋 賢司
チャン・チュン・コオック	男	ベトナム	2007年4月	2009年3月	YU	豊橋技術科学大学	学部	4	工学	生産システム工学課程	豊川	吉川 庄三
崔 允 靜	女	韓国	2008年4月	2009年3月	YM	愛知県立芸術大学	修士	2	芸術学	デザイン	名古屋東	澤井 俊治
朴 東 錫	男	韓国	2008年4月	2009年3月	YM	名古屋市立大学	修士	2	工学	芸術工学	犬山	石田 太郎
王 琦	女	中国	2008年4月	2010年3月	YD	愛知大学	博士	3	経済学	経営学	豊田	杉浦 正典
周 夏	男	中国	2008年4月	2010年3月	YD	愛知学院大学	博士	3	人文学	英語圏文化	瀬戸北	二宮 あづさ
イスマイル	男	インドネシア	2008年4月	2009年3月	YM	愛知工業大学	修士	2	経済学	経営情報科学	瀬戸	平松 啓
陶 静	女	中国	2008年4月	2009年3月	YM	中京大学	修士	2	経済学	経営学	名古屋瑞穂	馬場 将嘉
スリ、クン・チョロ	男	インドネシア	2008年4月	2009年3月	YM	中部大学	修士	2	経済学	経営情報学	刈谷	市川 裕大
跡 強	男	中国	2008年4月	2010年3月	YD	中部大学	博士	3	経済学	経営情報学	尾張中央	山本 正則
ゲン・スワン・ティ	女	ベトナム	2008年4月	2009年3月	YM	南山大学	修士	2	経済学	経営学	名古屋千種	谷口 優
黄 敏	男	中国	2008年4月	2009年3月	YM	南山大学	修士	2	経済学	経営学	東海	小嶋 真一郎
リル、アーロン・コーナー	男	アメリカ合衆国	2008年4月	2009年3月	YU	南山大学	学部	4	経済学	経営学	江南	杉浦 賢二
張 楠	女	中国	2008年4月	2009年3月	YM	南山大学	修士	2	人文学	言語科学	常滑	伊奈 輝三
劉 傑	男	中国	2008年4月	2009年3月	YD	日本福祉大学	博士	3	経済学	福祉経営	半田	六鹿 直視
ウィ、ヒン・ライン	男	ミャンマー	2008年4月	2010年9月	YU	名城大学(愛知天白)	学部	4	工学	建築学	一宮中央	西岡 則男
トラン・フック・ホン	男	ベトナム	2008年4月	2009年3月	YM	名古屋経済大学	修士	2	法学	法学	名古屋城北	筒井 俊秋



2008～2009年度 米山寄付金納入クラブ別明細表

2009年6月30日現在(単位:円)

クラブ名	普通寄付金 単価(年額)	2008年7月-2009年6月			会員数 (1月1日)	一人当り 平均寄付額	過去累計額		
		普通寄付金	特別寄付金	合 計			普通寄付金	特別寄付金	合 計
愛知長久手	4,000	90,000	0	90,000	22	4,090	656,600	625,400	1,282,000
あ ま	5,000	440,000	1,500,000	1,940,000	88	22,045	9,811,750	29,478,500	39,290,250
安 城	4,000	238,000	750,000	988,000	59	16,745	8,153,700	28,381,000	36,534,700
渥 美	4,000	140,000	200,000	340,000	35	9,714	5,621,100	5,019,600	10,640,700
尾 西	4,000	96,000	0	96,000	24	4,000	6,049,750	3,864,000	9,913,750
知 立	4,000	262,000	230,000	492,000	66	7,454	4,025,750	10,780,000	14,805,750
知 多	4,000	98,000	200,000	298,000	24	12,416	2,854,000	3,925,000	6,779,000
中部名古屋みらい	0	0	0	0	0		0	0	0
蒲 郡	5,000	275,000	340,000	615,000	56	10,982	7,608,900	17,335,500	24,944,400
半 田	4,000	240,000	1,230,000	1,470,000	61	24,098	7,814,200	32,378,610	40,192,810
半 田 南	4,000	188,000	90,000	278,000	48	5,791	4,902,000	16,210,350	21,112,350
碧 南	5,000	387,500	1,308,000	1,695,500	78	21,737	9,646,250	30,400,500	40,046,750
東 知 多	4,000	96,000	350,000	446,000	25	17,840	4,946,950	15,817,091	20,764,041
一 宮	5,000	410,000	660,000	1,070,000	84	12,738	10,101,400	27,620,801	37,722,201
一 宮 中 央	4,500	223,500	380,000	603,500	48	12,572	4,038,000	12,619,000	16,657,000
一 宮 北	4,000	176,000	450,000	626,000	45	13,911	7,640,850	18,431,260	26,072,110
稲 沢	4,000	220,000	100,000	320,000	57	5,614	7,136,950	14,869,500	22,006,450
犬 山	4,000	306,000	720,000	1,026,000	77	13,324	8,389,500	31,541,917	39,931,417
一 色	4,000	110,000	0	110,000	28	3,928	4,764,200	12,551,000	17,315,200
岩 倉	5,000	102,500	740,000	842,500	21	40,119	3,279,500	6,312,500	9,592,000
刈 谷	4,000	374,000	850,000	1,224,000	94	13,021	10,144,000	28,559,000	38,703,000
春 日 井	5,000	292,500	550,000	842,500	58	14,525	9,954,700	23,773,600	33,728,300
小 牧	5,000	202,500	0	202,500	41	4,939	7,122,200	19,499,000	26,621,200
江 南	4,000	212,000	400,000	612,000	52	11,769	7,398,300	18,288,027	25,686,327
三 河 安 城	4,000	240,000	1,400,000	1,640,000	62	26,451	1,854,000	10,170,000	12,024,000
名 古 屋	4,000	746,000	1,080,000	1,826,000	192	9,510	28,429,900	44,681,000	73,110,900
名 古 屋 葵	4,000	116,000	0	116,000	29	4,000	408,000	200,000	608,000
名古屋千種	4,000	214,000	400,000	614,000	51	12,039	5,905,000	15,750,000	21,655,000
名古屋東	4,000	366,000	2,535,000	2,901,000	92	31,532	11,536,200	28,380,000	39,916,200
名古屋東山	4,000	200,000	0	200,000	49	4,081	2,276,000	7,430,000	9,706,000
名古屋城北	4,000	96,000	0	96,000	25	3,840	4,265,500	11,673,225	15,938,725
名古屋北	4,000	364,000	1,359,000	1,723,000	91	18,934	12,174,600	35,449,000	47,623,600
名古屋清須	4,000	152,000	300,000	452,000	39	11,589	5,612,750	21,591,046	27,203,796
名古屋空港	4,000	224,000	0	224,000	55	4,072	6,786,750	16,915,196	23,701,946
名古屋丸の内	4,000	210,000	100,000	310,000	51	6,078	2,918,000	7,330,000	10,248,000
名古屋名駅	5,000	425,000	1,460,000	1,885,000	87	21,666	6,636,000	24,954,000	31,590,000
名古屋名北	4,000	190,000	392,000	582,000	48	12,125	6,012,750	24,216,800	30,229,550
名古屋名南	4,000	278,000	1,398,000	1,676,000	70	23,942	5,746,000	28,904,500	34,650,500
名古屋名東	4,000	220,000	100,770,000	100,990,000	51	1,980,196	6,396,500	137,787,834	144,184,334
名古屋南	5,000	600,000	1,220,000	1,820,000	120	15,166	15,197,500	43,165,000	58,362,500
名古屋みなと	4,000	280,000	900,000	1,180,000	67	17,611	12,274,500	31,267,000	43,541,500
名古屋瑞穂	4,000	287,000	230,000	517,000	71	7,281	9,251,000	36,405,500	45,656,500



2008～2009年度 米山寄付金納入クラブ別明細表

2009年6月30日現在(単位:円)

クラブ名	普通寄付金 単価(年額)	2008年7月-2009年6月			会員数 (1月1日)	一人当り 平均寄付額	過去累計額		
		普通寄付金	特別寄付金	合 計			普通寄付金	特別寄付金	合 計
名古屋守山	4,000	242,000	200,000	442,000	59	7,491	9,611,300	25,388,456	34,999,756
名古屋中	4,000	530,000	2,091,000	2,621,000	132	19,856	13,458,750	55,276,000	68,734,750
名古屋西	5,000	517,500	200,000	717,500	107	6,705	16,965,950	18,550,500	35,516,450
名古屋錦	4,000	140,000	422,000	562,000	35	16,057	2,551,000	11,426,000	13,977,000
名古屋大須	4,000	260,000	1,170,000	1,430,000	65	22,000	6,842,250	33,558,000	40,400,250
名古屋栄	4,000	276,000	380,500	656,500	73	8,993	4,507,250	19,677,000	24,184,250
名古屋昭和	4,000	212,000	735,000	947,000	51	18,568	4,226,000	18,555,000	22,781,000
名古屋東南	6,000	537,000	560,000	1,097,000	94	11,670	13,506,350	21,002,500	34,508,850
名古屋和合	4,000	388,000	270,000	658,000	100	6,580	10,285,000	34,990,188	45,275,188
西 尾	5,000	385,000	100,000	485,000	77	6,298	8,646,650	30,680,515	39,327,165
西尾KIRARA	4,000	222,000	900,000	1,122,000	55	20,400	3,943,500	12,683,000	16,626,500
岡 崎	4,000	370,000	1,480,000	1,850,000	93	19,892	10,789,300	40,390,465	51,179,765
岡 崎 東	5,000	302,500	916,281	1,218,781	61	19,980	7,512,000	39,059,272	46,571,272
岡 崎 城南	4,000	304,000	660,000	964,000	76	12,684	5,717,000	12,488,500	18,205,500
岡 崎 南	3,000	280,500	1,400,000	1,680,500	94	17,877	8,566,150	34,776,400	43,342,550
奥 三 河	4,000	72,000	0	72,000	18	4,000	4,077,750	1,621,000	5,698,750
大 府	4,000	80,000	200,000	280,000	20	14,000	773,000	1,890,000	2,663,000
尾 張 旭	5,000	145,000	165,000	310,000	29	10,689	5,217,300	21,113,087	26,330,387
尾 張 中央	5,000	210,000	300,000	510,000	42	12,142	3,733,500	9,527,523	13,261,023
瀬 戸	4,000	312,000	0	312,000	80	3,900	8,411,750	21,606,729	30,018,479
瀬 戸 北	4,000	280,000	1,500,000	1,780,000	69	25,797	8,301,750	19,304,000	27,605,750
新 城	5,000	255,000	400,000	655,000	50	13,100	6,077,950	11,922,000	17,999,950
田 原	4,000	212,000	280,000	492,000	51	9,647	6,517,100	11,010,200	17,527,300
田原パシフィック	4,000	258,000	505,000	763,000	64	11,921	4,415,000	11,208,300	15,623,300
高 浜	4,000	160,000	0	160,000	40	4,000	5,346,200	7,898,701	13,244,901
常 滑	4,000	194,000	940,000	1,134,000	49	23,142	7,537,450	12,700,000	20,237,450
東 海	4,000	242,000	663,800	905,800	60	15,096	6,952,750	16,423,505	23,376,255
豊 橋	5,000	597,000	600,000	1,197,000	121	9,892	13,069,450	43,070,863	56,140,313
豊橋ゴールデン	4,000	234,000	661,000	895,000	57	15,701	4,978,500	18,770,600	23,749,100
豊 橋 東	4,000	160,000	360,000	520,000	40	13,000	1,860,600	5,311,500	7,172,100
豊 橋 北	4,000	344,000	362,000	706,000	86	8,209	10,909,150	30,766,335	41,675,485
豊 橋 南	4,000	244,000	637,000	881,000	61	14,442	7,262,550	16,729,748	23,992,298
豊 川	5,000	332,500	1,500,000	1,832,500	65	28,192	7,535,000	30,980,000	38,515,000
豊川宝飯	2,000	107,000	280,000	387,000	54	7,166	3,890,750	20,700,000	24,590,750
豊 田	4,000	328,000	120,000	448,000	85	5,270	8,166,400	28,044,000	36,210,400
豊 田 東	4,000	322,000	940,000	1,262,000	83	15,204	6,315,500	27,532,000	33,847,500
豊 田 三好	5,000	110,000	90,000	200,000	22	9,090	1,866,250	3,640,000	5,506,250
豊 田 中	3,000	150,000	850,000	1,000,000	49	20,408	1,392,000	8,204,000	9,596,000
豊 田 西	4,000	392,000	200,000	592,000	99	5,979	8,445,750	14,545,000	22,990,750
津 島	5,000	370,000	820,000	1,190,000	73	16,301	9,770,750	16,775,010	26,545,760
そ の 他	0	0	0	0	0		0	10,617,650	10,617,650
合 計		21,464,500	148,450,581	169,915,081	5,080	33,447	575,694,100	1,764,964,804	2,340,658,904



2008～2009年度 米山寄付金納入地区別明細表

2009年6月30日現在(単位:円)

地区	2008年7月-2009年6月			会員数 (1月1日)	一人当り 平均寄付額	過去累計額		
	普通寄付金	特別寄付金	合 計			普通寄付金	特別寄付金	合 計
2500	5,870,850	11,051,800	16,922,650	2,382	7,104	211,428,285	284,726,978	496,155,263
2510	9,189,400	21,074,168	30,263,568	2,825	10,712	322,900,095	571,421,353	894,321,448
2520	8,054,000	13,151,619	21,205,619	2,450	8,655	306,438,841	355,235,727	661,674,568
2530	9,895,000	16,516,450	26,411,450	2,468	10,701	274,899,150	456,394,767	731,293,917
2540	3,652,500	3,372,300	7,024,800	1,080	6,504	133,662,520	144,946,430	278,608,950
2550	6,611,500	27,506,123	34,117,623	1,851	18,431	235,614,350	839,701,634	1,075,315,984
2560	9,397,275	29,662,738	39,060,013	2,156	18,116	259,344,878	667,902,319	927,247,197
2790	12,343,900	28,285,545	40,629,445	2,912	13,952	420,909,870	984,116,426	1,405,026,296
2800	9,179,000	6,901,500	16,080,500	1,850	8,692	231,189,800	213,754,859	444,944,659
2820	9,276,000	37,721,000	46,997,000	2,240	20,980	277,678,650	1,098,228,968	1,375,907,618
2830	2,472,800	6,308,500	8,781,300	1,110	7,911	117,934,785	165,382,500	283,317,285
2840	6,611,000	25,074,465	31,685,465	2,014	15,732	224,583,570	695,192,473	919,776,043
2570	10,042,700	24,649,000	34,691,700	1,966	17,645	300,296,475	674,976,662	975,273,137
2580	19,537,950	39,794,164	59,332,114	3,379	17,559	599,959,454	1,415,981,143	2,015,940,597
2590	14,145,500	59,141,587	73,287,087	2,555	28,683	404,586,000	1,502,679,950	1,907,265,950
2600	10,130,000	22,164,372	32,294,372	2,244	14,391	291,719,340	856,466,646	1,148,185,986
2610	12,879,500	24,868,150	37,747,650	2,840	13,291	268,673,820	729,682,259	998,356,079
2620	14,024,250	25,856,600	39,880,850	3,358	11,876	465,625,750	791,927,987	1,257,553,737
2750	24,729,750	55,801,650	80,531,400	4,492	17,927	640,511,110	2,055,759,868	2,696,270,978
2770	13,868,500	51,833,820	65,702,320	2,692	24,406	367,649,080	1,499,859,764	1,867,508,844
2780	11,894,500	39,030,116	50,924,616	2,417	21,069	364,082,150	1,279,884,072	1,643,966,222
2630	12,962,300	21,214,007	34,176,307	3,443	9,926	426,864,865	1,102,162,501	1,529,027,366
2640	13,782,000	29,972,257	43,754,257	2,345	18,658	572,750,250	1,529,312,681	2,102,062,931
2650	25,805,300	81,593,931	107,399,231	5,015	21,415	800,762,495	2,886,013,519	3,686,776,014
2660	21,538,000	55,751,831	77,289,831	4,039	19,135	727,060,310	2,236,028,142	2,963,088,452
2680	14,183,750	29,347,260	43,531,010	3,188	13,654	431,933,995	926,173,768	1,358,107,763
2690	16,131,500	24,973,941	41,105,441	3,274	12,555	427,262,100	809,736,324	1,236,998,424
2760	21,464,500	148,450,581	169,915,081	5,080	33,447	575,694,100	1,764,964,804	2,340,658,904
2670	15,105,200	22,149,899	37,255,099	3,147	11,838	362,948,100	709,634,090	1,072,582,190
2700	15,154,500	17,540,416	32,694,916	3,268	10,004	422,906,075	639,929,173	1,062,835,248
2710	15,789,000	30,085,135	45,874,135	3,409	13,456	399,365,290	899,703,801	1,299,069,091
2720	11,770,630	8,952,385	20,723,015	2,567	8,072	323,985,077	387,346,486	711,331,563
2730	9,314,820	14,708,165	24,022,985	2,473	9,714	232,455,117	279,772,047	512,227,164
2740	7,616,750	14,688,259	22,305,009	2,286	9,757	239,549,930	566,037,155	805,587,085
その他	0	500,000	500,000		0	0	23,762,786	23,762,786
合計	424,424,125	1,069,693,734	1,494,117,859	94,815	15,758	12,663,225,677	32,044,800,062	44,708,025,739



2008～2009年度 米山功労者

クラブ名	氏 名	クラブ名	氏 名	クラブ名	氏 名
あ ま	栗 木 和 夫	名 古 屋 東	多和田 武	岡 崎	野 田 篤 文
あ ま	前 田 重 廣	名 古 屋 北	大 野 智 彦	岡 崎	柴 田 芳 孝
あ ま	高 山 敏	名 古 屋 北	相 馬 保 之	岡 崎	田 辺 一 雄
安 城	神 谷 研	名 古 屋 清 須	鴨 井 敏 秋	岡 崎 東	藤 井 悟
安 城	戸 谷 央	名 古 屋 名 駅	川 村 勝 廣	岡 崎 城 南	松 井 孝 王
蒲 郡	近 藤 克 義	名 古 屋 名 駅	小 西 忠 昭	岡 崎 南	中 根 克 弘
蒲 郡	丸 山 勝	名 古 屋 名 北	星 川 須 美 子	岡 崎 南	宇 井 均
蒲 郡	小笠原 金太郎	名 古 屋 名 北	石 黒 勉	岡 崎 南	山 崎 泰 信
蒲 郡	清 水 敏 光	名 古 屋 名 南	水 谷 誠	大 府	外 園 茂
半 田	水 野 隆 芳	名 古 屋 名 南	柴 田 照 子	大 府	久 野 春 雄
半 田	鈴 木 丈 雄	名 古 屋 名 東	松 永 辰 男	瀬 戸 北	山 本 修
碧 南	平 岩 辰 之	名 古 屋 名 東	齊 藤 英 夫	新 城	坂 卷 邦 彦
碧 南	新 美 惣 英	名 古 屋 南	伊 藤 昌 弘	田原パシフィック	大 原 孝 一
碧 南	奥 田 雪 雄	名 古 屋 南	ローランド J. ヨッシー	田原パシフィック	豊 田 慈 證
碧 南	角 谷 信 二	名 古 屋 み な と	飯 田 秀 雄	常 滑	前 田 三 次
碧 南	杉 浦 昌 裕	名 古 屋 み な と	菅 栄	東 海	稲 坂 博
碧 南	鶴 田 光 久	名 古 屋 み な と	木 村 秀 夫	豊 橋	福 井 敬
東 知	高 津 忠 男	名 古 屋 み な と	小 島 清 路	豊 橋	神 野 吾 郎
一 宮	青 山 佳 裕	名 古 屋 み な と	才 本 清 継	豊 橋	鈴 木 正 憲
一 宮	林 隆 春	名 古 屋 瑞 穂	倉 澤 寛	豊 橋 東	河 合 純 夫
一 宮 中 央	小 島 三 男	名 古 屋 中	市 原 高 明	豊 橋 南	吉 野 勝 己
一 宮 中 央	長 橋 國 和	名 古 屋 中	小笠原 暁	豊 田 東	安 藤 和 広
稲 沢	田 島 昊	名 古 屋 中	坪 井 進 悟	豊 田 東	久 保 田 浩
犬 山	稲 垣 圭 次	名 古 屋 中	鶴 見 俊 成	豊 田 東	長 橋 朗
犬 山	牧 野 武 彦	名 古 屋 中	八 神 弘 雄	豊 田 東	大 澤 六 也
犬 山	大 澤 渡	名 古 屋 西	清 田 武 男	豊 田 東	鈴 木 基 之
岩 倉	宮 田 浩 明	名 古 屋 西	水 野 隆 二	豊 田 東	鈴 木 孝 治
刈 谷	市 川 裕 大	名 古 屋 錦	北 村 隆 子	豊 田 東	梅 村 昌 吾
刈 谷	近 藤 俊 行	名 古 屋 錦	前 田 元 弘	豊 田 東	矢 頭 功 生
刈 谷	岡 本 燧 磨	名 古 屋 錦	丹 羽 繁	豊 田 東	山 内 達 己
刈 谷	岡 本 巧	名 古 屋 錦	寺 西 正	豊 田 東	横 山 克 則
江 南	安 藤 喜 代 司	名 古 屋 錦	植 村 元 雄	豊 田 三 好	堀 川 泰
江 南	伊 藤 靖 祐	名 古 屋 昭 和	加 藤 靖	豊 田 中	本 多 幹
江 南	澤 田 昌 久	名 古 屋 昭 和	柴 田 義 介	豊 田 中	又 場 公 代
三 河 安 城	木 村 恭 子	名 古 屋 和 合	今 村 孝 治	豊 田 中	松 山 治
三 河 安 城	山 本 彰 秀	名 古 屋 和 合	町 田 重 夫	豊 田 中	澳 靚 光
三 河 安 城	山 本 昌 弘	名 古 屋 和 合	中 村 有 孝	豊 田 中	渡 邊 高 紹
名 古 屋	坂 直 樹	名 古 屋 和 合	坪 井 和 義	豊 田 中	横 地 朗
名 古 屋 東	福 谷 正 男	西 尾	加 藤 浩 道	津 島	堀 田 勝
名 古 屋 東	林 雅 史	西 尾 KIRARA	岩 瀬 清 彦	津 島	伊 藤 哲 朗
名 古 屋 東	東 谷 昌 彦	西 尾 KIRARA	大 須 賀 慶 一	津 島	伊 藤 幸 蔵
名 古 屋 東	二 村 満	西 尾 KIRARA	鈴 木 昭 夫	津 島	佐 藤 栄 一
名 古 屋 東	清 水 恭 一	岡 崎	南 部 淳	津 島	和 出 泰 夫

2008～2009年度 米山功労者(マルチプル)

クラブ名	氏 名	クラブ名	氏 名	クラブ名	氏 名
あ ま	前 田 重 廣	半 田	青 井 雅 純	東 知 多	新 美 義 博
あ ま	西 川 広 樹	半 田	平 林 伸 康	一 宮	足 立 誠
あ ま	佐 藤 明	半 田	松 石 奉 之	一 宮	長 谷 部 敏 克
あ ま	渡 辺 均	半 田	前 田 佳 男	一 宮	伊 藤 幸 一
安 城	稲 垣 和 幸	半 田	森 田 亨	一 宮	光 寄 賢 一
安 城	石 川 義 典	半 田	榊 原 明 美	一 宮	則 竹 伸 也
安 城	神 谷 明 文	半 田	酒 井 良 輔	一 宮 中 央	加 藤 辰 己
安 城	小 野 内 宣 行	半 田	杉 浦 三 郎	一 宮 中 央	鹿 島 兼 一
安 城	富 岡 里 美	半 田	高 木 利 定	一 宮 中 央	高 井 光 信
安 城	横 山 真 喜 男	半 田	山 内 和 之	犬 山	伊 藤 英 男
知 立	川 地 英 明	碧 南	森 田 英 治	犬 山	尾 関 幸 夫



クラブ名	氏 名	クラブ名	氏 名	クラブ名	氏 名
犬 山	千 田 昌 宏	名 古 屋 み な と	森 清	岡 崎 東	三 浦 泰 廣
犬 山	朱 宮 新 治	名 古 屋 み な と	酒 井 優	岡 崎 東	長 坂 勲
犬 山	敷 田 三 郎	名 古 屋 み な と	住 田 守	岡 崎 東	杉 山 正 章
岩 倉	大 江 秀 和	名 古 屋 中	星 野 信 利	岡 崎 南	安 藤 幸 司
岩 倉	園 原 宏 治	名 古 屋 中	古 田 昭 臣	岡 崎 南	天 野 精 孝
刈 谷	嶋 津 孝 久	名 古 屋 中	猪 飼 秀 明	岡 崎 南	本 間 毅
春 日 井	北 健 司	名 古 屋 中	加 藤 政 己	岡 崎 南	倉 田 長
江 南	伊 藤 鶴 吉	名 古 屋 中	川 島 悦 雄	岡 崎 南	三 浦 勝 美
三 河 安 城	古 居 一 雄	名 古 屋 中	加 瀬 英 比 古	岡 崎 南	中 根 義 雄
三 河 安 城	川 浦 喜 久 雄	名 古 屋 中	瀨 瀨 正 剛	岡 崎 南	太 田 進 造
三 河 安 城	杉 山 敏 幸	名 古 屋 中	鵜 飼 耕 三	岡 崎 南	岡 田 庸 男
三 河 安 城	竹 内 泰 夫	名 古 屋 中	渡 邊 一 平	瀬 戸 北	坂 田 隆
三 河 安 城	山 崎 圭 朋 利	名 古 屋 中	山 口 眞	瀬 戸 北	山 本 修
名 古 屋	盛 田 淳 夫	名 古 屋 錦	貝 沼 正 敬	新 城	小 笠 原 喜 好
名 古 屋 千 種	鈴 木 正 男	名 古 屋 大 須	尾 上 昇	新 城	壽 昌 宏 之
名 古 屋 東	Michael Calmano	名 古 屋 大 須	柴 岡 正 将	新 城	鳥 居 栄 一
名 古 屋 東	水 野 勤	名 古 屋 大 須	鈴 木 洋	田 原 パシフィック	尾 沢 義 雄
名 古 屋 東	澤 井 俊 治	名 古 屋 大 須	渡 辺 観 永	田 原 パシフィック	小 川 喜 一
名 古 屋 東	相 山 正 弘	名 古 屋 大 須	湯 山 淳 三	田 原 パシフィック	内 柴 義 郎
名 古 屋 東	高 橋 巖	名 古 屋 栄	細 井 土 夫	常 滑	伊 奈 輝 三
名 古 屋 東	高 橋 雄 二 郎	名 古 屋 栄	川 井 健 司	豊 橋	福 井 敬
名 古 屋 東	宇 佐 美 嘉 重 斌	名 古 屋 昭 和	伊 丹 惣 三	豊 橋	神 野 吾 郎
名 古 屋 東	安 井 孝	名 古 屋 昭 和	河 合 勇 夫	豊 橋	鈴 木 正 憲
名 古 屋 東	余 語 郁 夫	名 古 屋 昭 和	鈴 木 重 幸	豊 橋 ゴールデン	井 上 穂
名 古 屋 北	中 島 實	名 古 屋 昭 和	杉 田 等	豊 橋 ゴールデン	石 原 昭 二
名 古 屋 清 須	早 川 雅 男	名 古 屋 東 南	伊 東 與 有 三	豊 橋 ゴールデン	松 崎 進
名 古 屋 清 須	鳥 居 利 一	名 古 屋 和 合	服 部 滋	豊 橋 ゴールデン	大 須 賀 憲 太
名 古 屋 名 駅	石 黒 隆	名 古 屋 和 合	川 村 敏 夫	豊 橋 ゴールデン	杉 原 敏 雄
名 古 屋 名 駅	生 田 芳 規	名 古 屋 和 合	柏 木 順 壺	豊 橋 ゴールデン	高 畑 皓 一
名 古 屋 名 駅	小 酒 井 比 呂 志	西 尾 KIRARA	大 高 敏 睦	豊 橋 東	鈴 木 昌 敏
名 古 屋 名 駅	大 川 宏	西 尾 KIRARA	斎 藤 喬 甫	豊 橋 北	佐 野 峯 雄
名 古 屋 名 駅	田 口 望	西 尾 KIRARA	鈴 木 正 司	豊 橋 南	藤 城 俊 明
名 古 屋 名 北	星 川 須 美 子	西 尾 KIRARA	高 原 宏	豊 橋 南	塩 之 谷 昌
名 古 屋 名 南	安 藤 圯 一	西 尾 KIRARA	米 津 長 治	豊 川	大 橋 平 治
名 古 屋 名 南	加 藤 宜 之	岡 崎	浅 井 章	豊 川	山 本 学
名 古 屋 名 南	三 浦 隆	岡 崎	蜂 須 賀 利 雄	豊 田	伴 征 雄
名 古 屋 名 南	武 藤 正 行	岡 崎	林 和 夫	豊 田	神 谷 和 利
名 古 屋 名 南	大 隅 紀 郎	岡 崎	金 山 久 雄	豊 田	松 井 博 文
名 古 屋 名 南	佐 々 木 元 彦	岡 崎	河 野 治 生	豊 田	小 野 雅 道
名 古 屋 名 南	鈴 井 一 博	岡 崎	黒 河 陽	豊 田 東	水 野 慶 一
名 古 屋 名 東	服 部 力	岡 崎	内 藤 淳	豊 田 東	浦 野 政 幸
名 古 屋 名 東	村 橋 泰 志	岡 崎	奥 瀬 勇 作	豊 田 東	米 本 益 栄
名 古 屋 南	浅 井 金 三	岡 崎	小 原 睦	豊 田 中	小 島 哲 夫
名 古 屋 南	江 口 博 寿	岡 崎	佐 々 木 勝 巳	豊 田 中	鈴 木 純 子
名 古 屋 南	服 部 一 郎	岡 崎	清 水 芳 美	豊 田 中	梅 村 和 伸
名 古 屋 南	加 藤 慶 一	岡 崎 東	足 立 憲 彦	豊 田 西	池 田 憲 治
名 古 屋 南	近 藤 禎 男	岡 崎 東	足 立 信 雄	豊 田 西	長 坂 義 幸
名 古 屋 南	村 瀬 廣 芳	岡 崎 東	深 田 昭 彦	豊 田 西	中 川 俊 治
名 古 屋 南	鈴 木 輝 彦	岡 崎 東	稲 葉 雅 彦	津 島	伊 藤 文 也
名 古 屋 南	吉 田 春 樹	岡 崎 東	石 原 靖 増		
名 古 屋 南	吉 岡 正 人	岡 崎 東	池 田 正		

2008～2009年度 米山功労者(メジャードナー)

クラブ名	氏 名	クラブ名	氏 名	クラブ名	氏 名
あ ま	浅 野 多 喜 男	春 日 井	伊 藤 正 之	岡 崎	杉 浦 壽 康
あ ま	稲 垣 孝 憲	名 古 屋 北	河 合 利 周	瀬 戸 北	藤 田 音 春
あ ま	鈴 木 和 彦	名 古 屋 名 南	三 浦 和 人	瀬 戸 北	本 多 敬 文
碧 南	井 上 達 夫	名 古 屋 名 南	大 隅 紀 郎	常 滑	伊 奈 輝 三
東 知 多	加 藤 知 成	名 古 屋 名 東	坂 本 精 志		
刈 谷	加 藤 真 治	名 古 屋 錦	伊 藤 康 之		



2008～2009年度 各クラブの世界社会奉仕(WCS)活動一覧

分 区	クラブ名	活動方針	活動予算	活動地区(クラブ)	活動内容
南 尾 張 分 区	半 田	クラブ 独自			¥ 100,000
	常 滑	休 止			
	東 海	クラブ独自 及び 地区一任	¥ 100,000	フィリピン(3800) カルカノースRC Tokai Learning Center支援 フィリピン(3810) パサイミアRC Weekly Soup Kitchen支援 タイ(3360) シラナアサナ、 ウタラディット、ピチャイ、 ラブレイRC 学校施設支援	¥ 600,000
	東 知 多	クラブ 独自		検討中	
	半 田 南	クラブ 独自		タイ(3350)スリオンRC 自転車贈呈、学校図書支援	¥ 150,000
	知 多				
	大 府	クラブ 独自		フィリピン(3800) パレンズエラ宛腎治療	¥ 100,000
	一 宮	クラブ 独自		ネパール未就学児童 里親学校建設資金補助	¥ 100,000
	津 島	地区委員会一任	¥ 200,000		
	尾 西	地区委員会一任	¥ 50,000		
西 尾 張 分 区	稲 沢	地区委員会一任	¥ 50,000		
	あ ま	地区委員会一任	¥ 200,000		
	名古屋清須	地区委員会一任	¥ 100,000		
	尾 張 中央	地区委員会一任	¥ 100,000	去年は ¥ 100,000	
	一 宮 北	クラブ 独自		マレーシア第3300地区 ベナン	金額未定
	一 宮 中央	クラブ 独自		フィリピン(3900)マニラRC 無料歯科診療活動	¥ 100,000
	瀬 戸	地区委員会一任	¥ 50,000	去年は ¥ 50,000	
	犬 山	クラブ 独自		第3460地区台中草屯RC	犬山RC文庫設立 予算 ¥ 100,000
	江 南	地区委員会一任	¥ 50,000		
	小 牧	休 止		「在住外国人家族と 市民の絆の樹」事業	
東 尾 張 分 区	春 日 井	地区委員会一任	¥ 100,000		
	尾 張 旭				
	名古屋空港	クラブ 独自		フィリピンアカティウェストRC マカティ市立大学奨学金	US \$ 1,000
	瀬 戸 北	地区委員会一任	¥ 50,000	去年は ¥ 50,000	
	岩 倉	地区委員会一任	¥ 50,000		
	名古屋城北	クラブ 独自		検討中	
	愛知長久手	地区委員会一任	¥ 100,000	2～3名参加予定	
	名 古 屋	地区委員会一任	¥ 200,000		
	名 古 屋 西	地区委員会一任	¥ 50,000		
	名 古 屋 南	休 止	?	去年は中止	
西 名 古 屋 分 区	名古屋みなと	クラブ 独自		タイ チェンマイウエストRC	
	名古屋東南	地区委員会一任	¥ 0		
	名 古 屋 中	地区委員会一任	¥ 100,000		
	名古屋瑞穂	休 止			
	名古屋大須	休 止			
	名 古 屋 栄	クラブ 独自		後日連絡	
	名古屋名駅	地区委員会一任	¥ 30,000		
	名古屋名南	クラブ 独自		タイドンチャン寺院 浄水器メンテナンス	¥ 80,000
	名古屋丸の内	クラブ 独自		カンボジア 小学校へ診療 施設を寄贈、維持費支援	¥ 750,000

分 区	クラブ名	活動方針	活動予算	活動地区(クラブ)	活動内容
東 名 古 屋 分 区	名 古 屋 北	地区委員会一任	¥100,000		
	名 古 屋 東	地区委員会一任	¥100,000		
	名古屋守山	地区委員会一任	¥50,000		
	名古屋和合	地区委員会一任	¥200,000		
	名古屋名東	クラブ 独自		韓国 晋信閣RC プロジェクト検討中	
	名古屋名北	地区委員会一任	¥50,000	去年は ¥ 50,000	
	名古屋千種	クラブ 独自		タイ キャンヘルブランド	¥100,000
	名古屋昭和	地区委員会一任	¥100,000		
	名 古 屋 錦	地区委員会一任	¥100,000		
	名古屋東山	クラブ 独自		検討中 決定しなかった場 合は、地区一任とする	¥50,000
東 三 河 分 区	名 古 屋 葵	地区委員会一任	?	去年は ¥ 5,000	
	豊 橋	クラブ 独自		タイ3350地区バンコク ベンジャリRC	山岳民族定住化、子 供たちへの教育支援
	蒲 郡	クラブ 独自		検討中	
	豊 橋 北	地区委員会一任		金額は検討中	
	豊 川	クラブ 独自		台湾(3510)韓国(3700) 岡山、大邸連西RC	¥200,000
	田 原	クラブ 独自		ベトナム 口唇口蓋裂症の支援	¥100,000
	豊 橋 南	クラブ 独自		韓国晋州市他フィリピン、 台湾	¥270,000
	新 城 休 止				
	渥 美				
	奥 三 河	地区委員会一任	¥10,000		
西 三 河 分 区	豊 川 宝 飯	クラブ独自検討中		スリランカセントラルRC 西明寺幼稚園建設	¥100,000
	豊橋ゴールド	地区委員会一任		9月ごろ予算決定	
	田原/パシフィック	クラブ 独自		フィリピンCEPZ RC 教育活動支援	¥250,000
	豊 橋 東	休 止			
	岡 崎	地区委員会一任	¥100,000		
	豊 田	地区委員会一任	¥100,000		
	岡 崎 南	休 止			
	豊 田 西	クラブ 独自		検討中(7/24現在)	
	岡 崎 東	クラブ 独自		カンボジア ラインタゴイ村 教育施設の支援	¥300,000
	豊 田 東	休 止			
西 三 河 分 区	岡 崎 城南	クラブ 独自		ミャンマー 教育支援プログラム	¥500,000
	豊 田 三 好	クラブ 独自		検討中	
	豊 田 中	地区委員会一任	¥30,000		
	刈 谷	休 止			
	安 城				
	西 尾	休 止			
	碧 南	地区委員会一任	¥100,000		
	一 色	休 止			
	高 浜	地区委員会一任	¥50,000		
	知 立	クラブ 独自			
西 三 河 分 区	西尾KIRARA	休 止			
	三 河 安 城	休 止			
	地区委員会一任	34クラブ	ラオス 小学校建設及び教材		
クラブ独自		30クラブ	(内未決定) 4クラブ		
活動休止		13クラブ			



2008～2009年度

新入会員一覧(2008.7.1～2009.6.30入会)

クラブ名		氏 名		クラブ名		氏 名		クラブ名		氏 名	
南尾張分区				東尾張分区				名古屋西		名古屋東	
常	滑	中村	誠	瀬	戸	遠藤	英樹	名古屋南	古厩	孝隆	
常	滑	磯部	栄	瀬	戸	金谷	康正	名古屋南	池田	佳宗	一
常	滑	渡邊	茂央	瀬	戸	柴田	茂	名古屋南	菊田	青山	登
常	滑	森下	洋市	瀬	戸	中野	典彦	名古屋南	青山	小嶋	仲夫
常	滑	永田	達也	犬	山	西岡	宏倫	名古屋南	松永	長谷川	隆
半	田	小林	茂	犬	山	大橋	和彦	名古屋南	松永	長谷川	隆
半	田	大幸	直樹	犬	山	加藤	浩一	名古屋南	箕浦	靖夫	
半	田	山田	毅	犬	山	小川	誠	名古屋南	平松	育夫	
半	田	青葉	憲一	犬	山	澤田	禅	名古屋南	垣津	雅義	
東	海	近松	栄二	小	牧	下村	芳保	名古屋南	小玉	秀男	
東	知	杉原	康男	春	日井	中嶋	健司	名古屋南	生井	俊夫	
東	知	大橋	正紀	春	日井	中川	健	名古屋南	野村	延彦	
東	知	青山	五郎	尾	張旭	加藤	清久	名古屋南	竹澤	直美	
東	知	長坂	勝之	名古屋	空港	岩田	哲也	名古屋南	上村	恭司	
半	田	曾根原	信一	名古屋	空港	田邊	雅彦	名古屋南	鈴木	誠吉	
半	田	河合	英樹	瀬	戸北	高阪	和広	名古屋南	松田	實	
知	多	竹内	功成	瀬	戸北	和佐	田強	名古屋南	奥出	真紀夫	
知	多	千賀	貴彦	岩	倉	横井	裕志	名古屋南	彦坂	紀都	
西尾張分区				岩	倉	白井	和香奈	名古屋南	後藤	二郎	
一	宮	井口	正幸	名古屋	城北	溝上	正貴	名古屋南	櫻井	博之	
一	宮	宮田	智司	名古屋	城北	早津	剛	名古屋中	横山	和男	
一	宮	坂井田	敏行	名古屋	城北	松山	猛	名古屋中	吉田	治伸	
一	宮	佐々木	久直	愛知	長久手	小谷	恒夫	名古屋中	王	偉	
一	宮	山上	哲司	愛知	長久手	青山	和成	名古屋中	杉浦	康晴	
一	宮	長江	正博	西名古屋分区				名古屋	瑞穂	関谷	俊征
一	宮	加藤	昭宏	名古屋		中村	康人	名古屋	瑞穂	鈴木	淑久
一	宮	桑原	英寿	名古屋		西松	正記	名古屋	大須	松永	裕子
一	宮	中島	幸介	名古屋		西澤	順一	名古屋	大須	春日井	和良
一	宮	大森	輝英	名古屋		内藤	弘康	名古屋	大須	上山	和彦
一	宮	鈴木	洋志	名古屋		相場	育男	名古屋	大須	田中	博文
一	宮	石黒	敬康	名古屋		中村	雄二	名古屋	大須	村瀬	啓方
一	宮	目時	義通	名古屋		野田	剛	名古屋	大須	岩井	文男
一	宮	竹島	利夫	名古屋		印南	隆夫	名古屋	大須	牧野	博和
津	島	野々山	勝也	名古屋		林	左希也	名古屋	大須	渡辺	昇
津	島	堀田	力男	名古屋		今泉	泰彦	名古屋	大須	服部	秋浩
津	島	片岡	鉄	名古屋		小林	徹	名古屋	大須	長谷川	直人
尾	西	平松	清美	名古屋		細谷	孝利	名古屋	大須	青木	宏
一	宮	森	正志	名古屋		瀧	昌之	名古屋	大須	山下	正裕
一	宮	竹内	彰	名古屋		松尾	典男	名古屋	大須	小野	清一
稲	沢	山田	典永	名古屋		草場	真也	名古屋	大須	金	啓正
稲	沢	三輪	卓生	名古屋		三田	敏雄	名古屋	大須	南川	芳広
稲	沢	鈴木	隆峰	名古屋		小堀	徹	名古屋	大須	酒井	昌也
稲	沢	服部	孝徳	名古屋		藤原	一朗	名古屋	大須	江上	隆夫
稲	沢	荒尾	元博	名古屋		樗澤	靖彦	名古屋	大須	白銀	義昭
稲	沢	高桑	宏幸	名古屋		石川	昌秀	名古屋	大須	有川	英敏
あ	ま	篠田	義和	名古屋		前田	純一	名古屋	大須	安藤	修
あ	ま	家田	安啓	名古屋		古川	英俊	名古屋	大須	出田	真太郎
あ	ま	児玉	憲之	名古屋		宇波	信吾	名古屋	大須	牧野	好弘
あ	ま	横井	久雄	名古屋		尾針	幸夫	名古屋	大須	宮澤	伸光
あ	ま	前田	直樹	名古屋		戸谷	紘治	名古屋	大須	市川	観自
名古屋	清須	平野	伸枝	名古屋		川島	浩二	名古屋	大須	市来	保秀
尾張	中央	藤岡	重光	名古屋		丹羽	英夫	名古屋	大須	神野	重行
尾張	中央	鈴木	雅貴	名古屋		荻原	茂	名古屋	大須	鎌屋	克利
尾張	中央	坂口	徹	名古屋		久保園	浩明	名古屋	大須	川島	征一郎
一宮	中央	加藤	恭章	名古屋		青島	邦人	名古屋	大須	水尾	健一
一宮	中央	真下	弘	名古屋		古川	信次	名古屋	大須	江澤	紳二郎
一宮	中央	森	明美	名古屋		大石	幼一	名古屋	大須	西岡	良洋
				名古屋		藤田	真史	名古屋	大須	米坂	みよ古



2008～2009年度 新入会員一覧(2008.7.1～2009.6.30入会)

クラブ名	氏 名	クラブ名	氏 名	クラブ名	氏 名
名古屋丸の内	松本 正継	名古屋千種	大谷 恩	豊田	北川 尚子
名古屋丸の内	高山 進	名古屋昭和	白木 勝久	豊田	下地 正孝
中部名古屋みらい	藤田 定	名古屋昭和	濱島 重勝	豊田	赤松 明
中部名古屋みらい	古橋 武之	名古屋錦	岡本 喜子	豊田	山田 康二
中部名古屋みらい	池谷 悟	名古屋錦	玉木 薫	豊田	佐藤 博文
中部名古屋みらい	伊藤 正樹	名古屋錦	河合 秀樹	豊田	鈴木 賢三
中部名古屋みらい	亀島 深里	名古屋東山	櫻井 督嘉	豊田	井戸 雅裕
中部名古屋みらい	桂川 将典	名古屋東山	土川 護	豊田	磯島 吉晴
中部名古屋みらい	川口 豊	名古屋東山	久野 洋一	豊田	斎藤 正吉
中部名古屋みらい	川瀬 麻規子	名古屋東山	土江 幸義	岡崎南	近藤 譲二
中部名古屋みらい	小出 真弓	名古屋東山	杉浦 正典	岡崎南	梶川 勇次
中部名古屋みらい	Kuong Teilee	名古屋東山	森田 章敬	岡崎南	大池 博久
中部名古屋みらい	倉坪 林太郎	名古屋葵	山田 浩	岡崎南	大下 英樹
中部名古屋みらい	松原 亜希子	東三河分区分		岡崎南	鳥居 守
中部名古屋みらい	松井 康素	豊橋	豊田 隆男	岡崎南	永井 伸幸
中部名古屋みらい	宮下 恵子	豊橋	山本 貴浩	岡崎南	江山 清
中部名古屋みらい	野村 斉史	豊橋	森田 吉彦	豊田西	小野 政秀
中部名古屋みらい	野呂 光	豊橋	佐藤 元彦	豊田西	塚田 正幸
中部名古屋みらい	小田 節子	豊橋	杉田 洋	豊田西	島田 紀彦
中部名古屋みらい	小野 純子	豊橋	須長 敏彦	豊田西	芦澤 泉
中部名古屋みらい	菅井 径世	豊橋	横山 義人	豊田西	田中 道郎
中部名古屋みらい	鈴木 順平	豊橋	瀧崎 裕司	豊田西	小島 章次
中部名古屋みらい	高橋 一吉	蒲郡	蒲野 峻	豊田西	服部 信康
中部名古屋みらい	寺澤 君江	蒲郡	和田 行泰	豊田西	伊藤 毅
中部名古屋みらい	辻 和余	蒲郡	秋元 正巳	豊田西	大迫 安夫
中部名古屋みらい	山田 高行	蒲郡	常川 彰	岡崎東	相山 良三
中部名古屋みらい	山中 純子	蒲郡	酒井 一則	岡崎東	小林 健一
中部名古屋みらい	横田 敦史	蒲郡	内田 高峰	岡崎東	鈴木 圭介
中部名古屋みらい	松田 邦仁久	蒲郡	飛田 常年	豊田東	田中 宏美
東名古屋分区分		蒲郡	長友 成典	豊田東	河合 明広
名古屋北	津村 昭二	豊橋北	山田 良徳	豊田東	福富 雅基
名古屋北	平野 賢一	豊橋北	大岩 靖典	豊田東	片山 哲典
名古屋北	久野 恭裕	豊橋北	加子 通久	豊田東	橋本 有二
名古屋北	渡部 芳久	田原	宮崎 三佳	岡崎城南	中根 祥雄
名古屋北	加藤 慶人	田原	富田 弘司	岡崎城南	中根 裕幸
名古屋北	吉田 浩一	田原	堀尾 恭司	豊田三好	水野 博明
名古屋北	山下 明	豊橋南	田中 宏明	豊田三好	伴 正根
名古屋北	野々部 孝司	豊橋南	大澤 憲朗	豊田中	宇野 修市
名古屋東	郷司 朋明	豊橋南	山崎 和利	豊田中	延原 哲
名古屋東	松田 茂樹	新城	原田 民夫	豊田中	河原 申治
名古屋東	今村 憲治	新城	村田 康助	豊田中	鈴木 肇太
名古屋東	笹野 暢宏	奥三河	鷺山 俊明	豊田中	山内 ユミ子
名古屋東	小川 信	豊川宝飯	半田 富男	豊田中	稲本 良二
名古屋東	馬場 善志雄	豊川宝飯	鈴木 啓仁	豊田中	原田 宗三郎
名古屋東	梅村 昌寛	豊橋ゴールデン	矢頭 文由己	西三河分区分	
名古屋守山	酒井 友義	田原パシフィック	金子 孝治	刈谷	糟谷 哲生
名古屋和合	浅野 洋	田原パシフィック	立岩 俊幸	刈谷	女鹿 晋輔
名古屋和合	間地 寛	田原パシフィック	川合 恵子	刈谷	下谷 敏朗
名古屋和合	中野 義識	豊橋東	小石 洋和	刈谷	關 淳之
名古屋和合	加藤 重和	豊橋東	木所 壮太	刈谷	萩田 繁
名古屋和合	亀谷 喜敬	西三河中分区分		刈谷	木村 和司
名古屋和合	増田 靖憲	岡崎	名部 秀樹	安城	浦田 士郎
名古屋和合	渡辺 信頼	岡崎	大林 市郎	安城	河合 利政
名古屋和合	山本 文彦	岡崎	大村 康雄	安城	山口 研
名古屋和合	黒田 武志	岡崎	福澤 玉青	安城	内藤 教恵
名古屋名東	伊藤 隆司	岡崎	廣田 恵春	安城	大参 直子
名古屋名東	田中 浩	岡崎	田中 要一	安城	斉藤 英志
名古屋名北	小島 直	豊田	後藤 尚之	西尾	杉浦 康之
名古屋千種	萩原 英樹	豊田	牧 伸夫	西尾	佐々木 武彦



2008～2009年度 新入会員一覧(2008.7.1～2009.6.30入会)

クラブ名	氏 名
西 尾	加 藤 弘 道
碧 南	大 澤 明 敬
碧 南	西 脇 博 正
碧 南	坂 本 利 彦
碧 南	阿 部 信 行
碧 南	藤 関 孝 典
碧 南	永 坂 誠 司
碧 南	菅 原 優
碧 南	栗 田 政 志
一 色	小 林 敏 宏
高 浜	吉 岡 初 浩
知 立	石 川 克 博
知 立	酒 井 敏 行
知 立	杉 原 啓 次
西 尾 KIRARA	竹 内 幸 弘
西 尾 KIRARA	川 上 万 一 郎
西 尾 KIRARA	丸 目 藤 二
三 河 安 城	大 見 和 志
三 河 安 城	安 江 秀 明
三 河 安 城	角 脇 義 高
三 河 安 城	水 谷 存
三 河 安 城	下 村 幸 進

2008～2009年度
物故者一覧

謹んでご冥福をお祈りいたします

日 付	氏 名	クラブ名
7月 5日	中 野 英 二	常 滑
7月10日	大 場 善 男	蒲 郡
7月11日	鈴 木 孝	豊 橋 南
7月12日	林 成 樹	田 原
7月24日	藤 田 敬 三	名 古 屋 み な と
8月26日	中 根 豊	岡 崎
9月14日	笹 田 博 茂	尾 張 旭
10月24日	安 藤 佳 和	豊 川 宝 飯
10月26日	山 口 修 一	豊 川
11月 2日	堀 尾 敦	犬 山
11月 3日	森 義 治	一 宮 中 央
11月 7日	杉 本 安 宏	江 南
11月15日	荒 木 巖	名 古 屋 み な と
11月26日	高 橋 靖 裕	名 古 屋 栄
12月26日	清 水 徳 光	名 古 屋 守 山

日 付	氏 名	クラブ名
1月 2日	堀 田 一 郎	名 古 屋 東 南
1月 9日	太 田 誠 志	田 原 パシフィック
1月23日	福 井 隆 二	高 浜
1月10日	山 田 高 久	奥 三 河
1月29日	小 林 咸 生	名 古 屋 西
2月 3日	後 藤 一 郎	名 古 屋 清 須
2月22日	奥 谷 博 俊	尾 張 旭
2月26日	七 野 滋 彦	安 城
2月27日	黒 澤 武	春 日 井
3月28日	盛 田 慶 吉	名 古 屋
4月14日	佐 藤 総 一 郎	一 宮 北
4月16日	船 橋 正 輝	名 古 屋 南
5月 8日	杉 山 雄 一	豊 橋 北
5月 9日	早 野 守	名 古 屋 中
5月11日	篠 宮 裕 一	新 城
5月14日	小 川 進	名 古 屋
6月 1日	酒 向 莞 三	名 古 屋 東



2008～2009年度 各種表彰

国際ロータリー意義ある業績賞

小牧RC

「在住外国人家族と小牧市民の絆の樹」事業

国際ロータリー対外広報協同プロジェクト最高賞

名古屋栄RC

名古屋「まるはちの日」

名古屋名駅RC

私の青空 八百津の森づくり

国際ロータリー会長賞

常滑RC

瀬戸北RC

名古屋北RC

一宮RC

名古屋城北RC

豊橋RC

一宮北RC

名古屋RC

豊田西RC

あまRC

名古屋東南RC

岡崎城南RC

犬山RC

名古屋栄RC

豊田三好RC

小牧RC

名古屋名南RC

国際ロータリー会員増強・拡大賞

【全般的な増加】(純増加率)

東知多RC

【勧誘】(最多入会者数)

名古屋RC

【退会防止】(退会者ゼロ)

半田RC

岩倉RC

東知多RC

名古屋城北RC

半田南RC

愛知長久手RC

尾西RC

名古屋東南RC

尾張中央RC

渥美RC

小牧RC

三河安城RC

【会員増強目標達成賞】
(10%以上の純増)

東知多RC

岩倉RC

名古屋城北RC

名古屋東南RC

名古屋栄RC

【新クラブの提唱】

豊田RC

ガバナー協力クラブ賞(ガバナー補佐クラブ)

知多RC

名古屋瑞穂RC

豊田中RC

尾張中央RC

名古屋和合RC

西尾KIRARA RC

尾張旭RC

豊橋RC

ガバナー協力特別クラブ賞

名古屋名東RC(地区大会ホストクラブ)

一宮RC(地区協ホストクラブ)

岡崎城南RC(RYLAホストクラブ)



ガバナー賞

津島RC	エコキャップ回収等の支援及び530運動とCOP10啓蒙活動
稲沢RC	西尾張RC美術展
犬山RC	環境をテーマに地域のこども達とエコ壁新聞で交流
江南RC	夢の環境へのメッセージ展
小牧RC	在住外国人家族と小牧市民の絆の樹
瀬戸北RC	創立30周年記念事業(養護学校へ備品の寄贈等)
名古屋みなとRC	例会にAEDを必ず持参及び環境保全のためクールビズ・ウォームビズ導入
名古屋東南RC	魅力あるクラブライフのために
名古屋中RC	持続可能な前進!!
名古屋瑞穂RC	西名古屋分区大会における「新会員研修セミナー」企画開催について
名古屋大須RC	音楽による社会福祉活動
名古屋栄RC	「チャリティラン」参加、クラブPR活動
名古屋名南RC	社会福祉法人児童養護施設の子供たちとの交流
名古屋名駅RC	KNOW NOH BETTER(もっと能を知ろう)
名古屋丸の内RC	全員参加の例会づくり(本日の主役)席設定、クラブ名称及び所在地変更
名古屋北RC	児童養護施設「慈友学園」生徒と稲刈り体験
名古屋昭和RC	都会の中に森をつくる
名古屋錦RC	共同農業体験を主とする交流事業支援
豊橋RC	Somos Amigos ―友達になろう―
豊橋北RC	母子のつながり 北原照久氏トークショー
豊橋ゴールデンRC	三河市民オペラ『カルメン』の公演共催
岡崎RC	「岡崎ロータリークラブ奨学基金」を活用しての支援
豊田RC	キッズサッカーフェスティバル
岡崎南RC	創立45周年記念事業(社会奉仕・国際奉仕・新世代他)
豊田西RC	ベトナムの保育園、小学校へ教材及び図書を寄贈
豊田東RC	豊田東RC杯争奪軟式少年野球大会、未来へ向かって豊田東RCを考える
岡崎城南RC	ミャンマー教育支援プログラム
刈谷RC	地域防犯活動への支援(地域防犯パトロール隊への必要備品の寄贈)
一色RC	エコキャップ運動 ～地球に愛を子供に愛を～
西尾KIRARA RC	KIRARA新世代事業 ～食育ノート進呈・お箸知育教室～

ロータリー財団大口寄付者表彰

豊田東RC	鈴木 昌氏
豊田中RC	福岡 輝夫氏
あまRC	鈴木 和彦氏
瀬戸北RC	本多 敬文氏

創立50周年クラブRI表彰

豊川RC	1959年3月12日
碧南RC	1959年4月8日
名古屋北RC	1959年6月17日
名古屋東RC	1959年6月30日



懇親会

2008～2009年度地区役員及び会長幹事懇親会 次第

日時：2009年6月13日(土)18:00～20:15

場所：名鉄グランドホテル 11階 柏の間

17:30～ 登 録

18:00～ 式 典

点鐘

ロータリーソング「我等の生業」

開会の辞

特別出席者紹介

ガバナー挨拶・地区報告

表彰及び感謝状贈呈

1. R I 意義ある業績賞
2. R I 協同プロジェクト最高賞
3. R I 会員増強・拡大賞
4. R I 会長賞
5. ガバナー協力クラブ賞
6. ガバナー協力特別クラブ賞
7. ガバナー賞

8. ロータリー財団大口寄付者表彰

9. 創立50周年クラブ R I 表彰

10. 感謝状贈呈

11. 受賞クラブ代表挨拶

披露

1. 新ロータリークラブ 会長挨拶

特別代表挨拶

2. 新インターアクトクラブ 提唱RC会長挨拶

記念エンブレムバッジの贈呈

1. ガバナーへ

地区幹事へ

司会：地区スタッフ

児島 徳和

ソングリーダー

熊谷多津旺

地区会計監事

鈴木 輝彦

地区幹事

宮崎 薫

ガバナー

片山 主水

小牧ロータリークラブ

代表 名古屋名駅ロータリークラブ

代表 名古屋城北ロータリークラブ

代表 名古屋和合ロータリークラブ

代表 名古屋名東ロータリークラブ

代表 犬山ロータリークラブ

代表 豊橋ゴールデンロータリークラブ

代表 名古屋北ロータリークラブ

中部経済新聞社 伊藤 博

代表 小牧ロータリークラブ

会長 五藤 隆夫

副会長

亀島 深里

特別代表

斎藤 直美

会長

伊藤 彰

ガバナーエレクト

大澤 輝秀

次期地区幹事

岩瀬淳一郎

地区会計長

伴 禎夫

18:50

閉会の辞

点鐘

～・～・～・～・～ 休 憩 ～・～・～・～・～

19:00 懇親会
～20:15

司会：地区筆頭副幹事

佐久間貞介

19:00～ 片山年度を振り返って

19:10～ オープニング アトラクション

紹介：地区幹事

宮崎 薫

19:25～ 開会の言葉・乾杯

ガバナーエレクト

大澤 輝秀

20:15 閉会の言葉

筆頭ガバナー補佐

國分 孝雄



左から、片山主水 ガバナー、盛田和昭 パストガバナー 右端、加納泉 パストガバナー



大澤輝秀 ガバナーエレクト



左手前、岩瀬淳一郎 次期地区幹事、
奥左から、宮崎薫 地区幹事、横井信司 事務長、
田嶋好博 ガバナーノミニ、國分孝雄 ガバナー補佐



左から、宮崎薫 地区幹事、ジャズシンガー森川七月さん



左から一人おいて、伊東與有三 地区スタッフ、長瀬憲八郎 地区スタッフ、
近藤雄亮 ガバナー補佐、岡村達人 地区スタッフ



左から、片山主水 ガバナー、山口直彦 名古屋東南RC幹事



事務局・編集局

地区報『奉仕の理想』(ガバナー月信)編集局

地区報担当副幹事 ^{しも ざと たく や} 下郷 卓弥

地区報担当副幹事の命を受けてから、現在の形に仕上がるまで、非常に苦勞した。ここに写っている皆さん方のお陰で、無事最終号を迎える事が出来た。

2008年の1月頃から準備に入り、各人の受け持ち、タイムスケジュール、地区各役員、地区委員会、2760地区クラブ会員との双方向でのやり取りなどの段取り。初めは、誰が何をすればよいのか、鷓合の衆であったが、今は誰が何を言うでもなくスムーズに編集作業が進んで行く。優秀なメンバーが集まった。ここにメモリーとして、各人の私なりの寸評を記す。



左から、岩月康雄(光風企画)、川口小百合(ガバナー事務局員)、尾本和弘(地区スタッフ、名古屋東南RC)、下郷卓弥(地区副幹事、名古屋東南RC)、横井信司(ガバナー事務局長)、河合健司(竹田印刷)、江口博寿(地区スタッフ、名古屋南RC)
マリオットアソシアホテル2226号室ガバナー事務局兼編集局
はつきり言って狭いです。

◆ 岩月 康雄さん(光風企画)

初めは、ロータリークラブと言うモノ自体が理解不能で、地区報(月信)がどんなものか、本人には、不明であった。しかしさすがプロの企画デザイナーで、しばらくすると、要領を会得、編集スピードは飛躍的に向上、この人なくしては、地区報はできないと言う存在となった。

◆ 川口 小百合さん(ガバナー事務局)

この方も、初めは、スロースターターであったが、ガバナー事務局へ入る全ての情報を管理し、必要な情報を瞬時に出す特技を持っている。パソコンを打つ速さは芸術的と言える。ここの業績を買われ、田嶋ガバナーエレクト事務局への栄転が決まっている。

◆ 尾本 和弘さん(地区スタッフ、名古屋東南RC)

この方は、IT関係の準プロと言ってよい。パソコン関係、写真関係について素晴らしい能力を発揮した。しかし時にピントがぼけるところがある。IT関係の能力を買われ、次期地区IT委員会副委員長に抜擢された。問題点として、制御する人間が大事か？

◆ 下郷 卓弥(地区副幹事、名古屋東南RC)

本人の寸評は、差し控えたい。

◆ 横井 信司さん(ガバナー事務局長、元名古屋東南RC副会長)

横井さんには、全体の流れと、表紙の写真を担当願った。「ガバナーの一年」を、主に「スペースシャトルの打ち上げから帰還まで」に例え、紙面を飾ってもらった。表紙カバーに『かぐや』からの、月平線よりの地球の出の写真を載せるにあたってJAXA(日本宇宙機構)との交渉を担当いただいた。感謝。

◆ 河合 健司さん(竹田印刷)

この地区報の印刷をお願いした。編集が遅れても、毎月1日には各クラブに到着するよう苦心された。第三者的にものを見るところもあるが、これは本人の持ち味だろう。

◆ 江口 博寿さん(地区スタッフ、名古屋南RC)

この方ほど、会っていて心なごむ人はいない。この人に敵はいるのかと思うほど人格者である。間もなく名古屋南RCの幹事になられる。南RCも人選を誤っていない。地区報では、地道な写真撮影、ご意見をいただいた。こういう方とめぐり逢えたのもロータリーのお陰か。

当たり前のことながら、片山主水ガバナー、宮崎薫地区幹事の協力をいただいたことは、言うまでもない。ガバナー年度一年間ありがとうございました。



片山ガバナー年度を終えて

事務長 横井 信司

2008年7月にスタートした片山ガバナー年度は2009年6月末をもって無事に大澤ガバナー年度にバトンタッチすることが出来ました。振り返りますと、立ち上げ前後の事務局は片山ガバナーの強力なリーダーシップと、有能で豊富なスタッフが揃っているにも拘わらず相当なバタバタ振りでしたが、流石に2760地区の実力、主要行事をこなして行く過程で業務の遂行も軌道に乗って来ました。

事務局の定例業務の一つにガバナー月信「奉仕の理想」の発行があります。片山ガバナーの強い意向で会員との双方向を目指したユニークな編集方針を貫きました。

表紙についても当地区の主要イベントと宇宙開発をテーマとしました。宇宙飛行士の若田光一さんのISS(国際宇宙ス

テーション)での4ヶ月余に亘る滞在、日本が打ち上げた月探査衛星「かぐや」が役目を終えて予定通り月に6月11日に落下するなど、タイムリーな話題とマッチしました。

大澤ガバナー年度に心からのエールを送ります。



JAXA(宇宙開発研究機構)情報センターにて。バックは日本が開発した大型ロケット「H-IIA」の第一段メインエンジン「LE-7A」の実物です。同センターは東京駅丸の内北口より徒歩1分オアゾショップの2Fにあります。宇宙服の実物なども展示されています。ご関心のある方はお立ち寄り下さい。

事務所 川口 小百合

あつという間の2年余りでした。いろいろなことを経験することができ、多くを学ぶことができました。何よりもこのお仕事を通じ、素晴らしい素敵の方々と知り合えたことが私の宝となっております。また、様々な場面で多くの方に助けて頂きました。本当にありがとうございました。

私は、片山年度(08—09年度)を終えると田嶋年度(10—11年度)も事務局のお手伝いをさせていただきます。引き続きよろしく願い申し上げます。

さて、話は変わりますが、私は、本が大好きです。ここで、少し前に読んで心に残った本をご紹介します。

野口嘉則作『心眼力』(サンマーク出版) この本に、「あなたの人生が、もし残り一日しかなかったら、あなたは何をしますか? 誰に何を伝えたいですか?」

ぜひこの問いの答えを考えてみてください。そして、出てきた答えに対して、次の問いを投げかけてみてください。

「なぜ、それを今やらないのですか?」

私たちに与えられている時間は今だけです。

(中略)

『最後だとわかっていたなら』(ノーマ・コーネット・マレック作)

の詩が載っております。紙面の都合で詩を載せることができませんが、もし機会がございましたら、是非この詩を読んで頂けたら…と思います。

そして、『心眼力』は、

今日という日は二度とやってきません。今という時間も二度とありません。

あなたの人生において本当に大切なこと、それをやるのは、今しかないのです。

と結ばれています。素敵な人生を過ごせるといいですね。最後まで読んで頂き、ありがとうございました♡



名古屋東南RC事務局と
左から、川口、吉見ひかるさん、
樋口希さん



名古屋北RC事務局と
左から、望月友加里さん、川口、
水野吉紹さん、伊藤麻見さん

月刊 2760地区報『奉仕の理想』

第13巻最終号(片山ガバナー年度2008~2009)
2009年9月発行

●奉仕の理想編集委員会

ガバナー	片山 主水	(名古屋東南)
地区幹事	宮崎 薫	(名古屋東南)
地区副幹事	下郷 卓弥	(名古屋東南)
地区スタッフ	江口 博寿	(名古屋南)
地区スタッフ	尾本 和弘	(名古屋東南)
	(地区ホームページ担当)	
事務長	横井 信司	
事務局	川口 小百合	

・分区担当委員(ガバナー補佐)

南尾張分区	村上 茂登	(知多)
西尾張分区	安藤 銃悟	(尾張中央)
東尾張分区	安藤 公爾	(尾張旭)
西名古屋分区	近藤 雄亮	(名古屋瑞穂)
東名古屋分区	國分 孝雄	(名古屋和合)
東三河分区	松井 章悟	(豊橋)
西三河中分区	福岡 輝夫	(豊田中)
西三河分区	辻村 和美	(西尾 KIRARA)

奉仕の理想編集室：ガバナー事務局 住所：〒450-6002 名古屋市中村区名駅一丁目1番4号 名古屋マリオットアソシアホテル2226号室

TEL：052-583-1950 FAX：052-583-1960 E-mail：governor08-09@rotary2760.org ホームページ：http://www.rotary2760.org/

印刷：竹田印刷(株) 河合 デザイン：(株)光風企画 岩月・森内

地区報

2008～2009

08年度(平成20年度)ロータリー愛知82

奉仕の理想

最終号

2009年9月



2008～2009年度
国際ロータリーのテーマ

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2760
国際ロータリー第2760地区ガバナー 片山主水



【仏のまどろみ】 撮影 西名古屋分区 名古屋中RC 堀江 陽平

タイ、遺跡の街アユタヤにて。暑い国ゆえか、昼寝にまどろむ仏の目が可愛い。